

令和6年度

水道事業年報

(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

福知山市上下水道部

# 福知山市上水道



碑念記道水

京都府知事從四位勲三等瑞宗宣聞下題  
夫近町水道者都市發展之一大要素而都市文化施設莫不併之者舊本町當山陰之咽喉軍事交通之要衝而  
水質極不良南部台地帶雖及鑿井六十尺尚不能得良水市街地比年浸洪水二千有餘井水惡化濁污泥  
地踏查越而六年四月設計裁壓五月提出布設並附常豫算於時會即日可決矣六月稟請詔許十一月布設  
認可備亦許可得水源地踏查業與開起工許可十二月置工事臨時委員尚以近隣教授仰賴閑居愚  
用地買收陸軍用地借用保林解除電線路移轉國府縣道掘鑿占用鐵道橫斷之許可水利關係電力供給  
交涉等終了於是昭和七年三月起工翌八年五月竣工矣工事要役人夫光萬餘鐵管布設延長九里餘  
計畫給水人員二萬五千尚有橋梁水工萬圓余額工費四十萬圓求三十人六萬圓備償價頤事業費成國資十萬圓  
光町民宿皆之待望此殆工程費四十一年六月十七日仰上司賜場慶風大破工式典全町雀躍舞而祝福本町而  
圓滿可謂有以矣願本事業之克收豫期以上成果者時方際會財界不況材料之低價產絆經濟之不振使後  
輩貢懸命努力能率增進工事進捗尚由監督官廳之懇切指導町政機關之緊始熱誠努力更町民諸氏之  
深厚援助得本傳福祉後世者莫不可不謂本町之欣幸也因達碑而鐫刻其之梗概云爾

水道記念碑  
(意訳分)

京都府知事從四位勲三等齋藤宗宣閣下題額

夫れ上水道は都市発展の一大要素にして、都市の文化施設として伴わざるものはない。本町は当山陰の咽喉、軍事・交通の要衝にして、近ごろ町勢とみに興隆している。戸数四千七百軒、人口二万三千人、遂年、膨脹發展し、近代的商工都市として、あまねく世のため囑望する所である。しかして、飲料水質極めて不良、南郊台地帯は鑿井に及びがたく、六十尺でなお良水を得ることが出来ない。市街地は、この年洪水に二千有余の戸戸が浸る。井水たちまち渾に濁汚泥と化す。これに加えるに、最も脅威を感じるのは、水質不良による伝染病で、全国希有の高率を示すこと一事がなり。若し夫れ防火用水の不便の如く、轉じて寒心に堪えざるにあらば、これ水道布設を以つて本町の最も喫緊の要事。町民、常に待ち望む所なり。是において昭和四年を経て、町会の議、調査に着手。翌年二月基本調査を終了。実施調査のため尋ね及び、臨時委員を設けて先進各地を視察。特に京都帝国大学工学部教授近藤泰夫氏を委嘱し、実地踏査をなす。越して六年四月、設計が成り、翌五月、布設並びに附帶予算を町会に提出し、即日可決した。六月、稟請を認許し、十一月布設を認可し、起債また許可を続けて得る。水源地の諸種作業を興開し、起工を許可する。十二月工事臨時委員を置き、なお以つて近藤教授を顧問に仰ぐ。その時から用地を買収し、陸軍用地を借用、保安林を解除、電線路を移転し、国府県道の掘鑿占用、鉄道横断の許可、水利関係、電力供給交渉等、ことごとく終了した。是において昭和七年三月起工、翌八年五月竣工した。工事に要した役人夫は九万人余、鉄管の布設延長は九里余、計画給水人員は二万五千人。なお将来の給水五万人の準備があり、消火栓百八十二箇所、水圧は市中心で百六十尺。實に町民の宿昔の待望に充足する。この総工費四十万円、三十六万円を起債に求め、特に請願事業の助成国費十萬円を受け、府費三万五千円の補助を以つて償還資源となす。昭和八年六月十七日、上司の臨場を仰ぎ、成大なる竣工式典を挙げ、全町雀躍鼓舞して祝福す。本町の前途まことに有為と言ふべし。顧みるに本事業の克く予期以上の成果を収めたのは、時まさに財界不況に際し、材料の低価、産業經濟の不振、従業員は懸命努力せしめ、依つて能率よく工事の進捗を増進す。なお、監督官庁の懇切な指導、町政機関の終始熱心な努力による。更に町民諸氏の深厚なる援助を得、永く福祉を後世に伝えるは、眞に本町の欣幸と謂うべき也。因みに建碑して、その梗概を銘刻し公示する。



上下水道部庁舎・堀浄水場



集中監視システム



堀浄水場



堀山配水池



下荒河浄水場



神谷配水池



波江第4取水ポンプ所



石原配水池



仏谷浄水場



橋谷加圧ポンプ所



橋谷配水池



下天津浄水場



上佐々木第2浄水場



中佐々木配水池



芦渕浄水場



芦渕原水調整棟



寺尾配水池



丸山浄水場



菟原浄水場



菟原配水池



岬浄水場



大原浄水場



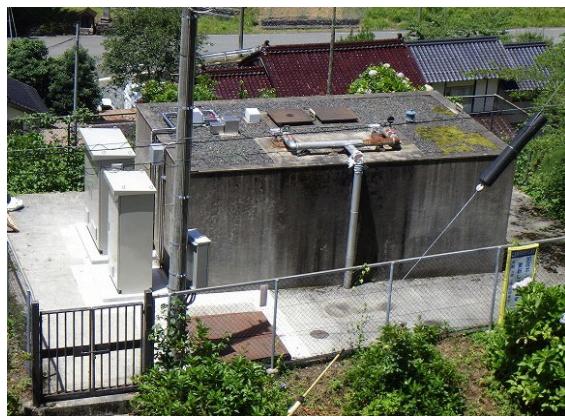
大身浄水場



加用浄水場



今里浄水場



小畠第1配水池・小畠第2加圧ポンプ所



今西中浄水場



日置浄水場



上町浄水場



上町第2配水池



副谷浄水場



副谷配水池



金屋浄水場



金屋配水池



夏間第2浄水場



夏間配水池



有路配水池



筈巻水質測定所



梅谷残塩測定所



田ノ谷水質測定所



台頭水質測定所

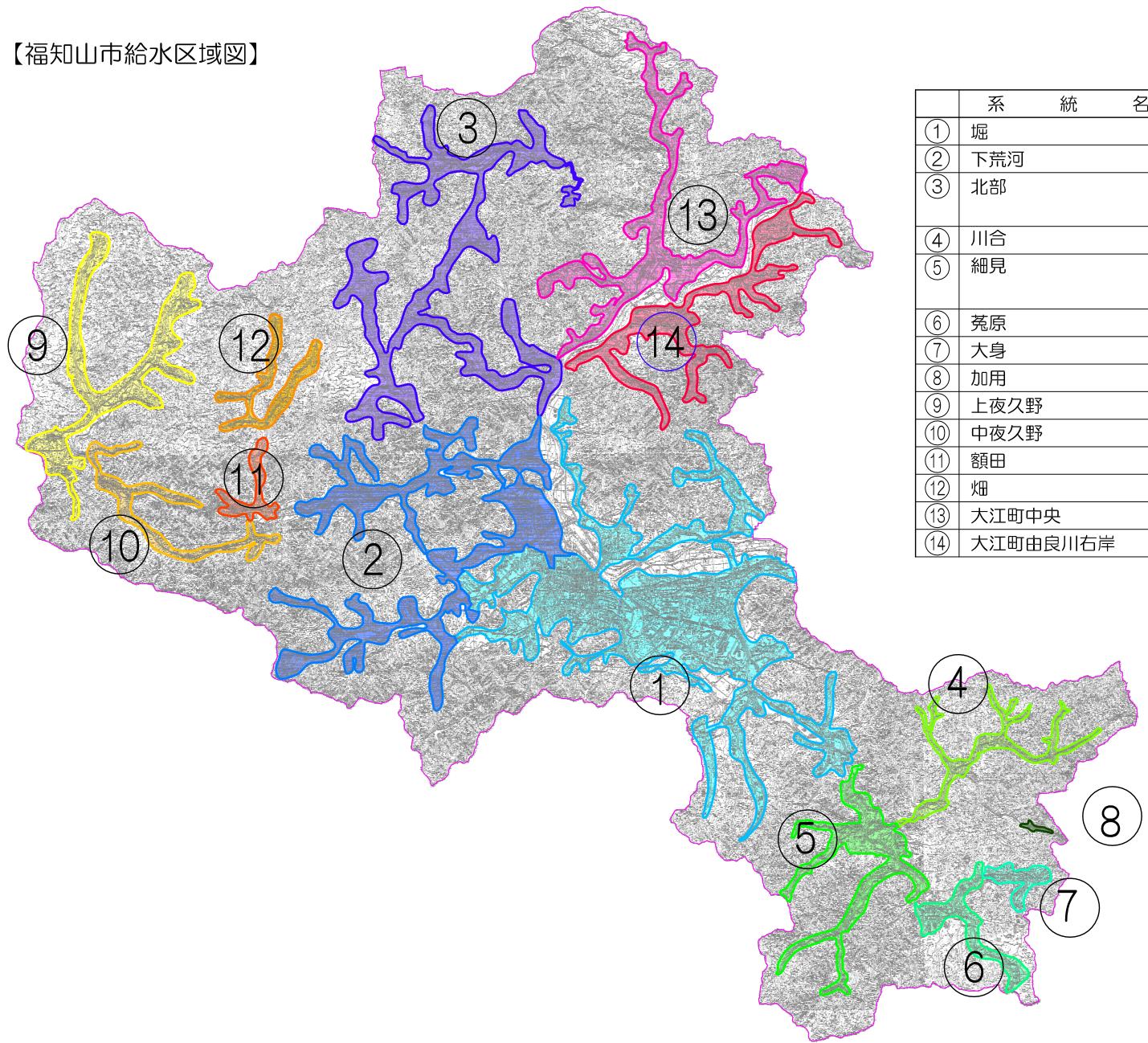


上町水質測定所



有路下水質測定所

【福知山市給水区域図】

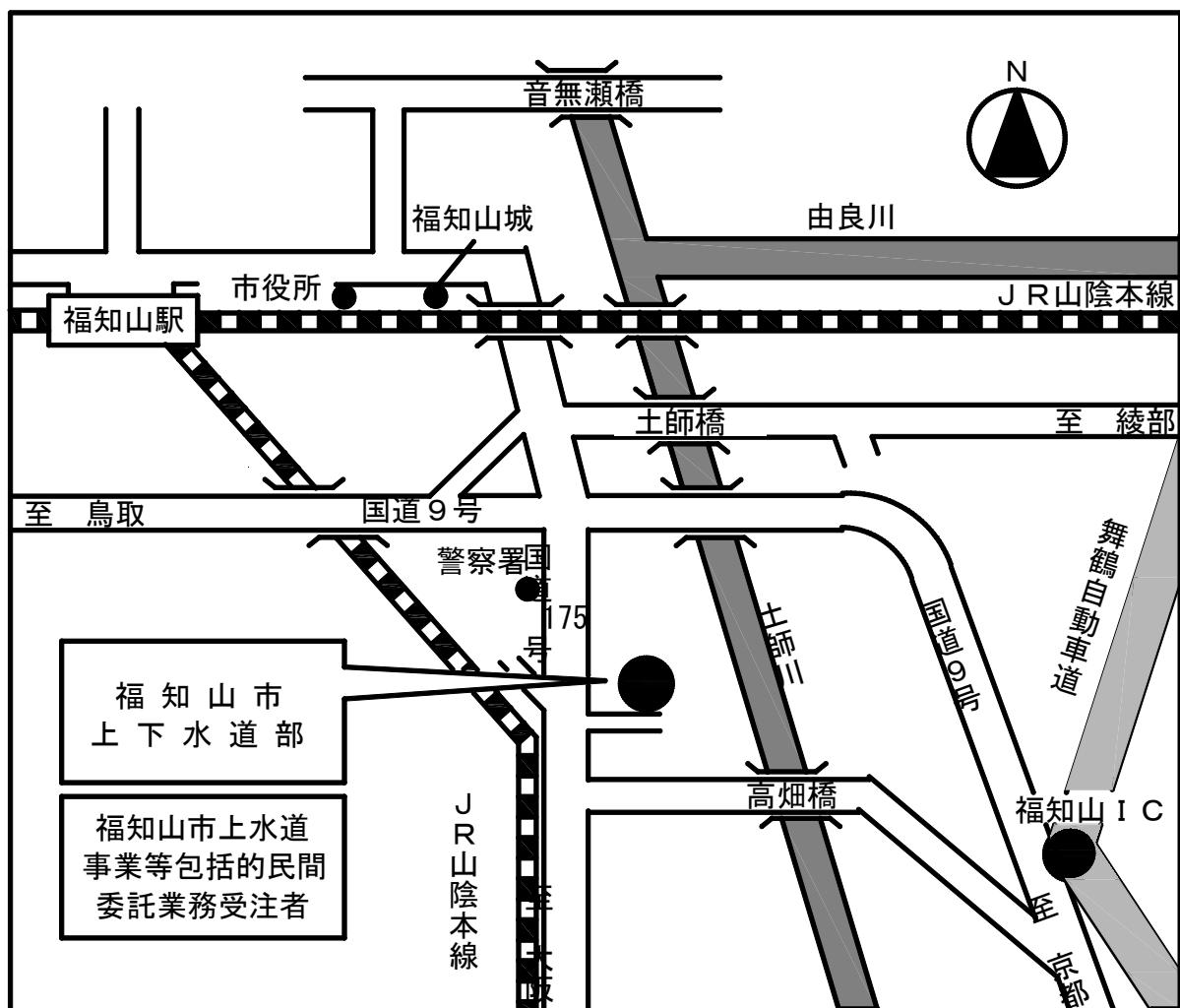


	系 統 名	施 設 名	凡 例
①	堀	堀净水場	■
②	下荒河	下荒河净水場	■
③	北部	仏谷净水場 上佐々木第1净水場 下天津净水場 上佐々木第2净水場	■
④	川合	岬净水場 大原净水場	■
⑤	細見	芦渕净水場 丸山净水場 田ノ谷净水場 寺尾草山净水場	■
⑥	菅原	菅原净水場 轰净水場	■
⑦	大身	大身净水場	■
⑧	加用	加用净水場	■
⑨	上夜久野	上町净水場 副谷净水場	■
⑩	中夜久野	日置净水場	■
⑪	頭田	今西中净水場	■
⑫	畠	今里净水場	■
⑬	大江町中央	金屋净水場	■
⑭	大江町由良川右岸	夏間净水場	■

# 場所案内

## ◎福知山市上下水道部

〒620-0876 京都府福知山市字堀（水内）945 番地



# 目 次

<b>第1章 水道事業の沿革</b>	.....	1
<b>第2章 組織・機構</b>		
1 機構図	.....	9
2 職員配置表	.....	10
3 事務分掌	.....	11
4 組織の変遷	.....	16
<b>第3章 水道事業</b>		
1 創設・拡張事業の沿革	.....	19
2 施設の概要	.....	24
(1) 取水施設	.....	24
(2) 净水施設	.....	25
(3) 配水施設	.....	26
(4) 堀净水場	.....	29
(5) 戸田净水場	.....	30
(6) 下荒河净水場	.....	30
(7) 仏谷净水場	.....	31
(8) 下天津净水場	.....	31
(9) 上佐々木第1净水場	.....	31
(10) 上佐々木第2净水場	.....	31
(11) 丸山净水場	.....	32
(12) 田ノ谷净水場	.....	32
(13) 芦渕净水場	.....	32
(14) 寺尾草山净水場	.....	33
(15) 轟净水場	.....	33
(16) 菴原净水場	.....	33
(17) 大身净水場	.....	34
(18) 大原净水場	.....	34
(19) 岛净水場	.....	34
(20) 今里净水場	.....	35
(21) 今西中净水場	.....	35

(22) 日置浄水場	.....	35
(23) 上町浄水場	.....	36
(24) 副谷浄水場	.....	36
(25) 金屋浄水場	.....	36
(26) 夏間第1浄水場	.....	37
(27) 夏間第2浄水場	.....	37
(28) 加用浄水場	.....	37
(29) 加圧ポンプ所	.....	38
(30) 水質測定所等	.....	40
3 取水・送水・配水	.....	42
(1) 施設別の取水量・配水量	.....	42
(2) 日平均・日最大配水量	.....	47
(3) 月別電力使用量	.....	47
(4) 有効・無効水量	.....	48
(5) 管路の延長等	.....	49
(6) 漏水調査の状況	.....	52
(7) 管路布設の状況	.....	52
(8) 電力・薬品・材料の使用量	.....	53
(9) 水質検査結果	.....	54
4 業務の状況	.....	60
(1) 業務量等の比較	.....	60
(2) 給水戸数・給水量の状況	.....	61
(3) 届出・受付の状況	.....	62
(4) 料金納付の状況	.....	62
5 財務の状況	.....	63
(1) 損益計算書の比較	.....	63
(2) 資本的収支の比較	.....	64
(3) 貸借対照表の比較	.....	65
(4) 給水1m <sup>3</sup> あたりの費用構成	.....	68
(5) 企業債の状況	.....	69
(6) 経営・財務の分析	.....	70
6 料金等の変遷	.....	71
(1) 加入金の変遷	.....	71
(2) 水道料金の変遷	.....	71

## **第4章 旧簡易水道事業**

1 拡張事業の概要	76
2 旧簡易水道設立の沿革	78
3 給水開始統合表	79
4 旧簡易水道使用料の変遷	81

### **(参考資料)**

1 京都府内市町村の1か月の水道料金	84
2 類似事業体等の1か月の水道料金	84

## 第1章 水道事業の沿革

年 月	主 な 事 項
明治22年 4月	町村制施行 福知山町となる
23年 一	国の水道条例発布
44年 一	歩兵第20連隊営舎に軍専用水道布設
大正9年 7月	福知山駅に鉄道専用水道布設
昭和4年 5月	基本調査に着手
6年 11月	事業認可申請 上水道事業創設認可 給水区域 福知山町一円とする (第2期工事として蛇ヶ端・高畑・森垣・荒木) 水 源 土師川 最大取水量 $0.0579\text{m}^3/\text{sec}$
7年 3月	工事着工
7月	個人給水工事申込受付開始
8年 1月	屋内給水工事着工
3月	水源地揚水ポンプ運転開始
4月	福知山町水道条例公布
"	完成部分より個人給水開始
6月	水道敷設事業竣工 緩速ろ過池 $480\text{m}^3$ 3池 配水池 $1,750\text{m}^3$ 2池 ポンプ及びポンプ室、塩素滅菌設備 1式 消火栓 182ヶ所
7月	個人給水工事完了
11年 4月	水道係から水道課となる
10月	雀部・庵我・下豊富三カ村が福知山町に合併
12年 4月	市制施行 福知山市となる
13年 4月	市制施行に伴い水道使用条例を制定
21年 4月	土木水道課となる(水利組合との規定解除)
24年 4月	下川口・西中筋・上豊富三カ村が福知山市に合併
25年 7月	警察予備隊(現在の緑ヶ丘の一部)に配水管布設
12月	警察予備隊駐屯
26年 9月	第1次拡張事業認可(最大取水量 $0.167\text{m}^3/\text{sec}$ ) 給水区域の拡張 土師・前田・猪崎・城山・下豊富の一部 定額制(放任専用水栓)から計量制に移行、メーター取付開始
27年 3月	第1次拡張事業第1期工事完了 取水ポンプ 口径 $250\text{mm}$ $0.1157\text{m}^3/\text{sec}$ 30馬力 1台 送水ポンプ 口径 $250\text{mm}$ $4.6\text{m}^3/\text{min}$ 100馬力 2台
8月	地方公営企業法公布
28年 3月	浄水池完成 $120\text{m}^3$
9月	台風13号による被害発生
29年 3月	第1次拡張事業第2期工事完了

年 月		主 な 事 項
昭和29年	4月	緩速ろ過池(4号) 600m <sup>2</sup> 1池 完成
	6月	ガス水道課となる
30年	3月	第1次拡張事業第3期工事完了 配水管布設 駅前(都市計画街路)・本町・鎧物師・猪崎・土師 ・前田・駅裏・小谷ヶ丘・笹尾の各地及び一部
	"	岩戸簡易水道給水開始
	"	下小田簡易水道給水開始
	4月	上六人部・中六人部・下六人部・上川口・金谷・三岳・金山・雲原の8カ村が福知山市に編入合併
31年	4月	辻簡易水道給水開始
	9月	佐賀村分村し福知山市に編入合併
32年	1月	喜多簡易水道給水開始
	4月	水道課となる
	6月	水道法公布
33年	3月	配水管布設(第2回工事)完了 西岡・前田・土・水内・東堀・駅前(区画整理区域)
	4月	地方公営企業法全面適用、部制施行、管理者設置
	"	公営企業部水道課となる
	7月	26年度から実施したメーター取付完了
	"	甘栗樽水簡易水道給水開始
34年	1月	池田岩崎簡易水道給水開始
	4月	立原簡易水道給水開始
	"	十三丘簡易水道給水開始
	10月	小松ヶ丘地区配水管布設
35年	4月	畠中簡易水道給水開始
36年	3月	新庄・厚地区配水管布設
	4月	大内簡易水道給水開始
	6月	川北簡易水道給水開始
37年	1月	旭が丘・夕陽が丘地区配水管布設、加圧ポンプ・配水池設置
	4月	正明寺簡易水道給水開始
	7月	下川口簡易水道給水開始
38年	1月	寒波により水道管給水管被害続出
	5月	小田簡易水道給水開始
39年	3月	本堀・緑ヶ丘地区配水管布設 2,572m
	"	第2次拡張事業認可 給水区域の拡張 土・石原・池部 水利権13,200m <sup>3</sup> /日
40年	7月	長田簡易水道給水開始
	6月	緩速ろ過池(5号) 600m <sup>3</sup> 1池 完成
		取水ポンプ増設 22kW 1台
	10月	矢見所加圧ポンプ設置

年 月		主 な 事 項
昭和41年	1・2月	寒波による凍結事故多発 1月21日(-11.6°C)1月22日(-7°C)2月8日(-4.5°C)
	8月	蛇ヶ端地区配水管布設 972m
	12月	土師地区配水管布設 1,800m
42年	1月	寒波による給水管凍結事故発生 1月17日(-12.0°C)
	7月	浄水場落雷により配電設備焼失 一時全市断水
	12月	寒波による給水管凍結事故発生 12月30日(-8.8°C)12月31日(-9.8°C)
	"	駅裏・羽合地区配水管布設 1,070m
43年	3月	中・池部地区配水管布設 3,235m
	"	第3次拡張事業認可 給水区域の拡張 正明寺・向野・上荒河・岩井・奥野部 第2水源取水量 10,000m³/日 (水利権11,000m³/日・土師川) 堀山第2配水池(2-1)完成 2,000m³
44年	7月	経理課を廃止
	10月	第3次拡張事業第1期工事完了 浄水池・管理棟(3階)完成 第2水源設備完成
	11月	水道課事務所が水内管理庁舎に移転
45年	3月	第3次拡張事業変更認可 第2水源位置の変更(由良川と土師川の合流点近くまで下がる) 取水施設及び導水施設の変更
	4月	赤水対策 配水管クリーニング鉄物師他 2,010m
	"	市場簡易水道給水開始
	"	日吉ヶ丘にダクタイル鉄管布設
46年	1月	第4次拡張事業認可 給水区域の拡張 長田野工業団地・長田・多保市・戸田・興・観音寺 (一般給水30,000m³十工業団地2,000m³) 第3水源新設10,000m³/日 (水利権11,000m³/日・由良川)
	4月	業務課を新設
	6月	第3次拡張事業第3期工事完了 急速ろ過池(1・2・3・4号)、薬品注入設備完成
	"	堀山第3配水池(3-1)完成
	7月	急速ろ過施設稼働
	8月	土師橋以東断水 給水車出動
	9月	田野簡易水道給水開始
	10月	金谷簡易水道給水開始
47年	3月	土師川水管橋架設完成
	"	第4次拡張事業第2期工事完了 取水、導水、送水、配水管布設及び長田野工業団地幹線配水管布設
	6月	公舎完成
	"	長田野工業団地内給水開始

年 月		主 な 事 項
昭和47年	7月	豪雨災害により給水車出動
	11月	岩井・上下荒河・奥野部地区及び森垣地区配水管布設
48年	7月	中村団地加圧ポンプ施設完成
	"	第1水源集水埋渠改良工事完了
	9月	第3次拡張事業第4期工事完了 堀山第1配水池(1-1,1-2)完成 1,500m <sup>3</sup> 2池
	10月	職員厚生施設(清水寮)完成
49年	3月	長田野工業団地造成完成
	"	長田野住宅団地配水管布設完了
	"	専門業者による漏水調査開始
	6月	石原地区配水管布設
	7月	長尾簡易水道給水開始
	"	北山簡易水道給水開始
	12月	上六人部簡易水道給水開始
50年	1月	向野加圧ポンプ設置
	3月	堀地区(国道堀バイパス)600mm配水管布設
	8月	浄水汚泥排水処理施設完成
	10月	長田段・上松・岩間地区配水管布設
51年	3月	第4次拡張事業変更認可(第1回変更) 給水区域の拡張 荒木・安井・筈巻・牧の一部・岩間 興・半田地区配水管布設
	"	荒木配水池(55m <sup>3</sup> 2池)及び加圧ポンプ所設置
	"	赤水対策 配水管更生モルタルライニング工事着手 南栄町他 1,025m
	4月	佐賀簡易水道給水開始
	7月	豊富簡易水道給水開始
	12月	観音寺地区配水管布設
	"	安井・筈巻地区配水管布設
52年	2月	薬品沈澱池完成
	3月	第1水源、第3水源改良
	4月	三岳簡易水道給水開始
	6月	急速ろ過池及び操作室(5・6号)増設
	7月	川口簡易水道給水開始
	"	経理課を設置
	10月	老朽管(石綿セメント管)布設替着手
53年	3月	安井加圧ポンプ所及び配水池(70m <sup>3</sup> 2池)完成
	"	夕陽が丘加圧ポンプ所設置
54年	1月	かしの木台加圧ポンプ所設置
	3月	かしの木台配水池(800m <sup>3</sup> 1池)完成
	5月	篠尾区画整理区域配水管布設着手
	8月	第3取水ポンプ設置 37kW

年 月		主 な 事 項
昭和54年	9月 11月	北陵簡易水道給水開始 第4次拡張事業変更認可(第2回変更) 給水区域の拡張 池田・岩崎・島田・野間仁田・下地・中地 後正寺・大内山田
55年	2月 3月 〃 〃 〃 11月	前田区画整理区域配水管布設着手 第1・2配水系配水池(同心円型1-3,2-2)完成1,100m <sup>3</sup> 及び980m <sup>3</sup> 各1池 上豊富簡易水道給水開始 多保市地区配水管布設着手 水道庁舎増改築(2階部分 延べ988.61m <sup>2</sup> ) 第2沈澱池傾斜板装置完成
56年	1月 〃 9月	和久市・厚区画整理区域配水管布設着手 島田地区配水管布設着手 大内地区配水管布設着手
57年	9月	大内配水池(265m <sup>3</sup> 1池)完成
58年	1月 3月 〃 4月	大内簡易水道廃止、上水道に統合、給水開始 戸田地区配水管布設着手 水道管路図修正委託業務完成 業務課・経理課を統合し、総務課を設置
59年	2月 3月 〃 8月	第2送水ポンプ(第1号)設置 堀山第3配水池(3-2)増設完成 1,500m <sup>3</sup> 1池 第4次拡張事業完成 鉛管の給水管をポリエチレン管に布設替着手 東堀地区配水管布設 59~61年
60年	3月 4月 5月	51年度から着手したライニング工事(旧市街地)完了 池田岩崎簡易水道廃止、上水道に統合、給水開始 第2・第3導水管切替弁設置
61年	3月 4月 7月	第1水源改良(ウェルスクリーンφ 800mmに布設替) 長田簡易水道廃止、上水道に統合、給水開始 三段池文化公園給水設備工事着手 送配水管 3,199m 加圧ポンプ所及び配水池 340m <sup>3</sup> 1池
62年	1月 3月	泉谷地区配水管布設 配水池(6.0m <sup>3</sup> 1池)完成 長田野住宅団地(現在の西平野町)配水管布設
63年	2月 〃 3月	つつじヶ丘加圧ポンプ所設置工事着手 駅南区画整理区域配水管布設着手 蛇ヶ端ポンプ所発電機設置(ガスタービン)
平成元年	3月 4月 〃	夕陽が丘配水池(460m <sup>3</sup> 1池)完成 水道料金(給水使用料、量水器使用料)に消費税転嫁 水道メーター検針業務委託
4年	1月 2月	荒河・岩井土地区画整理区域配水管布設完成 滅菌設備の改良(次亜塩素酸ナトリウム生成装置)完成

年 月		主な事項
平成4年	9月	駒場区画整理区域配水管布設着手
5年	3月	堀山第1・2配水池完成(2階層式) 第1配水池(1-4) 2,080m <sup>3</sup> 第2配水池(2-3) 1,250m <sup>3</sup>
	"	第4次拡張事業変更認可(第3回変更) 水源の種類及び取水地点 浅井戸(地下水) 東堀・戸田・下荒河
	6月	水道料金改定(改定率19.10%)
	6月	第1回水道施設見学会開催
6年	7月	堀第4水源取水開始
	8月	小雨による異常気象発生
	9月	音無瀬橋架替による配水管添架工事完了
	11月	新土師橋配水管添架工事着手
	12月	石原区画整理区域配水管布設着手
7年	1月	阪神淡路大震災に伴う給水支援 (1月～3月)
	"	福知山市上下水道ガスサービスセンター(株)業務開始
	3月	駒場配水池(450m <sup>3</sup> 1池)完成
	8月	さくら橋配水管添架工事完成
	11月	荒木配水池(350m <sup>3</sup> 1池)完成
8年	3月	堀第1水源改良
	"	上水道60年記念『福知山市水道のあゆみ』発刊
	6月	第1回水道まつり開催
	8月	戸田浄水場竣工(8月8日)
	10月	向島橋配水管添架工事完成
9年	2月	堀山配水池(2-1)緊急遮断弁設置
	4月	公認業者制から指定給水装置工事事業者制に移行
	6月	水道料金改定(改定率15.53%)
	7月	福知山市制施行60周年記念事業ライフラインフェスティバル開催
	8月	西中筋(5地区)戸田浄水場より給水開始
	12月	石原配水池(同心円型)完成 2,340m <sup>3</sup>
10年	3月	戸田浄水場消石灰注入設備設置工事完成
	4月	福知山市水道事業給水条例施行
	6月	「水道週間」の取り組みとして水道施設見学会を実施
	9月	台風7号の異常降雨出水により第1水源被災
	12月	公営企業部新庁舎増築 RC3階建 延べ面積1293,60m <sup>2</sup>
11年	3月	堀第1水源取水施設災害復旧
	3月	集中監視システム、水道管路情報管理システム稼働
	3月	庁舎改造工事完成
	6月	水道料金改定(改定率15.84%)メーター使用料を廃止
	8月	小雨による異常気象発生

年 月	主な事項
平成14年	3月 下荒河第1ポンプ所築造 7月 堀及び戸田浄水場避雷針設備設置 8月 堀浄水場覆蓋工事完成
15年	3月 下荒河浄水場築造に伴う神谷配水池完成 4,800m <sup>3</sup>
16年	3月 堀浄水場第1取水ポンプインバーター盤増設 6月 第5次拡張事業認可 給水区域の拡張 川北、田野、上六人部、佐賀、豊富、上豊富 堀浄水場第4水源の廃止・浄水方法の変更 下荒河浄水場取水地点の変更・浄水方法の変更
18年	1月 三和・夜久野・大江3町合併
19年	6月 下荒河浄水場竣工・給水開始 〃 水道料金改定(改定率0%)口径別料金体系へ移行
20年	4月 3階建て以上集合住宅特例料金施行
21年	4月 上豊富、豊富、佐賀、上六人部、田野、川北の6簡易水道の上水道統合 11月 福知山市水道ビジョン策定
22年	3月 第5次拡張事業変更認可 給水区域の拡張 牧川筋 6月 水道料金改定(改定率15.55%) 12月 三和・夜久野・大江遠隔監視装置統合
23年	3月 東日本大震災に伴う給水支援活動(3/16~6/1) 9月 3階建直結直圧式給水を施行
24年	3月 堀浄水場集中監視システム更新 〃 厚中間屋町・和久市他地域を神谷配水系統に切替
25年	3月 堀第2、3取水導水管布設替完成(H22~H24年度) 4月 牧川筋簡易水道の上水道統合 6月 高畠水管橋漏水事故 7月 堀浄水場緩速ろ過池更新工事(膜ろ過方式)着手
26年	6月 水道メーター検針を隔月検針に切換え 8月 豪雨災害により蛇ヶ端ポンプ所浸水被害
27年	2月 福知山市水道事業ビジョン中間見直し
28年	3月 堀浄水場緩速ろ過池更新工事(膜ろ過方式)竣工 4月 熊本地震に伴う給水支援活動(4/22~4/29)
29年	2月 第6次拡張事業認可 給水区域の拡張 北部、川合、細見、菟原、大身、上夜久野、 中夜久野、額田、畑、大江町中央、 大江町由良川右岸の11簡易水道及び 加用飲料水供給施設 取水地点の変更 下荒河浄水場 浄水方法の変更 仏谷浄水場、今里浄水場、大原浄水場、 副谷浄水場 4月 北部等11簡易水道及び加用飲料水供給施設を上水道に統合 簡易水道事業特別会計を水道事業会計に統合

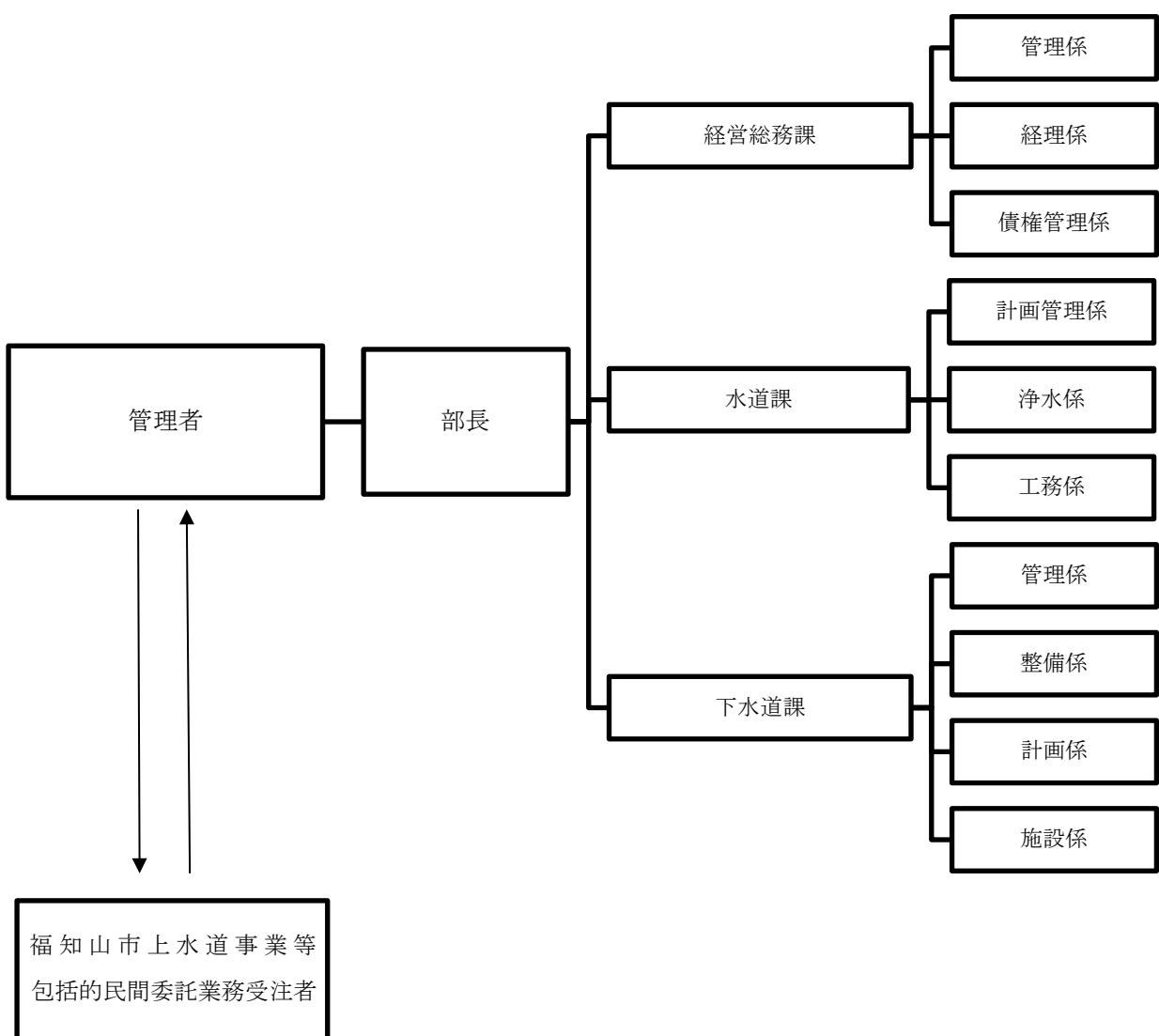
年　月		主　な　事　項
平成29年	7月	水道料金改定(改定率13.76%)
30年	1月	堀第3系統送配水管漏水事故
	3月	調整池築造工事に伴う波江第4取水ポンプ所稼働、 下荒河第1取水ポンプ所廃止
	7月	豪雨災害
	11月	上水道事業等包括的民間委託業務 契約締結
	12月	上水道事業等包括的民間委託業務 引継作業開始
31年	4月	上水道事業等包括的民間委託業務 業務開始
令和元年	12月	福知山市水道事業ビジョン策定
3年	1月	寒波による凍結事故多発 1月8日(-6.2°C)1月9日(-7.8°C)
	10月	和歌山市水管橋崩落事故に伴う給水支援活動(10/8~10/10)
5年	10月	第2次上水道事業等包括的民間委託業務 契約締結、引継作業開始
6年	1月	能登半島地震に伴う給水支援活動(1/18~1/22)
	3月	能登半島地震に伴う給水支援活動(3/4~3/9)
	4月	第2次上水道事業等包括的民間委託 業務開始

## 第2章 組織・機構

### 1 機構図

令和7年3月31日現在

(福知山市上下水道部等)



※平成25年6月1日より管理者不在のため、上下水道部長が管理者の職務を代理している。

## 2 職員配置表

令和7年3月31日現在

(単位：人)

区分	管理者	管	部	次	課	擔	參	課	專	係	主	主	技	主	性別		合 計
		理	長	長	長	當	事	長	門	官	長	任	查	師	事	男	女
管理 者																	
部 長			1												1		1
次 長																	
經營總務課	課 長				1											1	1
	管 理 係							1		兼			2		1	4	4
	經 理 係							1		兼	2	2			3	2	5
	債 權 管 理 係							1		兼	1	1		1	3	1	4
水道課	課 長			1	兼										1		1
	計 画 管 理 係							1		兼	1				1	1	2
	淨 水 係									1	3	1			5		5
	工 務 係							1		兼	3		1		5		5
下水道課	課 長			1	兼										1		1
	管 理 係							1		兼	2				2	1	3
	整 備 係							1		兼	3			1	5		5
	計 画 係									1	3				4		4
	施 設 係							1		兼	1	2	1		4	1	5
合 計		0	1	2	1	0	0	8	0	2	19	8	3	2	39	7	46

### 3 事務分掌

#### 【経営総務課】

##### 管 理 係

- ① 公印の管理に関すること。
- ② 職員の任免、服務、分限、懲戒、表彰その他人事に関すること。
- ③ 職員の定数及び配置に関すること。
- ④ 他の部局の任命権者との連絡調整に関すること。
- ⑤ 団体交渉及び労働協約に関すること。
- ⑥ 工事、業務、修繕(建設改良・修繕工事に係るもの)の入札及び契約に関すること。
- ⑦ 条例、規則(管理規定を含む)等の制定、改廃に関すること。
- ⑧ 部内調整(部内会議)に関すること。
- ⑨ 公用車の運転管理に関すること。
- ⑩ 他の所管に属さない事項に関すること。
- ⑪ 苦情処理共同調整会議の事務局に関すること。
- ⑫ ISOの推進に関すること。
- ⑬ 第3セクターに関すること。
- ⑭ 職員の給与事務、厚生・共済等に関すること。
- ⑮ 安全衛生に関すること。
- ⑯ 旅費に関すること。
- ⑰ 被服等の貸与に関すること。
- ⑱ 共有物品の調達に関すること。 (企業会計)
- ⑲ 庁舎の維持管理に関すること。 (清水寮管理を含む)
- ⑳ 電話・無線の維持管理に関すること。
- ㉑ 入札及び契約に係る広報に関すること。
- ㉒ 危機管理、防災計画及び訓練に関すること。
- ㉓ 上下水道部土地・建物管理台帳の整備に関すること。
- ㉔ 財産の取得、処分に関すること。
- ㉕ 行政財産 (庁舎を除く) の使用許可に関すること。
- ㉖ 災害に係る応急資材の調達管理に関すること。
- ㉗ ファイリングシステムの管理に関すること。
- ㉘ 環境マネジメントシステムに関すること。
- ㉙ 広報誌の編集に関すること。
- ㉚ 電子計算機等の維持管理に関すること。
- ㉛ ホームページの更新に関すること。
- ㉜ 家庭用雨水貯留槽普及促進及び補助金交付に関すること。
- ㉝ 上水道事業等包括的民間委託業務に関すること。

##### 経 理 係

- ① 財政計画及び資金計画に関すること。
- ② 基本計画・事業計画の総合調整に関すること。
- ③ 予算の編成及び執行管理並びに決算に関すること。
- ④ 収入、支出書類の審査に関すること。
- ⑤ 支払、収支日計及び収入伝票に関すること。
- ⑥ 現金、有価証券、資材及び物品の出納保管に関すること。
- ⑦ 企業債の発行手続に関すること。
- ⑧ 出納取扱金融機関及び収納取扱金融機関に関すること。
- ⑨ 貯蔵品の出納保管及び処分並びに資産の整理に関すること。
- ⑩ 経営戦略に関すること。

- ⑪ 上下水道事業経営審議会に関すること。
- ⑫ インボイス制度への対応に関すること。

#### **債権管理係**

- ① 水道事業指定給水装置工事事業者、下水道排水設備指定工事業者の登録・更新事務に関すること。
- ② 水道メーターに関すること。
- ③ 給水装置工事の新增設変更及び廃止に伴う加入金等調定に関すること。
- ④ 給水台帳の維持管理に関すること。
- ⑤ 専用水道・貯水槽水道（受水槽）に関すること。
- ⑥ 下水道排水設備（申請・竣工届）に関すること。
- ⑦ 下水道受益者負担金、特定環境保全公共下水道及び農業集落排水施設事業分担金の賦課・徴収に関すること。
- ⑧ 净化槽整備促進（浄化槽維持管理事業補助、浄化槽設置整備事業補助、浄化槽修繕費補助）に関すること。
- ⑨ 浄化槽使用開始等の届出事務及び浄化槽台帳の整理に関すること。
- ⑩ 水洗化促進に関すること。
- ⑪ 給水装置工事申請に関すること。
- ⑫ 料金・使用料の収納及び滞納整理に関すること。
- ⑬ 需要家の要望、意見等の処理に関すること。
- ⑭ 各事業等の統計・報告及び収支日計に関すること。
- ⑮ 料金・使用料の納入通知及び督促に関すること。
- ⑯ 水道預かり保証金の還付に関すること。
- ⑰ 料金・使用料の過誤納金に関すること。
- ⑱ 料金・使用料の減免に関すること。
- ⑲ 需要家台帳の整備に関すること。
- ⑳ 料金、使用料等の賦課漏れに関すること。
- ㉑ 給水停止に関すること。
- ㉒ 不納欠損処分及び債権放棄に関すること。
- ㉓ 公暴連、公金収納研究会及び私債権部会に関すること。
- ㉔ 滞納者の追跡調査に関すること。
- ㉕ 道路等の占用に関すること。
- ㉖ 上水道事業等包括的民間委託業務に関すること。

## **【水道課】**

#### **計画管理係**

- ① 水道事業の認可に関すること。
- ② 水道事業基本計画（水道事業ビジョン）に関すること。
- ③ 水道事業年報及び水道事業統計に関すること。
- ④ 課の予算編成、執行管理及び決算に関すること。
- ⑤ 条例、規則等の制定及び手続きに関すること。
- ⑥ 広報活動及び各種調査に関すること。
- ⑦ 収入及び支出書類の審査に関すること。
- ⑧ 日本水道協会に関すること。
- ⑨ 上水道事業等包括的民間委託業務に関すること。

#### **浄水係**

- ① 水道施設（取水・浄水場・配水池等）の維持管理に関すること。
- ② 水道施設（取水・浄水場・配水池等）の更新計画・耐震化に関すること。

- ③ 水道施設（取水・浄水場・配水池等）の運用に関すること。
- ④ 水道施設管理台帳（取水・浄水場・配水池等）に関すること。
- ⑤ 水道施設（取水・浄水場・配水池等）の設計・工事に関すること。
- ⑥ 水道事業（取水・浄水場・配水池等）の補助申請及び実績報告並びに起債申請に関するこ  
と。
- ⑦ 水質検査に関すること。
- ⑧ 水安全計画に関すること。
- ⑨ 水源及び水質の管理並びに検査に関すること。
- ⑩ 水利権及び取水施設の占用に関すること。
- ⑪ 上水道事業等包括的民間委託業務に関すること。

### **工 務 係**

- ① 水道施設（管路）の維持管理に関すること。
- ② 水道施設（管路）の更新計画・耐震化に関すること。
- ③ 水道施設（管路）の運用に関すること。
- ④ 水道施設（管路）の占用に関すること。
- ⑤ 水道施設管理台帳（管路）に関すること。
- ⑥ 水道施設（管路）の設計・工事に関すること。
- ⑦ 水道事業（管路）の補助申請及び実績報告並びに起債申請に関すること。
- ⑧ 開発協議に関すること。
- ⑨ 鉛給水管の更新に関すること。
- ⑩ 上水道事業等包括的民間委託業務に関すること。

## **【下水道課】**

### **管 理 係**

- ① 事業計画の調整に関すること。
- ② 広報活動及び各種調査、事業統計に関すること。
- ③ 収入及び支出書類の審査に関すること。
- ④ 社会資本整備計画に関すること。
- ⑤ 下水道事業・農業集落排水施設事業の補助申請に関すること。
- ⑥ 条例、規則等の制定及び手続きに関すること。
- ⑦ 課の予算執行、決算に関すること。
- ⑧ 下水道事業年報に関すること。

### **整 備 係**

- ① 管きょ（汚水）施設等の事業計画及び事業認可に関すること。
- ② 管きょ（汚水）施設等の設計・工事及び維持管理・調査に関すること。
- ③ 公共下水道・農業集落排水施設の台帳に関すること。
- ④ 管きょ（汚水）施設等のストックマネジメント・地震対策に関すること。
- ⑤ 物件設置に関すること。
- ⑥ 開発協議に関すること。
- ⑦ 下水道排水設備の技術基準に関すること。
- ⑧ 管きょ（汚水）施設等の道路・河川の占用に関すること。
- ⑨ 不明水対策に関すること。
- ⑩ 下水道ビジョンに関すること。

### **計 画 係**

- ① 浸水対策事業の計画、執行に関すること。
- ② 治水対策協議会に関すること。

- ③ 排水ポンプ車の管理運用に関すること。
- ④ 雨水貯留施設、下水道管理水路の維持管理に関すること。
- ⑤ 下水道施設の設計・築造に関すること。
- ⑥ 土のうステーションに関すること。
- ⑦ 下水道総合地震対策事業の計画、執行に関すること。
- ⑧ 雨水排水施設ストックマネジメント事業の計画、執行に関すること。
- ⑨ 由良川水系流域治水プロジェクトに関すること。

### 施 設 係

- ① 公共下水道（特環含む）処理場、中継ポンプ場、雨水ポンプ場、マンホールポンプ場及び雨水貯留施設等のポンプ設備の維持管理並びに維持管理委託に関すること。
- ② 公共下水道（特環含む）処理場、中継ポンプ場、雨水ポンプ場、マンホールポンプ場及び雨水貯留施設等のポンプ設備の改築更新に係る設計・工事及び計画に関すること。
- ③ 農業集落排水施設（汚水処理場）の維持管理並びに維持管理に関すること。
- ④ 農業集落排水施設（汚水処理場）の改築更新に係る設計・工事及び計画に関すること。
- ⑤ 公共下水道（特環含む）及び農業集落排水の処理施設に関わる台帳・図面管理に関するこ  
と。
- ⑥ 公共下水道（特環含む）及び農業集落排水の処理施設に関わるストックマネジメント・地  
震対策に関すること。
- ⑦ 福知山終末処理場汚泥処理施設再構築事業に関すること。
- ⑧ 特定施設、除害施設の受付、水質監視及び指導に関すること。
- ⑨ し尿投入施設の維持管理に関すること。
- ⑩ 下水道B C P計画、下水道ビジョンに関すること。
- ⑪ 福知山終末処理場の公害防止協定に関すること。
- ⑫ 下水道事業維持管理年報に関すること。

### 【上水道事業等包括的民間委託業務受注者】

- ① 広報活動に関すること。
- ② 水道メーターに関すること。
- ③ 給水装置工事の新增設変更及び廃止に伴う加入金等調定に関すること。
- ④ 給水台帳の維持管理に関すること。
- ⑤ 専用水道・貯水槽水道（受水槽）に関すること。
- ⑥ 下水道排水設備（申請・竣工届）に関すること。
- ⑦ 水洗化促進に関すること。
- ⑧ 給水装置工事申請に関すること。
- ⑨ 料金・使用料の収納及び滞納整理に関すること。
- ⑩ 需要家の要望、意見等の処理に関すること。
- ⑪ 各事業等の統計・報告及び収支月計に関すること。
- ⑫ 料金・使用料の納入通知及び督促に関すること。
- ⑬ 水道の開閉栓等申込みに関すること。
- ⑭ 料金・使用料の過誤納金に関すること。
- ⑮ 料金・使用料の減免に関すること。
- ⑯ 需要家台帳の整備に関すること。
- ⑰ 3階建て以上の集合住宅の特例に関すること。
- ⑱ 料金、使用料等の賦課漏れに関すること。
- ⑲ 給水停止に関すること。
- ⑳ 滞納者の追跡調査に関すること。
- ㉑ 道路等の占用に関すること。

- ㉒ 水道事業ビジョンの点検等に関すること。
- ㉓ 水道施設の保全管理に関すること。
- ㉔ 水道施設の維持管理に関すること。
- ㉕ 水道施設の運用に関すること。
- ㉖ 水質検査に関すること。
- ㉗ 水安全計画に関すること。
- ㉘ 水源及び水質の保護に関すること。
- ㉙ 中央監視設備の維持管理に関すること。
- ㉚ 水道施設管理台帳に関すること。
- ㉛ 水道送配水及び使用量の維持管理記録に関すること。
- ㉜ 鉛給水管の更新に関すること。
- ㉝ 漏水調査に関すること。
- ㉞ マッピングシステムの整備に関すること。
- ㉟ 厅舎管理に関すること。

#### 4 組織の変遷

昭和8年4月		昭和11年	昭和12年4月	昭和21年4月	昭和29年6月
福知山町 土木課	水道係	水道課	福知山市 水道課	土木水道課	ガス水道課 庶務係 業務係 水道工務係 ガス工務係

昭和32年4月		昭和33年4月		昭和39年4月	
建設部 —		公営企業部 経理課	庶務係 経理係	公営企業部 経理課	経理係（庶務係）
水道課 業務係 工務係 浄水係		水道課	業務係 工務係 浄水場	水道課	業務係 工務係 浄水場
ガス課 業務係 経理係 工務係 ガス製造工場		ガス課	業務係 工務係 ガス製造工場	ガス課	業務係 工務係 ガス製造工場

昭和44年7月		昭和45年4月		昭和46年4月	
公営企業部 —		公営企業部 —		公営企業部 業務課	庶務係 業務係 経理係
水道課 庶務係 業務係 工務係 浄水場		水道課	庶務係 業務係 工務係 簡易水道係	水道課	配水係 浄水係 簡易水道係
ガス課 庶務係 業務係 工務係 ガス製造工場		ガス課	庶務係 業務係 工務係 ガス製造工場	ガス課	供給係 製造係

昭和49年10月			昭和52年10月			昭和58年4月		
公営企業部 業務課	庶務係 業務係 経理係		公営企業部 業務課	庶務係 業務係		公営企業部 総務課	庶務係 経理係 営業係	
水道課	配水係 浄水係		経理課 水道課	経理係 配水係 浄水係		水道課	配水係 浄水係	
簡易水道課	庶務係 工務係		簡易水道課	庶務係 工務係		簡易水道課	庶務係 工務係	
ガス課	供給係 製造係		ガス課	供給係 製造係		ガス課	供給係 製造係	

平成5年4月			平成7年4月			平成13年4月		
公営企業部 総務課	庶務係 経理係 営業係		公営企業部 総務課	庶務係 経理係 営業係		公営企業部 総務課	庶務係 経理係 料金係	
水道課	計画係 配水係 浄水係		水道課	計画係 配水係 浄水係		水道課	計画係 配水係 浄水係	
簡易水道課	庶務係 工務係		簡易水道課	庶務係 工務係		簡易水道課	庶務係 工務係	
ガス課	供給係 製造係		ガス課	計画係 供給係 製造係		ガス課	営業係 供給係 製造係	

平成14年4月			平成19年4月			平成22年4月		
ガス水道部 総務課	庶務係 経理係		ガス水道部 総務課	庶務係 経理係		ガス水道部 総務課	庶務係 経理係	
営業課	営業企画係 お客様サービス係		営業課	お客様サービス係 料金係		営業課	お客様サービス係 料金係	
水道課	計画係 上水道係 簡易水道係 施設係		水道課	計画係 上水道係 簡易水道係 施設係		水道課	浄水第1係 浄水第2係 工務係	
ガス課	供給係 施設係		ガス課	供給計画係 施設係		ガス課	供給計画係 施設係	

平成24年4月		平成25年4月		平成26年4月	
ガス水道部 総務課	管理係 管財契約係 経理係	上下水道部 総務課	管理係 管財契約係 経理係	上下水道部 総務課	管理係 管財契約係 経理係
営業課	お客様サービス係 収納係 料金管理係	お客様サービス課 窓口係 収納係 料金管理係	お客様サービス課 窓口係 収納係	お客様サービス課 窓口係 収納係	計画管理係 净水第1係 净水第2係
水道課	净水第1係 净水第2係 工務係	水道課	計画管理係 净水第1係 净水第2係	水道課	計画管理係 净水第1係 净水第2係
ガス課	供給計画係 施設係	下水道課	工務係 計画管理係	下水道課	工務係 計画管理係
下水道課	土木係 施設係		土木係 施設係		土木係 施設係

※下水道部を統合

※H25.4.1ガス事業を民間委譲

※H26.4.1料金関連業務を民間委託

平成27年4月		平成31年4月		令和3年4月	
上下水道部 総務課	管理係 経理係	上下水道部 経営総務課	管理係 経理係 債権管理係	上下水道部 経営総務課	管理係 経理係 債権管理係
お客様サービス課	窓口係 収納係				
水道課	計画管理係 净水第1係 净水第2係 工務係	水道課	計画管理係 净水係 工務係	水道課	計画管理係 净水係 工務係
下水道課	計画管理係 土木係 浸水対策係 施設係	下水道課	計画管理係 土木係 浸水対策係 施設係	下水道課	管理係 整備係 計画係 施設係

※H27.4.1管財契約係を統合、浸水対策係を設置

※H31.4.1総務課とお客様サービス課を統合  
経営総務課に債権管理係を設置  
水道課は净水第1係、第2係を净水係に統合  
上水道事業等包括的民間委託業務開始

※R3.4.1経営政策担当の専任次長を設置  
下水道課は計画管理係を管理係に土木係を整備係に浸水対策係を計画係に名称変更

## 第3章 水道事業

### 1 創設・拡張事業の沿革

#### ◎創設事業

上水道の創設は、昭和4年に調査に着手し、翌年2月基本調査の完了とともに実施調査を行い、水道布設計画案が樹立された。昭和6年11月16日付内務省京衛第150号で創設認可を受けて、昭和7年3月工事に着手。翌8年4月9日より完成部分の約1万人に給水を開始し、同年6月17日に竣工する。給水区域は市街地を対象とし、計画給水人口25,000人、計画給水量5,000m<sup>3</sup>/日（1人1日最大給水量2000）で、水源としては土師川の伏流水を取水した。浄水場は緩速ろ過池3池、ポンプ室1棟を設置し、塩素滅菌後、堀山配水池（2池 1,750m<sup>3</sup>）へ送水、自然流下で給水した。完成時の総事業費は416,302円であった。

#### ◎第1次拡張事業

第2次大戦後、地方都市は、疎開・復員等により急激な人口増となり、水使用量が加速的に増加した。昭和25年には水需要量が計画給水の1.8倍となり、同年12月には警察予備隊（現在の陸上自衛隊）の駐屯が開始され、給水要請も充分に満たしえぬ状況となり、昭和26年9月25日付で拡張事業の認可を受けた。計画給水人口32,000人、計画給水量12,000m<sup>3</sup>/日（1人1日最大給水量3750）とし、昭和26年10月から昭和32年3月の工期で緩速ろ過池、配水池を増設し、市街地周辺地区（元雀部村、庵我村、下豊富村の一部）に区域拡張を行った。その総事業費は26,935千円を要した。

#### ◎第2次拡張事業

さらに周辺地域より給水要請を受け、土、石原、池部の3地区を拡張し、昭和39年3月30日付厚生省収環第114号で認可を受けた。計画給水人口32,000人、計画給水量12,000m<sup>3</sup>/日（1人1日最大給水量3750）とし、昭和39年11月より昭和40年6月までの工期で完了し、その総事業費は39,000千円を要した。

#### ◎第3次拡張事業

市勢の発展と市民生活の向上、下水道の推進、市街地の人口増加などにより水需要は年々増加し、昭和42年夏季には、1日最大給水量が11,975m<sup>3</sup>を記録するまでに達した。

これらの水不足の解消と、給水区域の拡張（岩井、奥野部、上荒河、下荒河、向野、正明寺の一部）及び、今後の給水人口の増加を見込み、昭和43年3月1日付厚生省環第103号で認可を受け工事に着手した。

その概要は、計画給水人口 44,000 人、計画給水量 22,000 m<sup>3</sup>/日（1人1日最大給水量 500ℓ）とし、新たに由良川と土師川合流点から上流約 50m の位置で第2水源を確保し、集水埋渠（径 800mm）で伏流水を集水する。

浄水場は、薬品沈澱池、急速ろ過池、さらに第2配水池（容量 2,000 m<sup>3</sup>）等を新設し、拡張地区への配水管の布設を行った。これらの施設を集中管理するため水道管理庁舎を建設し、昭和 44 年 11 月新庁舎に移転を行い業務を開始した。総事業費は 5 億 740 万円余りを要した。

#### ◎第4次拡張事業

昭和 43 年から第3次拡張事業に着手してきたが、昭和 45 年度より、府営事業で長田野工業団地開発が始まり、同開発地、その周辺地域に給水を行うため、昭和 46 年 1 月 26 日付厚生省環第 48 号で認可を受けた。

#### ◎第4次拡張変更事業

昭和 51 年 3 月 27 日付厚生省環第 178 号で第1回変更認可を受け第4次拡張変更事業に着手、さらに昭和 54 年には、池田岩崎簡易水道、大内簡易水道を上水に統合する第2回変更認可を受け、工期を昭和 58 年度まで延長した。総事業費は 23 億 9,300 万円を要した。計画の概要は、計画給水人口 60,000 人とし、計画給水量 32,000 m<sup>3</sup>/日（1人1日最大給水量 533ℓ）とした。

水源は由良川と土師川の合流点の由良川にもとめ、第3水源を新設し、集水埋渠（径 800mm）で伏流水を取水した。浄水場は、さらに薬品沈澱室、急速ろ過池、第3送水施設を新設拡張し、第3配水池（容量 3,000 m<sup>3</sup>）を築造した。新たに拡張した地域の配水管布設も行い、昭和 59 年 3 月に完了。総事業費 30 億 8,000 万円を要した。

その後、年々増大する水需要に対処するため、平成 5 年 3 月に第3回変更認可を受けた。その概要は、計画給水人口 72,000 人、計画給水量 45,700 m<sup>3</sup>（1人1日最大給水量 635 ℓ）とし、新たに地下水を水源とするべく 3 カ所を選定した。1 番目に、水内地内に堀净水場第4水源（1,900 m<sup>3</sup>/日）として浅井戸を掘削した。2 番目に、浅井戸を水源とする戸田净水場（4,400 m<sup>3</sup>/日）を築造し、戸田配水系統として石原配水池（容量 2,340 m<sup>3</sup>）を新設、西中筋地区を第3配水系統から移行した。そして 3 番目に下荒河地区に净水場用地を造成、また牧神谷地区に配水池（容量 4,800 m<sup>3</sup>）を築造した。水源として下荒河地区に浅井戸 1 井、波江地区に浅井戸 3 井を掘削した。また、水質管理・施設管理の充実を主眼として増築した公営企業部庁舎に集中監視システム、水道管路情報管理システムを整備し、災害に強い水道をめざし、庁舎の耐震化を図るため庁舎の改造を行った。

## ◎第5次拡張事業

平成10年から第4次拡張変更事業により、下荒河浄水場新設関連工事に着手してきたが、取水地点及び浄水方法等の認可変更事項の見直しの必要と併せて、上豊富等6簡易水道を上水道区域へ統合編入することを含めた第5次拡張事業の申請を行い、平成16年6月29日付で認可を受けた。

この中で、今後の人口推計により給水人口を66,000人に下方修正するとともに、1日最大給水量も40,600m<sup>3</sup>（1人1日最大給水量6150）に変更した。

これまでの揚水試験結果を踏まえて、取水量確保のため下荒河浄水場の取水地点変更を行い、水質検査の結果に基づいて、マンガン・遊離炭酸処理並びにクリプトスピリジウム対策として膜ろ過による浄水方法の変更を行った。

堀浄水場については、取水量低下が見られる第4水源を廃止、第1、2系統を急速ろ過とし、第3取水系統については下荒河浄水場と同様に膜ろ過を採用した。

平成16年度より工事に着手してきた下荒河浄水場については平成19年6月22日に竣工し、平成19年度中に牧の一部、岩井の一部、岩井新町、上荒河の一部、下荒河、かしの木台、奥野部の各地区を下荒河浄水場系統へと切り替えた。

また、上豊富等6簡易水道においては、上水道への統合を行うため平成19年度から加圧ポンプ所築造、配水管布設、配水池の整備等に着手し、平成20年度に完成し、平成21年度より給水を開始した。上豊富・豊富簡易水道給水区域は下荒河浄水場から給水し、川北・佐賀簡易水道給水区域は堀浄水場第1系統、上六人部・田野簡易水道給水区域は堀浄水場第3系統から給水することとなり水量、水質とも安定的に水道水を給水することができるようになった。

さらに、牧川筋簡易水道を上水道へ統合するため、第5次拡張事業変更の届出を行い、平成22年3月25日付で認可を受けた。この中で、給水人口を66,200人に修正するとともに、1日最大給水量も35,300m<sup>3</sup>に変更した。

そして、平成22年度から牧川筋簡易水道上水道統合整備事業に着手し、平成24年度末に完成し、神谷配水池から給水を開始した。平成25年度から上水道に統合した。

また、平成25年度から堀浄水場緩速ろ過池を膜ろ過方式に更新する事業に着手し、平成27年度末に完成した。

## ◎第6次拡張事業

平成29年4月1日より北部等11簡易水道、加用飲料水供給施設を上水道へ統合するため、第6次拡張事業の申請を行い、平成29年2月10日付で認可を受けた。

認可の計画の概要は、給水人口79,330人、1日最大給水量38,500m<sup>3</sup>（1人1日最大給水量4840）とした。さらに、平成26年8月豪雨による大規模な浸水被害に対して、国土交通省近畿地方整備局、京都府、福知山市が連携した由良川流域（福知山市域）における総合的な治水対策協議会において調整池の新設が計画され、下荒河水源が支障となるため、下荒河水源を廃止し波江第4水源を新設して取水地点の変更を行った。また、平成27年度の水道水質基準の強化により消毒副生成物濃度が基準値近くにある仏谷浄水場、今里浄水場及び大原浄水場と、緩速ろ過池の負荷を軽減し維持管理を容易にするため副谷浄水場の浄水方法の変更を併せて行った。

◎水道事業の沿革

区分	認可年月日 許可番号	着手年月 完了年月 給水開始年月	総事業費 (千円)	基本計画	事業の概要
				給水人口(人)	
				1人1日最大給水量(l)	
				1日最大給水量(m³)	
創設	昭和6年11月16日 内務省京衛第150号	昭和7年3月 昭和8年5月 昭和8年6月	416	25,000 200 5,000	給水区域を市街地対象に第1水源地、浄水場、配水池を新設、給水区域に配水管を布設
第1次拡張	昭和26年9月25日 厚生省京衛第172号	昭和26年10月 昭和32年3月 昭和32年4月	26,935	32,000 375 12,000	給水区域を元雀部村・庵我村・下豊富村の一部に拡張、緩速ろ過池、配水池を増設、拡張区域に配水管を新設
第2次拡張	昭和39年3月30日 厚生省収環第114号	昭和39年11月 昭和40年6月 昭和40年7月	39,000	32,000 375 12,000	給水区域を土・石原・池部に拡張し、拡張区域に配水管を新設
第3次拡張	昭和43年3月1日 厚生省環第103号	昭和43年6月 昭和47年3月 昭和47年4月	340,000	44,000 500 22,000	給水区域を岩井・奥野部・上、下荒河・向野・正明寺の一部に拡張、第2水源地、導水、浄水、送水、配水の第2系統を新設 拡張区域に配水管を新設、水道管理庁舎新設
第3次拡張変更	昭和45年3月30日 厚生省環第266号	昭和44年4月 昭和47年3月 昭和47年4月	507,400	44,000 500 22,000	
第4次拡張	昭和46年1月26日 厚生省環第48号	昭和46年10月 昭和51年3月 昭和51年4月	835,000	60,000 533 32,000	給水区域を長田野工業団地・長田(簡易水道統合)・多保市・興・戸田・観音寺・荒木・安井・筈巻・牧の一部・岩間・池田・岩崎(簡易水道統合)・大内(簡易水道統合)に拡張 第3水源地・導水、浄水、送水、配水の第3系統を新設 拡張区域に配水管を新設
第4次拡張変更	昭和51年3月27日 厚生省環第178号	昭和51年4月 昭和55年3月 昭和55年4月	2,690,000	60,000 533 32,000	第3水源地・導水、浄水、送水、配水の第3系統を新設 拡張区域に配水管を新設
"	昭和54年11月21日 厚生省環第655号	昭和55年4月 昭和59年3月 昭和59年4月	3,080,000	60,000 533 32,000	第4水源(浅井戸)新設 戸田浄水場 水源 浅井戸 下荒河浄水場 水源 浅井戸 堀浄水場 増設改良 (水道庁舎増築水質試験室、中央監視室)
"	平成5年3月17日 厚生省生衛第230号	平成5年4月 平成21年3月 平成21年4月	4,677,100	72,000 635 45,700	
第5次拡張	平成16年6月29日 厚生労働省発健第0629004号	平成16年7月 平成21年3月 平成21年4月	4,711,516	(66,000) 66,200 615 (40,600) 35,300	給水人口の変更 72,000人→66,000人 " 平成22年3月25日 66,000人→66,200人 給水量の変更 45,700m³→40,600m³ " 平成22年3月25日 40,600m³→35,300m³ 給水区域を川北、田野、上六人部、佐賀、豊富、上豊富(6簡易水道統合)に拡張 給水区域を牧川筋地域(牧川筋簡易水道)に拡張(平成22年3月25日) 下荒河浄水場取水地点の変更 堀浄水場 第4水源の廃止 浄水方法の変更

◎水道事業の沿革

区分	認可年月日 許可番号	着手年月 完了年月 給水開始年月	総事業費 (千円)	基本計画	事業の概要
				給水人口(人)	
				1人1日最大給水量(ℓ)	
第6次 拡張	平成29年2月10日 厚生労働省発 生食0210第2号	平成27年4月 平成35年3月 平成29年4月	6,961,500	79,330 484 38,500	給水区域を北部・川合・細見・菟原・大身・上夜久野・中夜久野・額田・畠・大江町中央・大江町由良川右岸(11箇简易水道統合)、加用(1飲料水供給施設統合)に拡張  取水地点の変更 下荒河浄水場 浄水方法の変更 仏谷浄水場 今里浄水場 大原浄水場 副谷浄水場

## 2 施設の概要

### (1) 取水施設 (施設数 34 施設)

区分	系 統	水 源 名	取 水 地 点	水源種別	取水方法	計画取水可能量
取 水 施 設	堀	堀 第 1 水 源	堀井ノロ2246-1地先	伏流水	集水埋渠	13,200m <sup>3</sup> /日
		堀 第 2 水 源	堀蛇ヶ端3466-5地先	"	"	11,000m <sup>3</sup> /日
		堀 第 3 水 源	堀蛇ヶ端3466-2地先	"	"	11,000m <sup>3</sup> /日
	戸 田	戸 田 水 源	戸田小字南溝尻315	地下水	浅井戸	2,200m <sup>3</sup> /日
	下荒河	波江第1水源	上天津小字小川尻2153-2番地	"	"	2,016m <sup>3</sup> /日
		波江第2水源	上天津小字小川尻2153-3番地	"	"	2,016m <sup>3</sup> /日
		波江第3水源	上天津小字小川尻2143-2番地	"	"	2,016m <sup>3</sup> /日
		波江第4水源	上天津小字小川尻2149番地	"	"	2,016m <sup>3</sup> /日
	北部	仏 谷 水 源	雲原小字仏谷118-5番地	表流水	堰堤	722m <sup>3</sup> /日
		下 天 津 水 源	天田小字芝添341番地	地下水	浅井戸	691m <sup>3</sup> /日
		上佐々木第1水源	上佐々木小字前田開地677-1番地先	伏流水	集水埋渠	213m <sup>3</sup> /日
		登 尾 水 源	上佐々木小字登尾997番	湧水	自流	175m <sup>3</sup> /日
	細 見	丸 山 水 源	三和町辻小字辻の下915番地	表流水	集水埋渠	535.6m <sup>3</sup> /日
		東 田 ノ 谷 水 源	三和町田ノ谷小字出合	"	堰堤	285.0m <sup>3</sup> /日
		西 田 ノ 谷 水 源	"	"	"	285.0m <sup>3</sup> /日
		芦 涌 第 一 水 源	三和町芦湧小字イセキ1259番地	地下水	深井戸	158.0m <sup>3</sup> /日
		芦 涌 第 二 水 源	三和町芦湧小字イセキ1260番地	地下水	浅井戸	3,312.0m <sup>3</sup> /日
		寺 尾 草 山 水 源	三和町草山小字前田188-4番地	表流水	集水埋渠	115.0m <sup>3</sup> /日
	菟 原	轟 水 源	三和町菟原小字深山	湧水	自流	260.0m <sup>3</sup> /日
		友 涌 川 水 源	三和町菟原中小字小西1581	表流水	集水埋渠	168.3m <sup>3</sup> /日
		北 谷 川 水 源	"	"	堰堤	256.3m <sup>3</sup> /日
	大 身	京丹波町猪鼻水源	京丹波町字猪鼻小字深山	"	"	123.75m <sup>3</sup> /日
	川 合	第一 水 源	三和町坪小字佃638番地先	"	"	244.2m <sup>3</sup> /日
		第二 水 源	三和町大原小字木坂907-1番地先	"	"	132.0m <sup>3</sup> /日
	畠	畠 第 二 水 源	夜久野町畠小字ヤナ谷664番地先	"	"	150m <sup>3</sup> /日
	額 田	今 西 中 水 源	夜久野町今西中小字荒堀5番地先	伏流水	集水埋渠	564m <sup>3</sup> /日
	中夜久野	日 置 水 源	夜久野町日置小字平田1132番地先	"	"	420m <sup>3</sup> /日
	上夜久野	上 町 第 2 水 源	夜久野町板生小字セキヤ69-2番地	地下水	浅井戸	2,497m <sup>3</sup> /日
		副 谷 水 源	夜久野町直見5774-2番地	表流水	堰堤	178m <sup>3</sup> /日
	大 江 町 中 央	第 1 水 源	大江町金屋小字下河原1320番地	地下水	浅井戸	2,827m <sup>3</sup> /日
		第 2 水 源	大江町金屋小字家前1237番地	"	"	2,874m <sup>3</sup> /日
	大 江 町 由 良 川 右 岸	第 1 号 取 水 井	大江町夏間小字麻町66番地	"	"	680m <sup>3</sup> /日
		第 2 号 取 水 井	大江町夏間小字渡場436番地	"	"	1,682m <sup>3</sup> /日
	加 用	加 用 水 源	三和町加用小字ナカジ222-1番地	表流水	堰堤	82.1m <sup>3</sup> /日

## (2) 净水施設

(施設数 25施設)

区分	系統	净水場名	净水方法	使用薬品	計画浄水量
淨水施設	堀	堀净水場	急速ろ過 塩素滅菌	次亜塩素酸ソーダ	12,000m <sup>3</sup> /日 (第1水源)
		"	"	"	10,000m <sup>3</sup> /日 (第2水源)
		"	膜ろ過 塩素滅菌	"	10,000m <sup>3</sup> /日 (第3水源)
	戸田	戸田净水場 (休止中)	塩素滅菌	"	2,000m <sup>3</sup> /日
	下荒河	下荒河净水場	膜ろ過 塩素滅菌	"	6,600m <sup>3</sup> /日
	北部	仏谷净水場	緩速ろ過 塩素滅菌	"	408m <sup>3</sup> /日
		下天津净水場	急速ろ過 塩素滅菌	"	563m <sup>3</sup> /日
		上佐々木第1净水場	緩速ろ過 塩素滅菌	"	213m <sup>3</sup> /日
		上佐々木第2净水場	急速ろ過 塩素滅菌	"	149m <sup>3</sup> /日
	細見	丸山净水場	急速ろ過 塩素滅菌	"	487m <sup>3</sup> /日
		田ノ谷净水場	緩速ろ過 塩素滅菌	"	223m <sup>3</sup> /日
		芦渕净水場	膜ろ過 塩素滅菌	"	1,520m <sup>3</sup> /日
		寺尾草山净水場	緩速ろ過 塩素滅菌	"	90m <sup>3</sup> /日
	菟原	菟原净水場	膜ろ過 塩素滅菌	"	180m <sup>3</sup> /日
		菟原净水場	膜ろ過 塩素滅菌	"	386m <sup>3</sup> /日
	大身	大身净水場	緩速ろ過 塩素滅菌	"	112.5m <sup>3</sup> /日
	川合	大原净水場	緩速ろ過 塩素滅菌	"	120m <sup>3</sup> /日
		岬净水場	緩速ろ過 塩素滅菌	"	222m <sup>3</sup> /日
	畠	今里净水場	緩速ろ過 塩素滅菌	"	117m <sup>3</sup> /日
	額田	今西中净水場	緩速ろ過 塩素滅菌	"	513m <sup>3</sup> /日
	中夜久野	日置净水場	緩速ろ過 塩素滅菌	"	382m <sup>3</sup> /日
	上夜久野	上町净水場	緩速ろ過 塩素滅菌	"	1,018m <sup>3</sup> /日
		副谷净水場	緩速ろ過 塩素滅菌	"	34m <sup>3</sup> /日
	大江町中央	金屋净水場	緩速ろ過 塩素滅菌	"	1,902m <sup>3</sup> /日
	大江町由良川右岸	夏間第1净水場	緩速ろ過 塩素滅菌	"	217m <sup>3</sup> /日
		夏間第2净水場	緩速ろ過 塩素滅菌	"	709m <sup>3</sup> /日
	加用	加用净水場	緩速ろ過 塩素滅菌	"	11m <sup>3</sup> /日
					計 50,176.5m <sup>3</sup> /日

※戸田净水場含む

## (3) 配水施設

(施設数 106 施設)

区分	系統	配水池名	有効容量 (m³)	池数	消防用水量 (m³)
配 水 施 設	(20)	堀 第 1 配 水 池	1,500.0 • 1,500.0 1,100.0 • 2,080.0	4	200
		猪 崎 配 水 池	350.0	1	30
		泉 谷 配 水 池	6.0	1	-
		安 井 配 水 池	140.0	休止(2)	30
		川 北 配 水 池	213.0	3	30
		私 市 配 水 池	357.6	4	30
		報 恩 寺 配 水 池	97.2	4	30
		印 内 配 水 池	76.8	3	30
		山 野 口 配 水 池	76.8	3	30
		堀 第 2 配 水 池	2,000.0 • 980.0 • 1250.0	3	200
		荒 木 配 水 池	351.0	1	30
		夕 陽 が 丘 配 水 池	460.0	1	30
		市 寺 配 水 池	271.4	4	30
		堀 第 3 配 水 池	1,500.0 • 1,500.0	2	200
		駒 場 配 水 池	475.0	1	30
		大 内 配 水 池	270.0	1	30
		田 野 配 水 池	150.4	2	30
		堀 越 配 水 池	371.4	6	30
	( 戸 田 )	平 石 配 水 池	48.6	2	30
		石 原 配 水 池	1,180.0 • 1,160.0	2	60
下荒河	(16)	神 谷 配 水 池	2,400.0 • 2,400.0	2	70
		長 安 寺 配 水 池	3.0	1	-
		畑 中 配 水 池	203.6	4	30
		樽 水 配 水 池	128.2	2	30
		法 用 配 水 池	66.6	3	30
		下 戸 配 水 池	124.0	4	30
		南 大 門 配 水 池	416.6	4	30
		大 門 配 水 池	63.0	2	30
		茅 ノ 台 配 水 池	255.6	2	30
		石 場 配 水 池	45.8	2	30
		奥 檻 原 配 水 池	220.6	2	30
		十 三 丘 配 水 池	396.0	2	30
		夷 配 水 池	57.0	2	30
		鴨 野 配 水 池	182.0	4	30
		田 和 配 水 池	54.0	2	30
		岩 戸 配 水 池	19.2	1	-

区分	系統	配水池名	有効容量 (m³)	池数	消火用水量 (m³)
配 水 施 設	北 部 (24)	仏 谷 配 水 池	112.8	2	30
		雲 原 配 水 池	234.0	2	30
		荷 稲 配 水 池	47.2	2	30
		先 山 配 水 池	36.4	2	30
		山 谷 配 水 池	70.5	3	30
		西 石 配 水 池	39.2	2	30
		坂 浦 配 水 池	85.2	2	30
		行 積 配 水 池	110.0	2	30
		橋 谷 配 水 池	40.0	2	30
		瘤 ノ 木 配 水 池	150.4	4	30
	(24)	大 呂 配 水 池	170.4	4	30
		中 村 配 水 池	62.6	2	30
		戸 倉 配 水 池	42.6	2	30
		喜 多 配 水 池	95.2	3	30
		上 野 条 配 水 池	44.2	2	30
		長 尾 配 水 池	50.4	2	30
		上佐々木第1配水池	109.8	2	30
		野 際 配 水 池	37.4	2	30
		中佐々木配水池	88.4	2	30
細 見 (5)	上佐々木第2配水池	下佐々木配水池	128.1	2	30
		一 ノ 宮 配 水 池	87.5	2	30
		新 宮 配 水 池	43.6	2	30
		上佐々木第2配水池	90.0	2	30
		仏 坂 配 水 池	35.0	2	30
		丸 山 配 水 池	277.2	2	30
	菟 原 (2)	田 ノ 谷 配 水 池	87.4	2	30
		中 出 配 水 池	120.0	2	30
		寺 尾 配 水 池	1,200.0	1	30
		寺 尾 草 山 配 水 池	90.0	2	30
大 身 (1)	川 合 (5)	轟 配 水 池	180.0	6	30
		菟 原 配 水 池	519.0	1	30
	川 合 (5)	大 身 配 水 池	105.0	2	30
		大 原 配 水 池	98.2	2	30
		台 頭 配 水 池	46.6	2	30
		中 津 戸 配 水 池	36.0	2	30
		岬 配 水 池	151.2	2	30
		稲 葉 配 水 池	46.4	2	30

区分	系統	配水池名	有効容量 (m³)	池数	消火用水量 (m³)
配 水 施 設	畠 ( 5 )	今里配水池	84.0	2	30
		西ノ谷配水池	45.0	2	30
		小畠第1配水池	39.0	2	30
		小畠第2配水池	39.0	2	30
		金尾配水池	39.0	2	30
	額田 ( 1 )	今西中配水池	290.4	2	30
	中夜久野 ( 3 )	日置配水池	193.4	2	30
		末配水池	81.0	2	30
		大油子配水池	63.6	2	30
	上夜久野 ( 11 )	上町第1配水池	193.8	3	30
		上町第2配水池	265.8	2	30
		宝山配水池	336.8	6	30
		小倉配水池	79.6	2	30
		金谷配水池	37.6	2	30
		桑谷配水池	110.4	2	30
		栗尾配水池	56.6	2	30
		田谷垣配水池	72.0	2	30
		現世配水池	41.2	2	30
		今西配水池	47.6	2	30
		副谷配水池	61.2	2	30
大江町 中央 ( 8 )	金屋配水池	1,029.4	2	30	
	小原田配水池	85.8	2	30	
	小谷配水池	41.2	2	30	
	真井野配水池	67.6	2	30	
	堂ノ奥配水池	46.8	2	30	
	白石配水池	92.9	2	30	
	毛原配水池	40.0	2	30	
	高津江配水池	72.6	2	30	
大江町 由良川右岸 ( 4 )	夏間配水池	430.0	3	30	
	西部配水池	50.0	2	30	
	東部配水池	45.6	2	30	
	有路配水池	314.0	1	30	
加用 ( 1 )	加用配水池	40.0	2	30	
合計			36,001.2	242	—

※安井配水池含む

(4) 堀浄水場

施 設		規 模	備 考
第1水系	集水埋渠	$\phi 800\text{mm}$ L=93.73m	ウエルスクリーン
	取水ポンプ	Q=9.2 $\text{m}^3/\text{min}$ H=12m D=300mm P=37kW 2台	水中ポンプ
	着水井	巾1.75m 長2m 深3.3m 容量11.5 $\text{m}^3$ 1池	RC造
	第1, 2混和槽	巾2.35m 長2.35m 深2.85m 容量15.7 $\text{m}^3$ 各2池	RC造
	第3混和槽	巾3.4m 長3.4m 深3.13m 容量36.1 $\text{m}^3$ 2池	RC造
	膜供給ポンプ	Q=4.1 $\text{m}^3/\text{min}$ H=25m D=150×125mm P=30kW 4台	渦巻ポンプ
	膜ろ過装置	モノリスセラミック膜(MF膜) 全量ろ過方式(デッドエンドろ過) 膜面積24 $\text{m}^2$ ×エレメント数10本×モジュール数6基×2系列 公称孔径0.1 $\mu\text{m}$ 処理能力10,000 $\text{m}^3/\text{日}$	
	ろ過水槽	巾4m 長1m 深3m 容量12 $\text{m}^3$ 1池	SUS製
	浄水池	巾8.35m 長38.85m 深2.9m 容量941 $\text{m}^3$ 1池	RC造
	送水ポンプ	Q=5.6 $\text{m}^3/\text{min}$ H=64m D=250mm P=95kW 3台	水中ポンプ
	送水管	第1配水池～ $\phi 350\text{mm}$ L=374m	CIP
第2水系	集水埋渠	$\phi 800\text{mm}$ L=90m	有孔HP
	取水ポンプ	Q=3.9 $\text{m}^3/\text{min}$ H=29.43m D=200mm P=30kW 3台	水中ポンプ
	導水管	第2水源～浄水場 $\phi 250\text{mm}$ L=152m " $\phi 350\text{mm}$ L=2,199m	DIP・SGP
	急速攪拌池	巾2.5m 長3m 深2.4m 容量18 $\text{m}^3$ 1池	DIP
	フロック形成池	巾6.5m 長7.6m 深3.54m 容量173 $\text{m}^3$ 2池	フラッシュミキサー パドル式攪拌装置
	薬品沈澱池	巾8.5m 長16.5m 深4.4m 容量617 $\text{m}^3$ 2池	傾斜板式
	急速ろ過池	巾5.2m 長6.4m ロ過面積33.3 $\text{m}^2$ 3池	重力式
	浄水池	巾7.85m 長22.35m 深2.5m 容量439 $\text{m}^3$ 1池	RC造
	送水ポンプ	Q=4.93 $\text{m}^3/\text{min}$ H=70m D=200×150mm P=90kW 3台	両吸込ポンプ
	送水ポンプ	Q=4.2 $\text{m}^3/\text{min}$ H=64m D=200×150mm P=75kW 2台	両吸込ポンプ
	送水管	第2配水池～ $\phi 350\text{mm}$ L=374m	DIP
第3水系	集水埋渠	$\phi 800\text{mm}$ L=191.08m	有孔HP
	取水ポンプ	Q=3.9 $\text{m}^3/\text{min}$ H=43.62m D=200mm P=45kW 3台	水中ポンプ
	導水管	第3水源～浄水場 $\phi 350\text{mm}$ L=267m " $\phi 350\text{mm}$ L=2,481m	DIP・SGP
	急速攪拌池	巾2.5m 長3m 深2.4m 容量18 $\text{m}^3$ 1池	DIP
	フロック形成池	巾5m 長7.5m 深3.5m 容量131 $\text{m}^3$ 2池	フラッシュミキサー パドル式攪拌装置
	薬品沈澱池	巾7m 長10.5m 深4m 容量294 $\text{m}^3$ 2池	傾斜板式
	急速ろ過池	巾5.2m 長6.4m ロ過面積33.3 $\text{m}^2$ 3池	重力式
	浄水池	巾8.3m 長21.65m 深2m 容量360 $\text{m}^3$ 1池	RC造
	送水ポンプ	Q=5.25 $\text{m}^3/\text{min}$ H=110m D=200×150mm P=145kW 3台	多段ポンプ
	送水管	第3配水池～ $\phi 350\text{mm}$ L=600m	DIP
その他	非常用発電機	蛇ヶ端取水ポンプ所 200kVA 高圧三相交流式 1基	ガスタービン
	薬品注入設備	堀浄水場 1,000kVA 高圧三相交流式 1基	ディーゼル
	PAC注入ポンプ	6台	ダイヤフラム式
	苛性ソーダ注入ポンプ	4台	ダイヤフラム式
	塩素滅菌設備	次亜塩素酸ソーダ生成装置能力 60kg/日 1式	
		次亜塩素酸ソーダ注入ポンプ 2台	
	洗浄水槽	巾4.9m 長13.7m 深2.9m 容量195 $\text{m}^3$ 1池	RC造
	洗浄ポンプ	Q=14 $\text{m}^3/\text{min}$ H=20m D=350×250mm P=55kW 2台	渦巻ポンプ
その他	排水池	巾5.1m 長7.2m 深4.5m 容量165 $\text{m}^3$ 1池	RC造
	排水ポンプ	Q=1.5 $\text{m}^3/\text{min}$ H=10m D=100mm P=5.5kW 2台	リフト式水中ポンプ

(5) 戸田浄水場 (休止中)

施 設	規 模	備 考
浅 井 戸	径5m 深10.5m	
取 水 ポ ン プ	Q=3.4 m³/min H=12m D=150mm P=11kW 2台	RC造 水中ポンプ
着 水 井	巾1.5m 長4.2m 深3m 容量18.9m³ 1池	RC造
塩 素 混 和 池	巾1.5m 長4.2m 深3m 容量18.9m³ 1池	RC造
淨 水 池	巾4.5m 長6.8m 深3m 容量91.8m³ 2池	RC造
送 水 ポ ン プ 井	巾4.5m 長3.4m 深3m 容量45.9m³ 2池	RC造
送 水 ポ ン プ	Q=3.1 m³/min H=66m D=150mm P=55kW 2台	水中ポンプ
排 水 池	巾4.0m 長4.0m 深2.5m 容量40.0m³ 1池	RC造
塩 素 減 菌 設 備	次亜塩素酸ソーダ生成装置能力 12kg/日 1式 次亜塩素酸ソーダ注入ポンプ 2台	
消 石 灰 注 入 設 備	溶液注入能力 82.5m³/日 1式 溶液注入ポンプ 2台	RC造

(6) 下荒河浄水場

施 設	規 模	備 考
浅 井 戸	径0.5m 深13.5m 1井 径0.5m 深15.0m 2井	SUSケーシング式
取 水 ポ ン プ	径0.5m 深17.5m 1井 Q=1.39 m³/min H=35m D=125mm P=15kW 3台 Q=1.4 m³/min H=38m D=125mm P=15kW 1台	水中ポンプ
除 マ ン ガ ン 塔	上向流式二酸化マンガン接触酸化方式	SUS製円筒槽
除 マ ン ガ ン 原 水 槽	巾2.5m 長7.2m 深4.55m 容量81.9m³ 1池	RC造
除 マ ン ガ ン ポ ン プ	Q=1.4 m³/min H=21m D=80mm P=11kW 2台	水中ポンプ
除 マ ン ガ ン 排 水 槽	巾1.5m 長7.2m 深4.55m 容量49.1m³ 1池	RC造
脱 炭 酸 原 水 槽	巾2.5m 長7.2m 深4.55m 容量81.9m³ 1池	RC造
脱 炭 酸 原 水 ポ ン プ	Q=1.4 m³/min H=20m D=80mm P=7.5kW 2台	水中ポンプ
脱 炭 酸 塔	瀑布式エアレーション 高さ2.5m×3段	RC造
膜 ろ 過 原 水 槽	巾6.1m 長3.4m 深4.55m 容量94.3m³ 2池 巾1.5m 長3.4m 深5.0m 容量25.5m³ 2池 巾2.7m 長3.4m 深5.1m 容量46.8m³ 2池 巾1.8m 長7.2m 深5.1m 容量58.9m³ 1池	RC造
膜 ろ 過 ポ ン プ	Q=1.7 m³/min H=28m D=125mm P=15kW 4台	水中ポンプ
膜 ろ 過 装 置	モリノスセラミック膜(MF膜) 全量ろ過方式(デッドエンドろ過) 膜面積15m²×エレメント数10本×モジュール数3基×4系列 公称孔径0.1 μ m 処理能力7,260m³/日	
淨 水 池	ステンレス角形水槽 容量242m³ 2池	ステンレス造
送 水 ポ ン プ	Q=2.3 m³/min H=92m D=150mm P=75kW 3台	多段ポンプ
塩 素 減 菌 設 備	次亜塩素酸ソーダ生成装置 能力12kg/日 1式 次亜塩素酸ソーダ注入ポンプ 7台	
逆 洗 排 水 槽	巾4.3m 長5.8m 深1.8m 容量44.8m³ 1池	RC造
逆 洗 排 水 ポ ン プ	Q=0.07 m³/min H=10m D=50mm P=0.75kW 2台	水中ポンプ
排 水 处 理 槽	巾2.0m 長4.0m 深1.6m 容量12.6m³ 2池	RC造
非 常 用 発 電 機	低圧3相交流式 300kVAディーゼル 1基	ディーゼル

(7) 仏谷浄水場

施 設	規 模	備 考
水 源 取 水 堤	幅6.0m 高3.0m	コンクリート造
水 源 集 水 構	巾2.5m 長8.0m 深1.0m 容量20.0m <sup>3</sup> 1池	RC造
水 源 導 水 管	φ 100mm L=383m	VP
薬 品 注 入 設 備	PAC注入ポンプ 2台	ダイヤフラムポンプ
連続移動床砂濾過機	内径 φ 1.6m 高4.45m 処理能力30m <sup>3</sup> /hr 空気圧縮機 2台	円筒SUS鋼板製
着 水 井	巾0.8m 長1.6m 深1.0m 容量1.3m <sup>3</sup> 1池	RC造
一 次 ろ 過 池	巾2.7m 長4.3m ろ過面積11.6m <sup>2</sup> 1池	RC造
洗 浄 ポ ン プ	Q=1.8m H=22m D=125×100mm P=11kW 1台	渦巻ポンプ
緩 速 ろ 過 池	巾4.4m 長8.2m ろ過面積36.1m <sup>2</sup> 3池	RC造
塩 素 清 滅 菌 設 備	次亜塩素酸ソーダ注入ポンプ 2台	液中ポンプ

(8) 下天津浄水場

施 設	規 模	備 考
取 水 ポ ン プ	Q=0.39 m <sup>3</sup> /min H=22m D=65mm P=3.7kW 2台	水中ポンプ
水 源 導 水 管	φ 100mm L=171m	WPE
	φ 100mm L=309m	VP
薬 品 注 入 設 備	PAC注入ポンプ Q=5.4～36cc/min P=15W 2台	液中ポンプ
急 速 ろ 過 機	内径 φ 1.75m 高4.5m ろ過面積2.4m <sup>2</sup>	鋼板製重力式
塩 素 清 滅 菌 設 備	次亜塩素酸ソーダ注入ポンプ Q=3.6～24cc/min 2台	液中ポンプ
淨 水 池	巾1.45m 長1.45m 深2.2m 容量4.6m <sup>3</sup> 1池	RC造
	巾2.5m 長 3.1m 深 2.2m 容量17.1m <sup>3</sup> 1池	
送 水 ポ ン プ	Q=0.36 m <sup>3</sup> /min H=77m D=65mm P=11kW 2台	水中ポンプ
送 水 管	φ 100mm L=1,282m	WPE

(9) 上佐々木第1浄水場

施 設	規 模	備 考
水 源 集 水 埋 渠	φ 600mm L=13m	有孔ヒューム管
水 源 接 合 井	内径 φ 3.15m 深 10.0m 1井	RC造
取 水 ポ ン プ	Q=0.40 m <sup>3</sup> /min H=120m D=65mm P=18.5kW 2台	水中ポンプ
水 源 導 水 管	φ 100mm L=442m	DCIP
ろ 過 ポ ン プ	Q=0.50 m <sup>3</sup> /min H=8m D=65mm P=1.5kW 2台	水中ポンプ
薬 品 注 入 設 備	PAC注入ポンプ Q=1.8～12cc/min P=15W 2台	液中ポンプ
連続移動床砂濾過機	内径 φ 1.15m 高3.9m 処理能力10m <sup>3</sup> /hr 1基 空気圧縮機 2台	円筒SUS鋼板製
着 水 井	巾0.8m 長1.6m 深1.0m 容量1.3m <sup>3</sup> 1池	RC造
一 次 ろ 過 池	巾2.7m 長3.1m ろ過面積8.4m <sup>2</sup> 1池	RC造
緩 速 ろ 過 池	巾4.3m 長6.0m ろ過面積25.8m <sup>2</sup> 3池	RC造
塩 素 清 滅 菌 設 備	次亜塩素酸ソーダ注入ポンプ 2台	液中ポンプ

(10) 上佐々木第2浄水場

施 設	規 模	備 考
水 源 取 水 構	巾2.6m 長3.2m 深1.2m 容量10.0m <sup>3</sup> 1池	RC造
水 源 導 水 管	φ 100mm L=610m φ 100mm L=240m	DCIP・WPE
薬 品 注 入 設 備	PAC注入ポンプ 注入能力 Q=1.8～12cc/min P=15W 2台	液中ポンプ
急 速 ろ 過 機	内径 φ 1.43m 高4.5m ろ過面積1.61m <sup>2</sup> 2基	鋼板製重力式
塩 素 清 滅 菌 設 備	次亜塩素酸ソーダ注入ポンプ Q=1.8～12cc/min P=15kW 2台	液中ポンプ
淨 水 池	巾2.0m 長3.0m 深1.5m 容量9.0m <sup>3</sup> 1池	RC造
送 水 ポ ン プ	Q=0.10 m <sup>3</sup> /min H=50m D=40mm P=3.7kW 2台	水中ポンプ
送 水 管	φ 100mm L=250m	WPE

(11) 丸山浄水場

施 設	規 模	備 考
取 水 堀	幅1.0m、高1.0m、長30m	RC造
取 水 井	径φ3.0m 深7.0m	RC造
取 水 ポンプ	Q=0.38 m³/min H=28m D=65mm P=3.7kW 2台	水中ポンプ
導 水 管	φ150mm L=100m	VP
連続移動床砂濾過機	径φ2.53m 高5.9m 処理能力50 m³/hr 空気圧縮機 2台	円筒鋼板製
着 水 井	巾1.0m 長1.5m 深0.7m 容量1.05m³ 1井	RC造
薬 品 沈 濾 池	巾2.2m 長9.3m 深3.0m 容量61.38m³ 1池	RC造
急 速 ろ過 機	径φ2.3m ろ過面積4.15m² 2基	円筒鋼板製
ろ過 ポンプ	Q=0.34 m³/min H=9.0m D=50mm P=1.5kW 2台	渦巻ポンプ
薬 品 注 入 設 備	PAC 苛性ソーダ注入ポンプ 7台	PACは濁度比例注入
塩 素 滅 菌 設 備	次亜塩素酸ソーダ注入ポンプ 3台	
淨 水 池	巾3.0m 長4.0m 深1.7m 容量20.4m³ 1池	RC造
送 水 ポンプ	Q=0.34 m³/min H=76.2m D=50mm P=11kW 2台	陸上多段ポンプ
送 水 管	φ150mm L=630m	VP

(12) 田ノ谷浄水場

施 設	規 模	備 考
取 水 堀	幅6.0m 高1.3m 幅6.6m 高1.1m	RC造
導 水 管	φ100mm L=43m φ100mm L=50m	DCIP
集 水 井	内径φ2.5m 深5.0m 1井	RC造
取 水 ポンプ	Q=0.20 m³/min H=12.0m D=50mm P=1.5kW 2台	水中ポンプ
薬 品 注 入 設 備	PAC注入ポンプ 2台	濁度比例注入
塩 素 滅 菌 設 備	次亜塩素酸ソーダ注入ポンプ 2台	液中ポンプ
吊 下 げ 機 構 付 伸 缶 型 織 繩 ろ過 機	径φ0.40m 高1.0m 処理能力5.4m³/hr 1基 空気圧縮機 2台	円筒FRP製
緩 速 ろ過 池	巾4.0m 長14.6m ろ過面積57m² 2池	RC造
淨 水 池	巾4.0m 長2.0m 深1.3m 容量9.2m³ 1池	RC造
送 水 ポンプ	Q=0.05 m³/min H=70.0m D=40mm P=3.7kW 2台	陸上多段ポンプ

(13) 芦洲浄水場

施 設	規 模	備 考
第 1 取 水 井	径φ150mm L=100m スクリーン49.5m	S G P ケーシング
第 2 取 水 井	径φ5.0m 深11.7m	R C 造
第 1 取 水 ポンプ	Q=0.06 m³/min H=54m P=12.2kw 1台	水中ポンプ
第 2 取 水 ポンプ	Q=1.4 m³/min H=18m D=100mm P=11kW 2台	水中ポンプ
移 送 ポンプ	Q=1.06 m³/min H=17m D=80mm P=5.5kW 2台	水中ポンプ
第 1 導 水 管	φ75mm L=10m	D C I P
第 2 導 水 管	φ250mm L=250m	D C I P
連続移動床砂濾過機	径φ2.00m 高4.6m 処理能力63.3 m³/hr 1基 空気圧縮機 2台	円筒鋼板製
活 性 炭 ろ過 機	径φ1.60m 高4.2m 処理能力21.1 m³/hr 1基	円筒鋼板製
除 マン ガン 装 置	Q=1.520 m³/日 2基	鋼板製
薬 品 注 入 設 備	PAC注入ポンプ 2台 次亜塩素酸ソーダ注入ポンプ 2台	PACは濁度比例注入
原 水 調 整 池	巾6.0m 長8.0m 深1.5m 容量72.0m³ 1池	R C 造
原 水 調 整 棟	15.6m×6.4m=99.8m²	R C 造
原 水 導 水 ポンプ	Q=1.2 m³/min H=31m D=80×65mm P=11kW 2台	陸上多段ポンプ
排 水 处 理 槽	巾2.5m 長5.5m 深0.65m 容量8.93m³ 2池	R C 造
導 水 管	φ250mm L=1,490m	D C I P
着 水 井	巾1.8m 長3.6m 深2.0m 容量13.0m³	R C 造
第 1 混 和 槽	巾1.8m 長1.8m 深2.0m 容量6.5m³	R C 造
第 2 混 和 槽	巾2.5m 長2.5m 深2.0m 容量12.5m³	R C 造
膜 ろ過 設 備	モリノスセラミック膜(MF膜) 全量ろ過方式(デッドエンドろ過) 膜面積73m²×モジュール数6基×3系統 公称孔径0.1 μ m 処理能力1,672 m³/日	

施 設	規 模	備 考
薬品注入設備	PAC注入ポンプ 2台	ダイヤフラムポンプ
塩素滅菌設備	次亜塩素酸ソーダ注入ポンプ 2台	ダイヤフラムポンプ
浄水池	巾6.0m 長3.0m 深2.0m 容量36m <sup>3</sup> 1池	R C造
送水ポンプ	$Q=1.06 \text{m}^3/\text{min}$ $H=96\text{m}$ $D=100\text{mm}$ $P=37\text{kW}$ 2台	陸上多段ポンプ
送水管	$\phi 250\text{mm}$ $L=1,800\text{m}$	D C I P
排水池	巾2.3m 長4.0m 深2.0m 容量18.4m <sup>3</sup>	R C造
排水ポンプ	$Q=0.77 \text{m}^3/\text{min}$ $H=10\text{m}$ $D=75\text{mm}$ $P=3.7\text{kW}$ 2台	水中ポンプ

(14) 寺尾草山浄水場

施 設	規 模	備 考
取水井	径 $\phi 2.0\text{m}$ 深6.8m 1井	RC造
取水ポンプ	$Q=0.07 \text{m}^3/\text{min}$ $H=30\text{m}$ $D=32\text{mm}$ $P=2.2\text{kW}$ 2台	水中ポンプ
導水管	$\phi 75\text{mm}$ $L=440\text{m}$	VP
連続移動床砂濾過機	$\phi 800$ 高4.65m 2基 空気圧縮機 2台	円筒鋼板製
着水井	$1.0\text{m} \times 1.6\text{m} \times 1.7\text{m}=2.7 \text{m}^3$ $1.0\text{m} \times 1.2\text{m} \times 1.2\text{m}=1.4 \text{m}^3$	RC造
緩速ろ過池	巾4.9m 長5.0m ろ過面積21.79m <sup>2</sup> 2池	RC造
薬品注入設備	PAC注入ポンプ 2台	ダイヤフラムポンプ
塩素滅菌設備	次亜塩素酸ソーダ注入ポンプ 2台	液中ポンプ
浄水池	巾4.0m 長2.0m 深1.0m 容量8.0m <sup>3</sup> 1池	RC造
送水ポンプ	$Q=0.07 \text{m}^3/\text{min}$ $H=45\text{m}$ $D=40\text{mm}$ $P=3.7\text{kW}$ 2台	陸上多段ポンプ
送水管	$\phi 75\text{mm}$ $L=106\text{m}$	VP

(15) 轟浄水場

施 設	規 模	備 考
取水枠	巾1.0m 長0.8m 深0.6m 1槽	RC造
減圧槽	巾1.0m 長1.0m 深2.25m 1槽	RC造
第1導水管	$\phi 50\text{mm}$ $L=243\text{m}$	PP
第2導水管	$\phi 50\text{mm}$ $L=352\text{m}$	VP
導水管	$\phi 75\text{mm}$ $L=1482\text{m}$ (VP 1369.2m+DIP 77.4m+SGP-V 35.4m)	VPほか
薬品注入設備	PAC 苛性ソーダ注入ポンプ 4台	ダイヤフラムポンプ
塩素滅菌設備	次亜塩素酸ソーダ注入ポンプ 2台	液中ポンプ
膜ろ過装置	モリノスセラミック膜(MF膜) 全量ろ過方式(デッドエンドろ過) 膜面積45m <sup>2</sup> ×モジュール数2基×1系列 公称孔径0.1 $\mu\text{m}$ 処理能力165m <sup>3</sup> /日	
着水井	巾0.45m 長1.08m 深0.4m 1井	RC造
送水管	$\phi 75\text{mm}$ $L=117\text{m}$	VP

(16) 菅原浄水場

施 設	規 模	備 考
取水堰	巾1.8m 高2.8m	RC造
取水井	径 $\phi 4.0\text{m}$ 深11.7m スクリーン $\phi 600 \times 5.0\text{m}$	RC造
取水ポンプ	$Q=0.30 \text{m}^3/\text{min}$ $H=36.0\text{m}$ $D=50\text{mm}$ $P=3.7\text{kW}$ 2台	水中ポンプ
導水管	$\phi 150\text{mm}$ $L=550\text{m}$	VP
連続移動床砂濾過機	$\phi 1600$ 高4.45m 処理能力20m <sup>3</sup> /hr 空気圧縮機 2台	円筒鋼板製
着水井	巾1.3m 長2.0m 深2.0m 容量 5.2m <sup>3</sup>	RC造
第一混和槽	巾1.2m 長1.2m 深1.5m 容量 2.16m <sup>3</sup>	RC造
第二混和槽	巾1.5m 長1.5m 深1.5m 容量 3.38m <sup>3</sup>	RC造
膜ろ過設備	モリノスセラミック膜(MF膜) 全量ろ過方式(デッドエンドろ過) 膜面積72m <sup>2</sup> ×モジュール数4基×1系列 公称孔径0.1 $\mu\text{m}$ 処理能力426m <sup>3</sup> /日	

施 設	規 模	備 考
淨 水 池	巾5.0m 長2.2m 深1.5m	RC造
薬 品 注 入 設 備	PAC注入ポンプ 2台	ダイヤフラムポンプ
塩 素 減 菌 設 備	次亜塩素酸ソーダ注入ポンプ 3台	ダイヤフラムポンプ
送 水 ポ ン プ	$Q=0.27 \text{ m}^3/\text{min}$ $H=55.0\text{m}$ $D=65\text{mm}$ $P=5.5\text{kW}$ 2台	陸上多段ポンプ
送 水 管	$\phi 150\text{mm}$ $L=300\text{m}$	VP

(17) 大身浄水場

施 設	規 模	備 考
取 水 工	巾8.9m 高 2.7m 1基	RC造
導 水 管	$\phi 100\text{mm}$ $L=2,612\text{m}$	VP
普 通 沈 澱 池	巾2.0m 長7.6m 深2.5m 容量38 $\text{m}^3$ 1池	RC造
緩 速 ろ 過 池	巾5.0m 長6.0m ろ過面積30 $\text{m}^2$ 2池	RC造
塩 素 減 菌 設 備	次亜塩素酸ソーダ注入ポンプ 2台	液中ポンプ
淨 水 池	巾1.2m 長3.7m 深1.1m 容量4.8 $\text{m}^3$ 1池	RC造
送 水 ポ ン プ	$Q=0.08 \text{ m}^3/\text{min}$ $H=73\text{m}$ $D=40\text{mm}$ $P=5.5\text{kW}$ 2台	陸上多段ポンプ
送 水 管	$\phi 75\text{mm}$ $L=355\text{m}$	VP

(18) 大原浄水場

施 設	規 模	備 考
取 水 工	巾1.5m 高0.9m 巾5.3m 高0.9m	RC造
集 水 管	$\phi 75\text{mm}$ $L=0.5\text{m}+2.0\text{m}$	SUS製スクリーン
集 水 用 導 水 管	$\phi 75\text{mm}$ $L=11.4\text{m}+23.1\text{m}$	DCIP
集 水 井	内径 $\phi 2.50\text{m}$ 深6.5m	RC造
取 水 ポ ン プ	$Q=0.10 \text{ m}^3/\text{min}$ $H=12\text{m}$ $D=32\text{mm}$ $P=0.75\text{kW}$ 2台	水中ポンプ
導 水 管	$\phi 75\text{mm}$ $L=200\text{m}$	VP
着 水 井	巾1.0m 長1.5m 深1.0m	RC造
薬 品 注 入 設 備	PAC注入ポンプ 2台	ダイヤフラムポンプ
一次除濁前処理装置	内径 $\phi 0.8\text{m}$ 高3.3m 処理能力5 $\text{m}^3/\text{hr}$ 1基	鋼板製重力式
普 通 沈 澱 池	巾2.0m 長7.6m 深2.5m 容量38 $\text{m}^3$ 1池	RC造
二次除濁前処理装置	内径 $\phi 0.8\text{m}$ 高3.3m 処理能力5 $\text{m}^3/\text{hr}$ 1基	鋼板製重力式
緩 速 ろ 過 池	巾5.0m 長6.0m ろ過面積30 $\text{m}^2$ 2池	RC造
塩 素 減 菌 設 備	次亜塩素酸ソーダ注入ポンプ 2台	液中ポンプ

(19) 岬浄水場

施 設	規 模	備 考
取 水 工	取水スクリーン $\phi 200\text{m/m}$ $L=11.0\text{m}$	SUS製スクリーン
集 水 用 導 水 管	$\phi 200\text{mm}$ $L=16.0\text{m}$	DCIP
集 水 井	内径 $\phi 2.50\text{m}$ 深7.50m	RC造
取 水 ポ ン プ	$Q=0.17 \text{ m}^3/\text{min}$ $H=45\text{m}$ $P=3.7\text{kW}$ 2台	水中ポンプ
除濁前処理装置	ミキサー付 $15\text{m}^3/\text{hr}$ 2基 空気圧縮機 2台	円筒鋼板製
薬 品 注 入 設 備	PAC注入ポンプ 2台	ダイヤフラムポンプ
塩 素 減 菌 設 備	次亜塩素酸ソーダ注入ポンプ 2台	液中ポンプ
緩 速 ろ 過 池	巾6.0m 長9.3m ろ過面積55.8 $\text{m}^2$ 2池	RC造
淨 水 池	巾5.0m 長2.0m 深1.2m 容量12 $\text{m}^3$ 1池	RC造
送 水 ポ ン プ	$Q=0.16 \text{ m}^3/\text{min}$ $H=50\text{m}$ $D=40\text{mm}$ $P=3.7\text{kW}$ 2台	陸上多段ポンプ
送 水 管	$\phi 75\text{mm}$ $L=231\text{m}$	DCIP

(20) 今里浄水場

施 設	規 模	備 考
取 水 壇	長3.0m 高1.0m 長8.0m 高3.5m	RC造 RC造
取 水 構	巾1.5m 長2.5m 深0.9m 1池	RC造
導 水 管	φ 75mm L=123m	VP
着 水 井	巾0.9m 長1.0m 深1.2m 容量1.1m <sup>3</sup> 1池	RC造
薬 品 注 入 設 備	PAC注入ポンプ 2台	ダイヤフラムポンプ
除濁前処理装置	円筒豎型圧力密閉式(垂直円筒螺旋スクリュー型ろ過砂洗浄機能付き) 内径φ 1.0m 高1.6m 処理能力7.9m <sup>3</sup> /hr	SUS製
一 次 ろ 過 池	巾2.0m 長2.5m ろ過面積5.0m <sup>2</sup> 1池	RC造
緩 速 ろ 過 池	巾3.5m 長4.5m ろ過面積15.7m <sup>2</sup> 3池	RC造
塩 素 減 菌 設 備	次亜塩素酸ソーダ注入ポンプ 2台	ダイヤフラムポンプ

(21) 今西中浄水場

施 設	規 模	備 考
集 水 埋 渠	φ 600mm L=9m	SUS製スクリーン
接 合 井	内径φ 2.4m 深 5.45m 1井	RC造
取 水 ポ ン プ	Q=0.47m <sup>3</sup> /min H=42m D=65mm P=5.5kW 2台	水中ポンプ
導 水 管	φ 100mm L=683m	VP
細 砂 ろ 過 機	処理能力480m <sup>3</sup> /日 1基	SUS製
着 水 井	巾0.8m 長1.5m 深1.0m 容量1.2m <sup>3</sup> 1池	RC造
緩 速 ろ 過 池	巾6.4m 長10.8m ろ過面積69.1m <sup>2</sup> 3池	RC造
塩 素 減 菌 設 備	次亜塩素酸ソーダ注入ポンプ 2台	液中ポンプ
淨 水 池	巾3.3m 長3.3m 深2.0m 容量21.8m <sup>3</sup> 1池	RC造
送 水 ポ ン プ	Q=0.36m <sup>3</sup> /min H=28m D=65mm P=5.5kW 2台	水中ポンプ
送 水 管	φ 100mm L=55m	VP

(22) 日置浄水場

施 設	規 模	備 考
集 水 埋 渠	φ 600mm L=10m	SUS製スクリーン
接 合 井	内径φ 1.8m 深 7.0m 1井	RC造
取 水 ポ ン プ	Q=0.29m <sup>3</sup> /min H=14m D=65mm P=1.5kW 2台	水中ポンプ
導 水 管	φ 100mm L=160m	VP
着 水 井	巾1.0m 長1.7m 深1.4m 1池	RC造
緩 速 ろ 過 池	巾2.4m 長4.7m ろ過面積11.3m <sup>2</sup> 3池 巾5.1m 長6.7m ろ過面積34.2m <sup>2</sup> 3池	RC造 RC造
塩 素 減 菌 設 備	次亜塩素酸ソーダ注入ポンプ 2台	液中ポンプ
淨 水 池	巾2.85m 長2.85m 深2.0m 容量16.2m <sup>3</sup> 1池	RC造
送 水 ポ ン プ	Q=0.27m <sup>3</sup> /min H=66m D=65mm P=15kW 2台	水中ポンプ
送 水 管	φ 100mm L=570m	VP

(23) 上町浄水場

施 設	規 模	備 考
第 2 号 集 水 埋 渠	$\phi 400\text{mm}$ L=11.6m	ウェルスクリーン
第 2 号 取 水 井	内径 $\phi 3.0\text{m}$ 深6.1m 1井	RC造
第 2 号 取 水 ポンプ	$Q=0.7\sim1.25\text{m}^3/\text{min}$ H=31.5~22.0m D=100mm P=7.5kW 2台	水中ポンプ
第 2 号 導 水 管	$\phi 150\text{mm}$ L=186m	VP
連続移動床砂濾過機	内径 $\phi 2.3\text{m}$ 高5.2m 処理能力40 $\text{m}^3/\text{hr}$ 1基 空気圧縮機 2台	円筒SUS鋼板製
薬 品 注 入 設 備	PAC 苛性ソーダ注入ポンプ 4台	ダイヤフラムポンプ
着 水 井	巾0.8m 長2.5m 深1.25m 容量2.5 $\text{m}^3$ 1池	RC造
塩 素 減 菌 設 備	次亜塩素酸ソーダ注入ポンプ 2台	液中ポンプ
緩 速 ろ 過 池	巾7.0m 長13.0m ろ過面積91.0 $\text{m}^2$ 3池	RC造
第 1 淨 水 池	巾3.0m 長3.8m 深2.5m 1池	RC造
第 2 淨 水 池	巾2.6m 長3.0m 深2.5m 1池	RC造
第 1 号 送 水 ポンプ	$Q=0.47\text{m}^3/\text{min}$ H=65m D=80mm P=15kW 2台	水中ポンプ
第 2 号 送 水 ポンプ	$Q=0.34\text{m}^3/\text{min}$ H=71m D=65mm P=11kW 2台	水中ポンプ
第 1 号 送 水 管	$\phi 150\text{mm}$ L=190m	VP
第 2 号 送 水 管	$\phi 100\text{mm}$ L=671m	VP

(24) 副谷浄水場

施 設	規 模	備 考
取 水 壇	長6.0m 高0.9m	RC造
細 砂 ろ 過 機	内径 $\phi 0.51\text{m}$ 高2.9m 処理能力1.42 $\text{m}^3/\text{hr}$ 1基	SUS製
着 水 井	巾0.9m 長4.0m 深1.0m 容量3.6 $\text{m}^3$ 1池	RC造
緩 速 ろ 過 池	巾3.0m 長3.5m ろ過面積10.5 $\text{m}^2$ 2池	RC造
塩 素 減 菌 設 備	次亜塩素酸ソーダ注入ポンプ 2台	液中ポンプ
送 水 管	$\phi 50\text{mm}$ L=375m	VP

(25) 金屋浄水場

施 設	規 模	備 考
第 1 号 取 水 井	径 $\phi 3.0\text{m}$ 深11.6m 1井	RC造
第 1 号 取 水 ポンプ	$Q=0.73\text{m}^3/\text{min}$ H=57m D=65mm P=11kW 2台	水中ポンプ
第 2 号 取 水 井	内径 $\phi 3.0\text{m}$ 深10.1m 1井	RC造
第 2 号 取 水 ポンプ	$Q=0.56\text{m}^3/\text{min}$ H=53m D=80mm P=11kW 2台	水中ポンプ
第 1 導 水 管	$\phi 100\text{mm}$ L=373m	VP
第 2 導 水 管	$\phi 100\text{mm}$ L=72m	VP
第 3 導 水 管	$\phi 150\text{mm}$ L=378m	VP
着 水 井	巾1.2m 長1.5m 深2.2m 容量4.0 $\text{m}^3$ 1池	RC造
緩 速 ろ 過 池	巾6.2m 長21.9m ろ過面積136.0 $\text{m}^2$ 4池	RC造
塩 素 減 菌 設 備	次亜塩素酸ソーダ注入ポンプ 3台	液中ポンプ
淨 水 池	巾5.0m 長6.2m 深2.0m 容量62.0 $\text{m}^3$ 1池	RC造
	巾2.5m 長3.5m 深2.0m 容量17.5 $\text{m}^3$ 1池	RC造
送 水 ポンプ	$Q=1.32\text{m}^3/\text{min}$ H=44m D=100mm P=30kW 2台	水中ポンプ
送 水 管	$\phi 150\text{mm}$ L=331m	VP

(26) 夏間第1浄水場

施 設	規 模	備 考
第1号取水井	径φ3.0m 深9.0m 1井	RC造
第1号取水ポンプ	Q=0.5m³/min H=23m D=50mm P=3.7kW 2台	水中ポンプ
第1導水管	φ75mm L=467m	VP
着水井	巾1.0m 長1.75m 深1.0m 容量1.75m³ 1池	RC造
緩速ろ過池	巾3.5m 長7.3m ロ過面積25.6m² 3池	RC造

(27) 夏間第2浄水場

施 設	規 模	備 考
第2号取水井	径φ3.0m 深13.0m 1井	RC造
第2号取水ポンプ	Q=0.51m³/min H=19m D=80mm P=5.5kW 2台	水中ポンプ
第2導水管	φ150mm L=657m	VP
着水井	巾1.2m 長2.1m 深1.0m 容量2.52m³ 1池	RC造
上向性ろ過池	巾8.4m 長7.7m ロ過面積64.7m² 4池	RC造
塩素滅菌設備	次亜塩素酸ソーダ注入ポンプ 2台	液中ポンプ
浄水池	巾3.5m 長5.2m 深2.0m 容量36.4m³ 1池	RC造
送水ポンプ	Q=0.60m³/min H=60m D=80mm P=18.5kW 2台	水中ポンプ
送水管	φ150mm L=588m	VP

(28) 加用浄水場

施 設	規 模	備 考
取水工	巾0.5m 高0.65m 1基	RC造
第1導水管	φ75mm L=3.5m	DCIP
集水井	巾1.5m 長2.0m 高4.0m	RC造
取水ポンプ	Q=0.06m³/min H=10m D=32mm P=0.4kW 2台	水中ポンプ
第2導水管	φ50mm L=15.5m	VLP
普通沈澱池	巾1.2m 長2.1m 深1.5m 容量3.7m³	RC造
緩速ろ過池	巾1.9m×長1.9m(-0.25m²)= ロ過面積3.36m² 2池	RC造
浄水池	巾1.2m 長2.3m 深0.9m 容量2.4m³	RC造
塩素滅菌設備	次亜塩素酸ソーダ注入ポンプ 2台	液中ポンプ
送水ポンプ	Q=0.06m³/min H=67m D=32mm P=3.7kW 2台	水中ポンプ
送水管	φ50mm L=383m	HIVP

## (29) 加圧ポンプ所

(84か所)

施 設	規 模					
猪崎加圧ポンプ	$Q=0.45 \text{m}^3/\text{min}$	$H=65\text{m}$	$D=100\text{mm}$	$P=11\text{kw}$	2台	加圧用ポンプ
醍醐寺加圧ポンプ	$Q=0.046 \text{m}^3/\text{min}$	$H=21\text{m}$	$D=25\text{mm}$	$P=0.4\text{kw}$	2台	陸上ポンプ
安井加圧ポンプ	$Q=0.2 \text{m}^3/\text{min}$	$H=71\text{m}$	$D=75\text{mm}$	$P=5.5\text{kw}$	2台	加圧用ポンプ
夕陽が丘加圧ポンプ	$Q=0.59 \text{m}^3/\text{min}$	$H=43\text{m}$	$D=100\text{mm}$	$P=7.5\text{kw}$	2台	加圧用ポンプ
荒木加圧ポンプ	$Q=0.24 \text{m}^3/\text{min}$	$H=88\text{m}$	$D=100\text{mm}$	$P=11\text{kw}$	2台	加圧用ポンプ
大内加圧ポンプ	$Q=0.23 \text{m}^3/\text{min}$	$H=64\text{m}$	$D=75\text{mm}$	$P=7.5\text{kw}$	2台	加圧用ポンプ
大内配水池加圧ポンプ	$Q=0.08 \text{m}^3/\text{min}$	$H=85\text{m}$	$D=32\text{mm}$	$P=3\text{kw}$	2台	陸上ポンプ
駒場加圧ポンプ	$Q=0.4 \text{m}^3/\text{min}$	$H=32\text{m}$	$D=100\text{mm}$	$P=5.5\text{kw}$	2台	加圧用ポンプ
向野加圧ポンプ	$Q=0.747 \text{m}^3/\text{min}$	$H=53\text{m}$	$D=80\text{mm}$	$P=5.5\text{kw}$	3台	陸上ポンプ
泉谷加圧ポンプ	$Q=0.083 \text{m}^3/\text{min}$	$H=60\text{m}$	$D=50\text{mm}$	$P=2.2\text{kw}$	2台	加圧用ポンプ
長安寺加圧ポンプ	$Q=0.07 \text{m}^3/\text{min}$	$H=56\text{m}$	$D=50\text{mm}$	$P=1.5\text{kw}$	1台	加圧用ポンプ
市寺加圧ポンプ	$Q=0.23 \text{m}^3/\text{min}$	$H=80\text{m}$	$D=80\text{mm}$	$P=7.5\text{kw}$	2台	加圧用ポンプ
川北加圧ポンプ	$Q=0.6 \text{m}^3/\text{min}$	$H=30\text{m}$	$D=50\text{mm}$	$P=5.5\text{kw}$	2台	陸上ポンプ
私市加圧ポンプ	$Q=0.36 \text{m}^3/\text{min}$	$H=75\text{m}$	$D=65\text{mm}$	$P=11\text{kw}$	2台	陸上ポンプ
報恩寺加圧ポンプ	$Q=0.22 \text{m}^3/\text{min}$	$H=56\text{m}$	$D=40\text{mm}$	$P=3.7\text{kw}$	2台	陸上ポンプ
印内加圧ポンプ	$Q=0.22 \text{m}^3/\text{min}$	$H=45\text{m}$	$D=40\text{mm}$	$P=3.7\text{kw}$	2台	陸上ポンプ
山野口加圧ポンプ	$Q=0.22 \text{m}^3/\text{min}$	$H=45\text{m}$	$D=40\text{mm}$	$P=3.7\text{kw}$	2台	陸上ポンプ
堀越加圧ポンプ	$Q=0.7 \text{m}^3/\text{min}$	$H=80\text{m}$	$D=65\text{mm}$	$P=15\text{kw}$	2台	水中ポンプ
平石加圧ポンプ	$Q=0.06 \text{m}^3/\text{min}$	$H=74\text{m}$	$D=50\text{mm}$	$P=2.2\text{kw}$	2台	加圧用ポンプ
田野加圧ポンプ	$Q=0.098 \text{m}^3/\text{min}$	$H=74\text{m}$	$D=32\text{mm}$	$P=3\text{kw}$	2台	陸上ポンプ
神谷配水池加圧ポンプ	$Q=0.36 \text{m}^3/\text{min}$	$H=25\text{m}$	$D=32\text{mm}$	$P=1.1\text{kw}$	2台	陸上ポンプ
今安加圧ポンプ	$Q=0.36 \text{m}^3/\text{min}$	$H=100\text{m}$	$D=50\text{mm}$	$P=11\text{kw}$	2台	水中ポンプ
畠中加圧ポンプ	$Q=0.36 \text{m}^3/\text{min}$	$H=100\text{m}$	$D=50\text{mm}$	$P=11\text{kw}$	2台	水中ポンプ
樽水加圧ポンプ	$Q=0.08 \text{m}^3/\text{min}$	$H=23\text{m}$	$D=50\text{mm}$	$P=1.5\text{kw}$	2台	加圧用ポンプ
法用第1加圧ポンプ	$Q=0.2 \text{m}^3/\text{min}$	$H=70\text{m}$	$D=40\text{mm}$	$P=5.5\text{kw}$	2台	陸上ポンプ
法用第2加圧ポンプ	$Q=0.2 \text{m}^3/\text{min}$	$H=70\text{m}$	$D=40\text{mm}$	$P=5.5\text{kw}$	2台	陸上ポンプ
下戸加圧ポンプ	$Q=0.2 \text{m}^3/\text{min}$	$H=80\text{m}$	$D=40\text{mm}$	$P=5.5\text{kw}$	2台	陸上ポンプ
南大門加圧ポンプ	$Q=0.43 \text{m}^3/\text{min}$	$H=80\text{m}$	$D=80\text{mm}$	$P=15\text{kw}$	2台	水中ポンプ
大門加圧ポンプ	$Q=0.08 \text{m}^3/\text{min}$	$H=38\text{m}$	$D=40\text{mm}$	$P=3.7\text{kw}$	2台	陸上ポンプ
茅ノ台加圧ポンプ	$Q=0.08 \text{m}^3/\text{min}$	$H=23\text{m}$	$D=50\text{mm}$	$P=2.2\text{kw}$	2台	加圧用ポンプ
石場加圧ポンプ	$Q=0.08 \text{m}^3/\text{min}$	$H=63\text{m}$	$D=40\text{mm}$	$P=5.5\text{kw}$	2台	陸上ポンプ
奥檍原加圧ポンプ	$Q=0.075 \text{m}^3/\text{min}$	$H=47\text{m}$	$D=32\text{mm}$	$P=2.2\text{kw}$	2台	陸上ポンプ
十三丘第1加圧ポンプ	$Q=1.4 \text{m}^3/\text{min}$	$H=20\text{m}$	$D=100\text{mm}$	$P=7.5\text{kw}$	2台	加圧用ポンプ
十三丘第2加圧ポンプ	$Q=0.42 \text{m}^3/\text{min}$	$H=47\text{m}$	$D=65\text{mm}$	$P=7.5\text{kw}$	2台	陸上ポンプ
鴨野加圧ポンプ	$Q=0.4 \text{m}^3/\text{min}$	$H=120\text{m}$	$D=65\text{mm}$	$P=18.5\text{kw}$	2台	水中ポンプ
田和加圧ポンプ	$Q=0.06 \text{m}^3/\text{min}$	$H=99\text{m}$	$D=50\text{mm}$	$P=3.7\text{kw}$	2台	加圧用ポンプ
岩戸第1加圧ポンプ	$Q=0.05 \text{m}^3/\text{min}$	$H=75\text{m}$	$D=40\text{mm}$	$P=3.7\text{kw}$	2台	水中ポンプ
岩戸第2加圧ポンプ	$Q=0.05 \text{m}^3/\text{min}$	$H=57\text{m}$	$D=50\text{mm}$	$P=1.5\text{kw}$	2台	加圧用ポンプ
上下大内加圧ポンプ	$Q=0.5 \text{m}^3/\text{min}$	$H=40\text{m}$	$D=80\text{mm}$	$P=2.2\text{kw}$	3台	陸上ポンプ

施 設	規 模					
夷 加 壓 ポ ン プ	$Q=0.15 \text{m}^3/\text{min}$	$H=60\text{m}$	$D=40\text{mm}$	$P=3.7\text{kw}$	2台	陸上ポンプ
荷 稲 加 壓 ポ ン プ	$Q=0.08 \text{m}^3/\text{min}$	$H=35\text{m}$	$D=40\text{mm}$	$P=2.2\text{kw}$	2台	陸上ポンプ
橋 谷 加 壓 ポ ン プ	$Q=0.04 \text{m}^3/\text{min}$	$H=81.4\text{m}$	$D=25\text{mm}$	$P=1.5\text{kw}$	2台	陸上ポンプ
坂 浦 加 壓 ポ ン プ	$Q=0.08 \text{m}^3/\text{min}$	$H=59\text{m}$	$D=40\text{mm}$	$P=5.5\text{kw}$	2台	陸上ポンプ
山 谷 加 壓 ポ ン プ	$Q=0.08 \text{m}^3/\text{min}$	$H=65\text{m}$	$D=40\text{mm}$	$P=3.7\text{kw}$	2台	陸上ポンプ
先 山 加 壓 ポ ン プ	$Q=0.08 \text{m}^3/\text{min}$	$H=112\text{m}$	$D=40\text{mm}$	$P=7.5\text{kw}$	2台	陸上ポンプ
西 石 加 壓 ポ ン プ	$Q=0.08 \text{m}^3/\text{min}$	$H=76\text{m}$	$D=40\text{mm}$	$P=5.5\text{kw}$	2台	陸上ポンプ
大 呂 加 壓 ポ ン プ	$Q=0.24 \text{m}^3/\text{min}$	$H=86\text{m}$	$D=50\text{mm}$	$P=11\text{kw}$	2台	陸上ポンプ
中 村 加 壓 ポ ン プ	$Q=0.15 \text{m}^3/\text{min}$	$H=66\text{m}$	$D=40\text{mm}$	$P=5.5\text{kw}$	2台	水中ポンプ
戸 倉 加 壓 ポ ン プ	$Q=0.14 \text{m}^3/\text{min}$	$H=123\text{m}$	$D=50\text{mm}$	$P=11\text{kw}$	2台	水中ポンプ
喜 多 加 壓 ポ ン プ	$Q=0.16 \text{m}^3/\text{min}$	$H=116\text{m}$	$D=32\text{mm}$	$P=5.5\text{kw}$	2台	水中ポンプ
長 尾 加 壓 ポ ン プ	$Q=0.08 \text{m}^3/\text{min}$	$H=79\text{m}$	$D=40\text{mm}$	$P=5.5\text{kw}$	2台	水中ポンプ
一 尾 加 壓 ポ ン プ	$Q=0.1 \text{m}^3/\text{min}$	$H=69\text{m}$	$D=40 \times 32\text{mm}$	$P=3.7\text{kw}$	2台	陸上ポンプ
野 際 加 壓 ポ ン プ	$Q=0.12 \text{m}^3/\text{min}$	$H=65\text{m}$	$D=40\text{mm}$	$P=3.7\text{kw}$	2台	水中ポンプ
新 宮 加 壓 ポ ン プ	$Q=0.08 \text{m}^3/\text{min}$	$H=71\text{m}$	$D=40\text{mm}$	$P=3.7\text{kw}$	2台	陸上ポンプ
仏 坂 加 壓 ポ ン プ	$Q=0.08 \text{m}^3/\text{min}$	$H=74\text{m}$	$D=40\text{mm}$	$P=3.7\text{kw}$	2台	陸上ポンプ
稻 葉 加 壓 ポ ン プ	$Q=0.02 \text{m}^3/\text{min}$	$H=70\text{m}$	$D=75\text{mm}$	$P=1.1\text{kw}$	2台	加圧用ポンプ
台 頭 加 壓 ポ ン プ	$Q=0.05 \text{m}^3/\text{min}$	$H=76\text{m}$	$D=25\text{mm}$	$P=2.2\text{kw}$	2台	陸上ポンプ
中 津 戸 加 壓 ポ ン プ	$Q=0.01 \text{m}^3/\text{min}$	$H=73\text{m}$	$D=75\text{mm}$	$P=1.1\text{kw}$	2台	加圧用ポンプ
大 原 加 壓 ポ ン プ	$Q=0.25 \text{m}^3/\text{min}$	$H=70\text{m}$	$D=50 \times 65\text{mm}$	$P=5.5\text{kw}$	2台	陸上ポンプ
山 中 加 壓 ポ ン プ	$Q=0.11 \text{m}^3/\text{min}$	$H=55\text{m}$	$D=40\text{mm}$	$P=2.2\text{kw}$	2台	加圧用ポンプ
金 谷 加 壓 ポ ン プ	$Q=0.06 \text{m}^3/\text{min}$	$H=77\text{m}$	$D=50\text{mm}$	$P=5.5\text{kw}$	2台	水中ポンプ
大 岬 加 壓 ポ ン プ	$Q=0.11 \text{m}^3/\text{min}$	$H=90\text{m}$	$D=50\text{mm}$	$P=7.5\text{kw}$	2台	水中ポンプ
宮 垣 加 壓 ポ ン プ	$Q=0.06 \text{m}^3/\text{min}$	$H=84\text{m}$	$D=50\text{mm}$	$P=2.2\text{kw}$	2台	加圧用ポンプ
羽 白 加 壓 ポ ン プ	$Q=0.06 \text{m}^3/\text{min}$	$H=10\text{m}$	$D=50\text{mm}$	$P=1.5\text{kw}$	2台	加圧用ポンプ
田 谷 垣 加 壓 ポ ン プ	$Q=0.06 \text{m}^3/\text{min}$	$H=70\text{m}$	$D=50\text{mm}$	$P=5.5\text{kw}$	2台	水中ポンプ
現 世 加 壓 ポ ン プ	$Q=0.06 \text{m}^3/\text{min}$	$H=47\text{m}$	$D=50\text{mm}$	$P=1.5\text{kw}$	2台	加圧用ポンプ
今 西 加 壓 ポ ン プ	$Q=0.06 \text{m}^3/\text{min}$	$H=54\text{m}$	$D=50\text{mm}$	$P=2.2\text{kw}$	2台	加圧用ポンプ
水 坂 加 壓 ポ ン プ	$Q=0.26 \text{m}^3/\text{min}$	$H=64\text{m}$	$D=75\text{mm}$	$P=7.5\text{kw}$	2台	加圧用ポンプ
末 加 壓 ポ ン プ	$Q=0.08 \text{m}^3/\text{min}$	$H=35\text{m}$	$D=50\text{mm}$	$P=2.2\text{kw}$	2台	加圧用ポンプ
大 油 子 加 壓 ポ ン プ	$Q=0.08 \text{m}^3/\text{min}$	$H=52\text{m}$	$D=50\text{mm}$	$P=2.2\text{kw}$	2台	加圧用ポンプ
金 尾 加 壓 ポ ン プ	$Q=0.08 \text{m}^3/\text{min}$	$H=30\text{m}$	$D=50\text{mm}$	$P=1.5\text{kw}$	2台	加圧用ポンプ
西 ノ 谷 加 壓 ポ ン プ	$Q=0.08 \text{m}^3/\text{min}$	$H=40\text{m}$	$D=50\text{mm}$	$P=1.5\text{kw}$	2台	加圧用ポンプ
小 畑 第 1 加 壓 ポ ン プ	$Q=0.08 \text{m}^3/\text{min}$	$H=100\text{m}$	$D=50\text{mm}$	$P=3.7\text{kw}$	2台	加圧用ポンプ
小 畑 第 2 加 壓 ポ ン プ	$Q=0.08 \text{m}^3/\text{min}$	$H=70\text{m}$	$D=32\text{mm}$	$P=3.7\text{kw}$	2台	水中ポンプ
内 宮 加 壓 ポ ン プ	$Q=0.09 \text{m}^3/\text{min}$	$H=118\text{m}$	$D=50\text{mm}$	$P=5.5\text{kw}$	2台	加圧用ポンプ
栃 木 加 壓 ポ ン プ	$Q=0.08 \text{m}^3/\text{min}$	$H=78\text{m}$	$D=50\text{mm}$	$P=5.5\text{kw}$	2台	加圧用ポンプ
白 石 加 壓 ポ ン プ	$Q=0.08 \text{m}^3/\text{min}$	$H=116\text{m}$	$D=50\text{mm}$	$P=5.5\text{kw}$	2台	加圧用ポンプ
毛 原 加 壓 ポ ン プ	$Q=0.08 \text{m}^3/\text{min}$	$H=53\text{m}$	$D=50\text{mm}$	$P=1.5\text{kw}$	2台	加圧用ポンプ

施 設	規 模
小谷・小原田加圧ポンプ	$Q=0.08 \text{m}^3/\text{min}$ H=69m D=50mm P=3.7kw 2台 加圧用ポンプ
小原田加圧ポンプ	$Q=0.08 \text{m}^3/\text{min}$ H=80m D=40mm P=5.5kw 2台 水中ポンプ
小谷加圧ポンプ	$Q=0.08 \text{m}^3/\text{min}$ H=47m D=40mm P=3.7kw 2台 水中ポンプ
有路加圧ポンプ	$Q=0.22 \text{m}^3/\text{min}$ H=78m D=80mm P=7.5kw 2台 加圧用ポンプ
西部加圧ポンプ	$Q=0.06 \text{m}^3/\text{min}$ H=127m D=50mm P=3.7kw 2台 加圧用ポンプ
東部加圧ポンプ	$Q=0.06 \text{m}^3/\text{min}$ H=85m D=50mm P=2.2kw 2台 加圧用ポンプ

(30) 水質測定所等

(37か所)

系 統	淨水場名	測定所名等	測定項目		
			濁度	色度	残塩
堀 (10)	堀淨水場	猪崎配水池(第1系統)			<input type="radio"/>
		山野口配水池(第1系統)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
		筈巻水質測定所(第1系統)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
		拝師水質測定所(第2系統)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
		観音寺水質測定所(第3系統)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
		駒場配水池(第3系統)			<input type="radio"/>
		大内配水池(第3系統)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
		田野配水池(第3系統)			<input type="radio"/>
		堀越配水池(第3系統)			<input type="radio"/>
下荒河 (7)	下荒河淨水場	平石配水池(第3系統)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
		畠中受水槽			<input type="radio"/>
		奥榎原配水池			<input type="radio"/>
		下戸配水池	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
		勅使残塩測定所			<input type="radio"/>
		夷残塩測定所			<input type="radio"/>
		梅谷残塩測定所			<input type="radio"/>
北部 (4)	仏谷淨水場	橋谷水質測定所	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	下天津淨水場	行積配水池	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	上佐々木第1淨水場	新宮水質測定所	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	上佐々木第2淨水場 (第1及び第2淨水場の混合水)	仏坂水質測定所	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
細見 (4)	丸山淨水場	丸山水質測定所	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	田ノ谷淨水場	田ノ谷水質測定所	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	芦渕淨水場	芦渕水質測定所	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	寺尾草山淨水場	寺尾草山水質測定所	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

系 統	淨 水 場 名	測 定 所 名 等	測 定 項 目		
			濁 度	色 度	残 塩
菟 原 (2)	轟 淨 水 場	轟水質測定所	○	○	○
	菟 原 淨 水 場	菟原水質測定所	○	○	○
大 身 (1)	大 身 淨 水 場	大身水質測定所	○	○	○
川 合 (2)	岬 淨 水 場	岬水質測定所	○	○	○
	大 原 淨 水 場	台頭水質測定所	○	○	○
畠 (1)	今 里 淨 水 場	今里水質測定所	○	○	○
額 田 (1)	今 西 中 淨 水 場	今西中水質測定所	○	○	○
中 夜 久 野 (1)	日 置 淨 水 場	日置水質測定所	○	○	○
上 夜 久 野 (1)	上 町 淨 水 場	上町水質測定所	○	○	○
大 江 町 中 央 (1)	金 屋 淨 水 場	白石水質測定所	○	○	○
大 江 町 由 良 川 右 岸 (1)	夏 間 淨 水 場	有路下水質測定所	○	○	○
加 用 (1)	加 用 淨 水 場	加用水質測定所	○	○	○

### 3 取水・送水・配水

#### (1) 施設別の取水量・配水量

(堀净水場)

(単位 : m<sup>3</sup>)

区分		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	対前年比
年間取水量	第1水源	3,219,380	3,405,655	3,054,571	3,465,063	3,445,510	99.4%
	第2水源	3,203,800	2,994,094	2,927,045	2,790,787	2,800,992	100.4%
	第3水源	1,972,079	1,667,703	1,964,007	1,669,495	1,638,736	98.2%
	計	8,395,259	8,067,452	7,945,623	7,925,345	7,885,238	99.5%
取日水最大量	第1水源	10,918	10,538	11,565	10,290	10,321	100.3%
	第2水源	9,822	9,491	9,470	8,518	9,459	111.0%
	第3水源	7,107	8,139	9,484	5,925	7,483	126.3%
年間配水量	第1(低区)	3,251,432	2,967,516	2,936,802	2,850,442	2,777,831	97.5%
	第2(中区)	2,051,375	1,980,058	1,931,960	1,885,266	1,941,009	103.0%
	第3(高区)	2,617,836	2,624,119	2,556,266	2,636,735	2,613,895	99.1%
	計	7,920,643	7,571,693	7,425,028	7,372,443	7,332,735	99.5%
配日水最大量	第1(低区)	9,986	8,901	10,943	9,895	8,423	85.1%
	第2(中区)	6,684	6,092	6,862	5,909	6,097	103.2%
	第3(高区)	8,669	8,353	9,755	8,908	8,565	96.1%

(戸田净水場) (平成26年度～休止中)

(単位 : m<sup>3</sup>)

区分		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	対前年比
年間取水量		0	0	0	0	0	—
年間配水量		0	0	0	0	0	—
日最大取水量		0	0	0	0	0	—
日最大配水量		0	0	0	0	0	—
日最小配水量		0	0	0	0	0	—

(下荒河净水場)

(単位 : m<sup>3</sup>)

区分		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	対前年比
年間取水量	下荒河水源	—	—	—	—	—	—
	波江第1水源	439,462	438,123	436,875	496,303	498,982	100.5%
	波江第2水源	441,741	441,977	441,296	491,566	458,014	93.2%
	波江第3水源	425,083	428,821	430,861	470,529	483,575	102.8%
	波江第4水源	438,595	436,094	436,219	291,561	259,507	89.0%
	計	1,744,881	1,745,015	1,745,251	1,749,959	1,700,078	97.1%
年間配水量		1,695,413	1,695,060	1,688,709	1,697,231	1,653,773	97.4%
日最大配水量		5,988	5,084	5,985	5,223	5,303	101.5%
日最小配水量		4,086	4,182	4,181	4,097	4,004	97.7%

## (仏谷浄水場)

(単位 : m<sup>3</sup>)

区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	対前年比
年間取水量	91,658	104,361	107,473	82,666	81,017	98.0%
年間配水量	58,209	69,680	59,945	50,887	53,030	104.2%
日最大取水量	542	526	566	520	377	72.5%
日最大配水量	368	261	262	228	214	93.9%
日最小配水量	98	109	104	90	96	106.7%

## (下天津浄水場)

(単位 : m<sup>3</sup>)

区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	対前年比
年間取水量	83,422	74,304	70,140	72,745	73,844	101.5%
年間配水量	69,487	59,977	56,276	57,591	58,102	100.9%
日最大取水量	405	332	313	340	403	118.5%
日最大配水量	381	258	276	283	352	124.4%
日最小配水量	106	109	84	81	110	135.8%

## (上佐々木第1浄水場)

(単位 : m<sup>3</sup>)

区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	対前年比
年間取水量	42,116	58,880	48,890	41,579	49,654	119.4%
年間配水量	19,427	31,319	23,752	19,653	21,716	110.5%
日最大取水量	355	244	207	236	228	96.6%
日最大配水量	219	131	107	195	143	73.3%
日最小配水量	20	49	27	5	6	120.0%

## (上佐々木第2浄水場)

(単位 : m<sup>3</sup>)

区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	対前年比
年間取水量	61,093	49,141	50,782	40,783	37,929	93.0%
年間配水量	28,498	23,149	26,293	20,005	18,589	92.9%
日最大取水量	289	200	241	245	249	101.6%
日最大配水量	139	92	117	151	74	49.0%
日最小配水量	44	52	41	34	31	91.2%

## (丸山浄水場)

(単位 : m<sup>3</sup>)

区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	対前年比
年間取水量	158,129	81,204	77,891	81,379	86,834	106.7%
年間配水量	126,047	55,863	58,378	53,000	51,253	96.7%
日最大取水量	680	463	302	441	532	120.6%
日最大配水量	602	310	226	249	234	94.0%
日最小配水量	146	105	106	79	81	102.5%

※年間取水量、年間配水量

芦ヶ淵浄水場からの応援給水

## (田ノ谷浄水場)

(単位 : m<sup>3</sup>)

区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	対前年比
年間取水量	66,140	46,975	42,696	46,193	48,454	104.9%
年間配水量	32,316	29,529	27,652	27,869	26,371	94.6%
日最大取水量	488	272	201	194	199	102.6%
日最大配水量	142	124	111	139	115	82.7%
日最小配水量	59	55	64	35	54	154.3%

## (芦沢浄水場)

(単位 : m<sup>3</sup>)

区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	対前年比
年間取水量	240,044	315,639	277,684	343,088	324,217	94.5%
年間配水量	188,027	253,717	224,325	210,093	212,216	101.0%
日最大取水量	1,239	1,213	1,208	1,627	1,285	79.0%
日最大配水量	973	1,021	874	1,184	737	62.2%
日最小配水量	297	504	409	417	407	97.6%

※年間取水量、年間配水量

丸山浄水場への応援給水

## (寺尾草山浄水場)

(単位 : m<sup>3</sup>)

区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	対前年比
年間取水量	31,005	29,188	24,396	22,714	22,452	98.8%
年間配水量	14,175	16,127	13,922	13,270	11,432	86.1%
日最大取水量	143	144	91	103	96	93.2%
日最大配水量	59	58	48	61	41	67.2%
日最小配水量	1	31	33	28	22	78.6%

※日最小配水量

1/9~14 芦沢浄水場からの応援給水

## (轟浄水場)

(単位 : m<sup>3</sup>)

区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	対前年比
年間取水量	49,920	51,941	47,343	47,485	44,169	93.0%
年間配水量	35,182	37,113	36,879	34,205	32,099	93.8%
日最大取水量	194	158	152	150	149	99.3%
日最大配水量	171	125	138	125	119	95.2%
日最小配水量	2	86	78	81	77	95.1%

※日最小配水量

10/13 菅原浄水場からの応援給水

## (菅原浄水場)

(単位 : m<sup>3</sup>)

区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	対前年比
年間取水量	79,096	67,855	71,681	87,057	79,120	90.9%
年間配水量	70,583	63,752	67,275	70,218	63,697	90.7%
日最大取水量	357	276	280	312	332	106.4%
日最大配水量	446	279	310	288	294	102.1%
日最小配水量	154	152	157	157	148	94.3%

## (大身浄水場)

(単位 : m<sup>3</sup>)

区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	対前年比
年間取水量	44,426	53,488	52,595	52,206	60,979	116.8%
年間配水量	30,806	34,414	36,045	35,023	37,463	107.0%
日最大取水量	269	244	272	264	313	118.6%
日最大配水量	186	176	187	168	166	98.8%
日最小配水量	59	74	69	77	80	103.9%

## (大原浄水場)

(単位 : m<sup>3</sup>)

区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	対前年比
年間取水量	47,580	41,836	38,333	40,146	41,410	103.1%
年間配水量	31,145	30,108	29,685	28,840	28,927	100.3%
日最大取水量	231	227	195	191	216	113.1%
日最大配水量	131	113	108	103	117	113.6%
日最小配水量	42	70	69	56	58	103.6%

## (岬净水場)

(単位 : m<sup>3</sup>)

区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	対前年比
年間取水量	69,237	91,443	79,273	80,575	83,239	103.3%
年間配水量	51,344	56,867	46,715	41,548	40,684	97.9%
日最大取水量	315	347	400	335	380	113.4%
日最大配水量	238	195	232	169	159	94.1%
日最小配水量	116	120	54	82	54	65.9%

## (今里净水場)

(単位 : m<sup>3</sup>)

区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	対前年比
年間取水量	49,136	43,997	34,930	31,392	31,247	99.5%
年間配水量	40,946	36,664	29,108	26,160	26,039	99.5%
日最大取水量	226	214	198	139	129	92.8%
日最大配水量	188	178	165	116	108	93.1%
日最小配水量	57	52	48	49	46	93.9%

## (今西中净水場)

(単位 : m<sup>3</sup>)

区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	対前年比
年間取水量	147,876	141,614	151,805	151,991	171,789	113.0%
年間配水量	115,192	119,161	125,445	121,289	128,856	106.2%
日最大取水量	671	577	529	536	636	118.7%
日最大配水量	526	459	481	397	449	113.1%
日最小配水量	274	286	294	289	304	105.2%

## (日置净水場)

(単位 : m<sup>3</sup>)

区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	対前年比
年間取水量	134,690	134,451	134,596	118,802	139,036	117.0%
年間配水量	110,666	103,009	106,129	96,495	108,940	112.9%
日最大取水量	519	463	483	411	491	119.5%
日最大配水量	493	335	395	338	397	117.5%
日最小配水量	235	222	228	228	216	94.7%

## (上町净水場)

(単位 : m<sup>3</sup>)

区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	対前年比
年間取水量	348,213	316,033	331,184	345,254	356,610	103.3%
年間配水量	256,426	230,415	242,276	247,234	259,377	104.9%
日最大取水量	1,231	1,004	1,252	1,070	1,223	114.3%
日最大配水量	1,004	751	1,054	796	985	123.7%
日最小配水量	574	550	584	588	563	95.7%

## (副谷净水場)

(単位 : m<sup>3</sup>)

区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	対前年比
年間取水量	19,350	19,235	19,218	18,887	14,287	75.6%
年間配水量	16,125	16,029	16,015	15,739	11,905	75.6%
日最大取水量	101	73	66	64	50	78.1%
日最大配水量	84	61	55	53	42	79.2%
日最小配水量	38	38	39	27	27	100.0%

## (金屋浄水場)

(単位 : m<sup>3</sup>)

区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	対前年比
年間取水量	594,310	538,300	567,959	435,425	432,179	99.3%
年間配水量	569,529	516,142	552,858	435,992	421,226	96.6%
日最大取水量	2,033	1,747	1,930	1,849	1,521	82.3%
日最大配水量	2,085	1,601	1,854	2,553	1,597	62.6%
日最小配水量	1,371	1,312	1,275	1,002	1,029	102.7%

## (夏間第1浄水場)

(単位 : m<sup>3</sup>)

区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	対前年比
年間取水量	79,651	70,370	45,512	14,897		0.0%
日最大取水量	314	358	201	144		0.0%

## (夏間第2浄水場)

(単位 : m<sup>3</sup>)

区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	対前年比
年間取水量	139,682	130,161	152,392	139,841	150,942	107.9%
年間配水量	186,834	170,213	140,301	144,651	110,881	76.7%
日最大取水量	692	571	479	806	642	79.7%
日最大配水量	733	751	552	749	597	79.7%
日最小配水量	439	364	322	315	185	58.7%

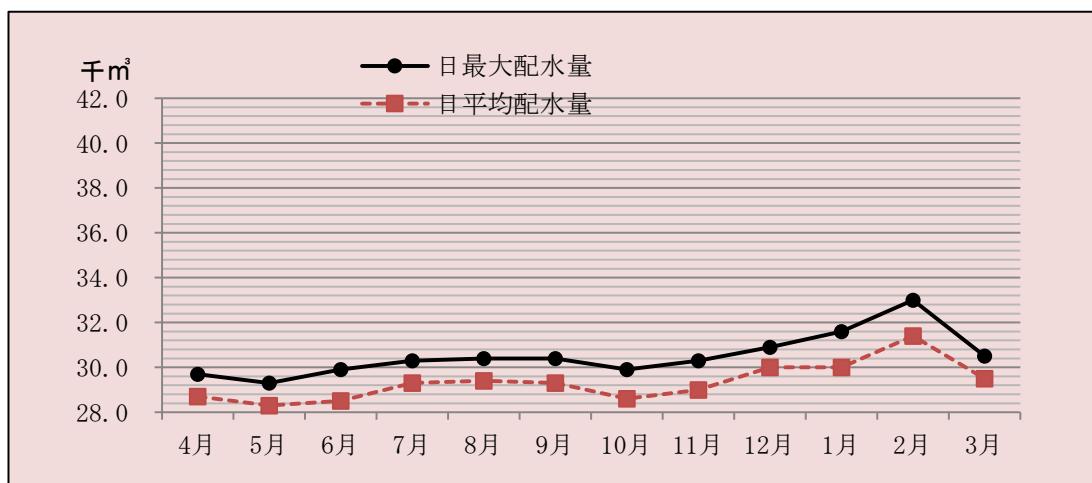
## (加用浄水場)

(単位 : m<sup>3</sup>)

区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	対前年比
年間取水量	27,563	20,925	22,280	27,249	25,767	94.6%
年間配水量	3,927	3,259	2,755	3,729	3,895	104.5%
日最大取水量	160	116	124	109	165	151.4%
日最大配水量	16	18	17	15	25	166.7%
日最小配水量	8	5	4	3	3	100.0%

## (2) 日平均・日最大配水量（令和6年度実績）

\*全浄水場の合計

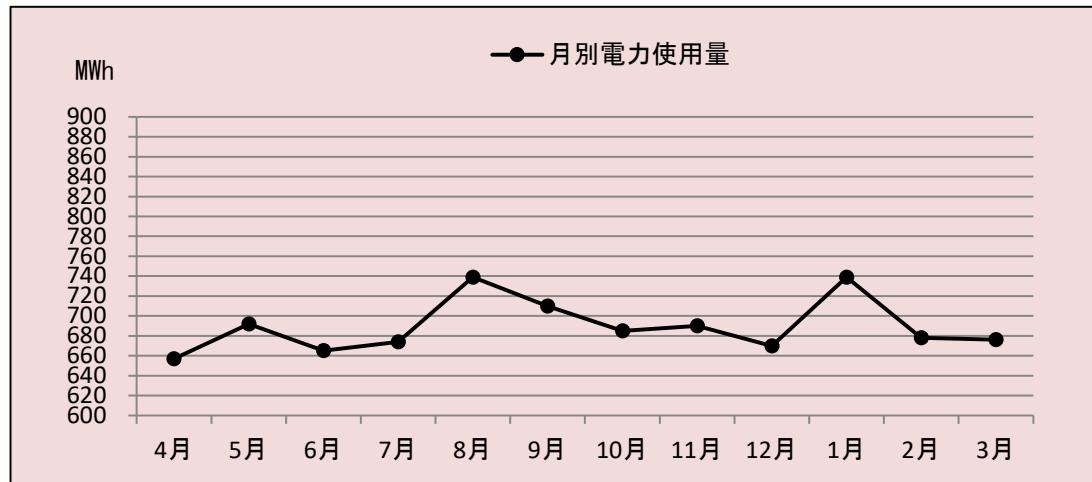


(単位 : 千m³)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
日最大配水量	29.7	29.3	29.9	30.3	30.4	30.4	29.9	30.3	30.9	31.6	33.0	30.5
日平均配水量	28.7	28.3	28.5	29.3	29.4	29.3	28.6	29.0	30.0	30.0	31.4	29.5

## (3) 月別電力使用量（令和6年度実績）

\*全施設の合計



(単位 : MW h)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
月別電力使用量	657	692	665	674	739	710	685	690	670	739	678	676	8,275

\*令和6年度水道水 1 m³当り CO<sub>2</sub>排出量 : 324g

(排出原単位 × 年間電力使用量 ÷ 総配水量)

## (4) 有効・無効水量

(単位: m<sup>3</sup>)

区分			R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	構成比 (%)
総 効 水 量	有 収 水 量	料金水量	9,360,120	9,231,248	9,112,511	8,990,786	8,896,979	83.05
		分水量	0	0	0	0	0	0.00
		その他	0	0	0	0	0	0.00
	計		9,360,120	9,231,248	9,112,511	8,990,786	8,896,979	83.05
	無 収 水 量	メータ一不感水量	187,202	184,625	182,250	179,816	177,940	1.66
		局事業用水量	571,847	651,396	617,469	582,943	584,850	5.46
		その他	35,386	26,555	12,413	23,844	17,742	0.16
		計	794,435	862,576	812,132	786,603	780,532	7.28
	計		10,154,555	10,093,824	9,924,643	9,777,389	9,677,511	90.33
	無効水量	漏水量(その他)	1,516,392	1,129,436	1,111,123	1,045,776	1,035,695	9.67
	計		11,670,947	11,223,260	11,035,766	10,823,165	10,713,206	100.00

区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	対前年比 (%)
有 収 率	80.20%	82.25%	82.57%	83.07%	83.05%	99.98%

\*有収率=有収水量／総配水量×100

## (5) 管路の延長等

(単位 : m, %)

管種		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
導 水 管	鋳 鉄 管 (構成比)	11,110 (53.6)	11,110 (53.6)	11,110 (53.6)	11,110 (53.6)	11,110 (53.6)
	鋼 管 (構成比)	583 (2.8)	583 (2.8)	583 (2.8)	583 (2.8)	583 (2.8)
	ステンレス鋼管 (構成比)	61 (0.3)	61 (0.3)	61 (0.3)	61 (0.3)	61 (0.3)
	石 綿 管 (構成比)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
	ポリエチレン管 (構成比)	1,090 (5.3)	1,090 (5.3)	1,090 (5.3)	1,090 (5.3)	1,090 (5.3)
	ビニール管 (構成比)	7,882 (38.0)	7,882 (38.0)	7,882 (38.0)	7,882 (38.0)	7,882 (38.0)
	その他の (構成比)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
	計 (構成比)	20,726 (100.0)	20,726 (100.0)	20,726 (100.0)	20,726 (100.0)	20,726 (100.0)
送 水 管	鋳 鉄 管 (構成比)	36,133 (61.6)	36,133 (61.6)	36,061 (61.5)	36,061 (61.5)	36,061 (61.5)
	鋼 管 (構成比)	1,909 (3.2)	1,909 (3.2)	1,909 (3.2)	1,909 (3.2)	1,909 (3.2)
	ステンレス鋼管 (構成比)	36 (0.1)	36 (0.1)	108 (0.2)	108 (0.2)	108 (0.2)
	石 綿 管 (構成比)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
	ポリエチレン管 (構成比)	8,185 (14.0)	8,185 (14.0)	8,185 (14.0)	8,185 (14.0)	8,185 (14.0)
	ビニール管 (構成比)	12,370 (21.1)	12,370 (21.1)	12,370 (21.1)	12,370 (21.1)	12,370 (21.1)
	その他の (構成比)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
	計 (構成比)	58,633 (100.0)	58,633 (100.0)	58,633 (100.0)	58,633 (100.0)	58,633 (100.0)

(単位 : m, %)

管種		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
配 水 管	鉄管	493,839	495,139	495,960	497,172	497,717
	(構成比)	(49.2)	(49.2)	(49.2)	(49.3)	(49.3)
	钢管	30,593	30,513	30,483	30,448	30,425
	(構成比)	(3.0)	(3.0)	(3.0)	(3.0)	(3.0)
	ステンレス钢管	656	656	656	681	681
	(構成比)	(0.1)	(0.1)	(0.1)	(0.1)	(0.1)
	石綿管	610	610	610	610	610
	(構成比)	(0.1)	(0.1)	(0.1)	(0.1)	(0.1)
配 水 管	ポリエチレン管	159,185	160,004	162,881	164,417	167,492
	(構成比)	(15.8)	(15.9)	(16.2)	(16.3)	(16.5)
	ビニール管	320,001	319,160	316,770	315,496	313,336
	(構成比)	(31.8)	(31.7)	(31.4)	(31.2)	(31.0)
	その他	3	3	3	3	3
	(構成比)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)
	計	1,004,887	1,006,085	1,007,363	1,008,827	1,010,264
	(構成比)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)

(単位 : m, %)

管種		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
全 体 (導 水管 ・送 水管 ・配 水管)	鉄管	541,082	542,382	543,131	544,343	544,888
	(構成比)	(49.9)	(49.9)	(50.0)	(50.0)	(50.0)
	钢管	33,085	33,005	32,975	32,940	32,917
	(構成比)	(3.0)	(3.0)	(3.0)	(3.0)	(3.0)
	ステンレス钢管	753	753	825	850	850
	(構成比)	(0.1)	(0.1)	(0.1)	(0.1)	(0.1)
	石綿管	610	610	610	610	610
	(構成比)	(0.1)	(0.1)	(0.1)	(0.1)	(0.1)
全 体 (導 水管 ・送 水管 ・配 水管)	ポリエチレン管	168,460	169,279	172,156	173,692	176,767
	(構成比)	(15.5)	(15.6)	(15.8)	(16.3)	(16.2)
	ビニール管	340,253	339,412	337,022	335,748	333,588
	(構成比)	(31.4)	(31.3)	(31.0)	(30.8)	(30.6)
	その他	3	3	3	3	3
	(構成比)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)
	計	1,084,246	1,085,444	1,086,722	1,088,186	1,089,623
	(構成比)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)

(単位：m)

口径	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
配 水 管	600	1,226	1,226	1,226	1,226
	500	983	983	983	983
	450	5,580	5,580	5,580	5,580
	400	2,663	2,663	2,663	2,665
	350	3,674	3,674	3,674	3,674
	300	10,324	10,324	10,324	10,324
	250	14,458	14,458	14,476	14,466
	200	56,003	55,984	56,017	56,419
	150	229,527	230,510	230,777	231,171
	125	1,570	1,570	1,570	1,570
	100	260,874	260,712	260,607	261,054
	75	306,229	306,568	307,289	307,265
	50以下	111,776	111,833	112,177	112,420
合計	1,004,887	1,006,085	1,007,363	1,008,827	1,010,264

(単位：個)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
減圧弁	96	96	96	96	96
消火栓	4,263	4,264	4,267	4,267	4,274

(単位：%)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
管路耐震化率(基幹管路)	37.8	38.8	40.3	41.4	41.4

\* 基幹管路=導水管+送水管+口径300以上の配水管

耐震化率=耐震管路延長／全管路延長×100

(6) 漏水調査の状況

区分(単位)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
調査距離(km)	154	154	112	155	129
調査費(千円)	8,000	8,000	8,000	8,000	8,000
発見箇所数(か所)	60	27	24	31	32
配水管関係(か所)	9	12	1	5	9
給水管関係(か所)	51	15	23	26	23
1m当たり調査費(円)	52	52	71	51	62
年間総配水量(千m <sup>3</sup> )	11,671	11,223	11,036	10,823	10,713
無効水量(千m <sup>3</sup> )	1,516	1,129	1,111	1,046	1,036
無効率(%)	12.99	10.06	10.07	9.66	9.67

(7) 管路布設の状況

(単位: m)

区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
布設替	4,575	3,294	4,671	4,298	3,007
拡張	1,422	1,307	1,091	939	1,143
計	5,997	4,601	5,762	5,237	4,150

(8) 電力・薬品・材料の使用量

区分		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
電 力 使 用 量 (MWh)	堀 済 水 場	3,795	3,452	3,601	3,401	3,375
	下荒河浄水場	741	748	743	760	742
	蛇ヶ端取水 ボンプ所	945	848	906	821	811
	芦渕浄水場	149	194	176	164	167
	そ の 他	3,369	3,189	3,173	3,145	3,179
	計	8,999	8,431	8,599	8,291	8,275
(金額) 千円		162,222	152,314	207,792	160,119	182,342
薬 品 使 用 量 (kg)	ポリ塩化 アルミニウム	73,606	76,686	72,176	77,341	75,891
	(金額) 千円	3,371	3,514	3,721	4,687	6,917
	苛性ソーダ	253	101	90	43	0
	(金額) 千円	16	6	6	3	0
	次亜塩素酸 ナトリウム	20,108	19,001	18,940	17,597	17,466
	(金額) 千円	3,997	3,875	3,869	4,367	4,354
合計 (金額) 千円		7,384	7,395	7,596	9,057	11,271
材 料 使 用 量 (kg)	原 料 塩	34,165	32,739	32,739	36,553	38,813
	(金額) 千円	1,935	1,855	1,855	2,319	3,078

## (9) 水質検査結果

(令和6年度平均)

項目	基準値	堀净水場		
		第1系統	第2系統	第3系統
採水場所		山野口	拝師	三俣
1 一般細菌	100個/ml以下	0	0	0
2 大腸菌	検出されないこと	不検出	不検出	不検出
3 カトミウム及びその化合物	0.003 mg/l以下	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満
4 水銀及びその化合物	0.0005mg/l以下	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満
5 セレン及びその化合物	0.01 mg/l以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満
6 鉛及びその化合物	0.01 mg/l以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満
7 ヒ素及びその化合物	0.01 mg/l以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満
8 六価クロム化合物	0.02 mg/l以下	0.002未満	0.002未満	0.002未満
9 亜硝酸態窒素	0.04 mg/l以下	0.004未満	0.004未満	0.004未満
10 シアン化物及び塩化シアン	0.01 mg/l以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満
11 亜硝酸態窒素及び	10 mg/l以下	0.17	0.16	0.16
12 フッ素及びその化合物	0.8 mg/l以下	0.08未満	0.08未満	0.08未満
13 ホウ素及びその化合物	1.0 mg/l以下	0.01未満	0.01未満	0.01未満
14 四塩化炭素	0.002 mg/l以下	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満
15 1,4-ジオキサン	0.05 mg/l以下	0.005未満	0.005未満	0.005未満
16 シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	0.04 mg/l以下	0.004未満	0.004未満	0.004未満
17 ジクロロメタン	0.02 mg/l以下	0.002未満	0.002未満	0.002未満
18 テトラクロロエチレン	0.01 mg/l以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満
19 トリクロロエチレン	0.01 mg/l以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満
20 ベンゼン	0.01 mg/l以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満
21 塩素酸	0.6 mg/l以下	0.06未満	0.06未満	0.06未満
22 クロロ酢酸	0.02 mg/l以下	0.002未満	0.002未満	0.002未満
23 クロロホルム	0.06 mg/l以下	0.0065	0.009	0.00975
24 ジクロロ酢酸	0.03 mg/l以下	0.003未満	0.003未満	0.0035
25 ジブロモクロロメタン	0.1 mg/l以下	0.01未満	0.01未満	0.01未満
26 臭素酸	0.01 mg/l以下	0.001未満	0.001未満	0.001
27 総トリハロメタン	0.1 mg/l以下	0.02	0.03	0.03
28 トリクロロ酢酸	0.03 mg/l以下	0.003未満	0.003未満	0.004
29 ブロモジクロロメタン	0.03 mg/l以下	0.009	0.010	0.01
30 ブロモホルム	0.09 mg/l以下	0.009未満	0.009未満	0.009未満
31 ホルムアルデヒド	0.08 mg/l以下	0.008未満	0.008未満	0.008未満
32 亜鉛及びその化合物	1.0 mg/l以下	0.01未満	0.01未満	0.01未満
33 アルミニウム及びその化合物	0.2 mg/l以下	0.02未満	0.02	0.02未満
34 鉄及びその化合物	0.3 mg/l以下	0.01未満	0.01未満	0.01未満
35 銅及びその化合物	1.0 mg/l以下	0.01未満	0.01未満	0.01未満
36 ナトリウム及びその化合物	200 mg/l以下	3.3	3.3	3.4
37 マンガン及びその化合物	0.05 mg/l以下	0.005未満	0.005未満	0.005未満
38 塩化物イオン	200 mg/l以下	15.7	15.5	15.8
39 Ca, Mg 等(硬度)	300 mg/l以下	39.0	39.5	38.0
40 蒸発残留物	500 mg/l以下	83	83	81
41 隣イオン界面活性剤	0.2 mg/l以下	0.02未満	0.02未満	0.02未満
42 ジエオスマシン	0.00001 mg/l以下	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満
43 2-メチルイソボルネオール	0.00001 mg/l以下	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満
44 非イオン界面活性剤	0.02 mg/l以下	0.005未満	0.005未満	0.005未満
45 フェノール類	0.005 mg/l以下	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満
46 有機物(全有機炭素(TOC))	3 mg/l以下	0.5	0.6	0.6
47 pH 値	5.8以上8.6以下	7.2	7.3	7.4
48 味	異常でないこと	異常なし	異常なし	異常なし
49 臭気	異常でないこと	異常なし	異常なし	異常なし
50 色度	5度以下	0.5未満	0.5未満	0.5未満
51 濁度	2度以下	0.2未満	0.2未満	0.2未満
遊離残留塩素	管理基準0.1 mg/l以上	0.45	0.33	0.42
ラントゲニア指數	-1程度以上、極力0に近づける	-1.5	-1.7	-1.5
水温		19.1	19.5	19.5

(令和6年度平均)

項目	下荒河浄水場	
	下荒河系統	
採水場所	法用	田和
1 一般細菌	0	0
2 大腸菌	不検出	不検出
3 カドミウム及びその化合物	0.0003未満	0.0003未満
4 水銀及びその化合物	0.00005未満	0.00005未満
5 セレン及びその化合物	0.001未満	0.001未満
6 鉛及びその化合物	0.001未満	0.001未満
7 ヒ素及びその化合物	0.001未満	0.001未満
8 六価クロム化合物	0.002未満	0.002未満
9 亜硝酸態窒素	0.004未満	0.004未満
10 シアン化物及び塩化シアン	0.001未満	0.001未満
11 亜硝酸態窒素及び	0.58	0.58
12 フッ素及びその化合物	0.08未満	0.08未満
13 ホウ素及びその化合物	0.01未満	0.01未満
14 四塩化炭素	0.0002未満	0.0002未満
15 1,4-ジオキサン	0.005未満	0.005未満
16 シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	0.004未満	0.004未満
17 ジクロロメタン	0.002未満	0.002未満
18 テトラクロロエチレン	0.001未満	0.001未満
19 トリクロロエチレン	0.001未満	0.001未満
20 ベンゼン	0.001未満	0.001未満
21 塩素酸	0.06未満	0.06未満
22 クロロ酢酸	0.002未満	0.002未満
23 クロロホルム	0.006未満	0.006未満
24 ジクロロ酢酸	0.003未満	0.003未満
25 ジブロモクロロメタン	0.01未満	0.01未満
26 臭素酸	0.001未満	0.001未満
27 総トリハロメタン	0.01未満	0.01未満
28 トリクロロ酢酸	0.003未満	0.003未満
29 ブロモジクロロメタン	0.003未満	0.003未満
30 ブロモホルム	0.009未満	0.009未満
31 ホルムアルデヒド	0.008未満	0.008未満
32 亜鉛及びその化合物	0.01未満	0.01未満
33 アルミニウム及びその化合物	0.02未満	0.02未満
34 鉄及びその化合物	0.01未満	0.01未満
35 銅及びその化合物	0.01未満	0.01未満
36 ナトリウム及びその化合物	8.2	8.3
37 マンガン及びその化合物	0.005未満	0.005未満
38 塩化物イオン	10.3	10.3
39 Ca, Mg 等 (硬度)	43.5	44.3
40 蒸発残留物	83	81
41 陰イオン界面活性剤	0.02未満	0.02未満
42 ジエオスミン	0.000001未満	0.000001未満
43 2-メチルイソボルネオール	0.000001未満	0.000001未満
44 非イオン界面活性剤	0.005未満	0.005未満
45 フェノール類	0.0005未満	0.0005未満
46 有機物(全有機炭素(TOC))	0.3未満	0.3未満
47 pH 値	7.8	7.8
48 味	異常なし	異常なし
49 臭気度	異常なし	異常なし
50 色度	0.5未満	0.5未満
51 濁度	0.2未満	0.2未満
遊離残留塩素	0.23	0.33
ランゲリア指数	-0.9	-0.8
水温	17.3	18.4

(令和6年度平均)

項目	基準値	北部					川口
		北陵	三岳			川口	
			上佐々木第1	上佐々木第2	混合		
採水場所		西石	野際	仏坂	常願寺	行積	
1 一般細菌	100個/ml以下	0	0	0	0	0	0
2 大腸菌	検出されないこと	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
3 カドミウム及びその化合物	0.003 mg/l以下	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満
4 水銀及びその化合物	0.0005mg/l以下	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満
5 セレン及びその化合物	0.01 mg/l以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
6 鉛及びその化合物	0.01 mg/l以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
7 ヒ素及びその化合物	0.01 mg/l以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
8 六価クロム化合物	0.02 mg/l以下	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満
9 亜硝酸態窒素	0.04 mg/l以下	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満
10 シアン化物及び塩化シアン	0.01 mg/l以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
11 亜硝酸態窒素及び硝酸態窒素	10 mg/l以下	0.08	0.18	0.14	0.17	0.18	
12 フッ素及びその化合物	0.8 mg/l以下	0.08未満	0.08未満	0.08未満	0.08未満	0.08未満	
13 ホウ素及びその化合物	1.0 mg/l以下	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	
14 四塩化炭素	0.002 mg/l以下	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	
15 1,4-ジオキサン	0.05 mg/l以下	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	
16 シス-1,2-ジクロエチレン及びトランス-1,2-ジクロエチレン	0.04 mg/l以下	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	
17 ジクロロメタン	0.02 mg/l以下	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	
18 テトラクロロエチレン	0.01 mg/l以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	
19 トリクロロエチレン	0.01 mg/l以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	
20 ベンゼン	0.01 mg/l以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	
21 塩素酸	0.6 mg/l以下	0.06未満	0.06未満	0.06未満	0.06未満	0.06未満	
22 クロロ酢酸	0.02 mg/l以下	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	
23 クロロホルム	0.06 mg/l以下	0.006未満	0.006未満	0.006未満	0.006未満	0.006未満	
24 ジクロロ酢酸	0.03 mg/l以下	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	
25 ジブロモクロロメタン	0.1 mg/l以下	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	
26 臭素酸	0.01 mg/l以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	
27 総トリハロメタン	0.1 mg/l以下	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01	0.01未満	
28 トリクロロ酢酸	0.03 mg/l以下	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	
29 ブロモジクロロメタン	0.03 mg/l以下	0.003	0.004	0.003未満	0.004	0.003未満	
30 ブロモホルム	0.09 mg/l以下	0.009未満	0.009未満	0.009未満	0.009未満	0.009未満	
31 ホルムアルデヒド	0.08 mg/l以下	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	
32 亜鉛及びその化合物	1.0 mg/l以下	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	
33 アルミニウム及びその化合物	0.2 mg/l以下	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	
34 鉄及びその化合物	0.3 mg/l以下	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	
35 銅及びその化合物	1.0 mg/l以下	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	
36 ナトリウム及びその化合物	200 mg/l以下	2.4	3.6	4.1	3.8	3.0	
37 マンガン及びその化合物	0.05 mg/l以下	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	
38 塩化物イオン	200 mg/l以下	7.9	13.3	10.3	12.7	10.7	
39 Ca, Mg 等(硬度)	300 mg/l以下	6.3	32.3	55.8	40.8	57.3	
40 蒸発残留物	500 mg/l以下	45	81	111	90	102	
41 陰イオン界面活性剤	0.2 mg/l以下	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	
42 ジエオスミン	0.00001 mg/l以下	0.00001未満	0.00001未満	0.00001未満	0.00001未満	0.00001未満	
43 2-メチルイソボルネオール	0.00001 mg/l以下	0.00001未満	0.00001未満	0.00001未満	0.00001未満	0.00001未満	
44 非イオン界面活性剤	0.02 mg/l以下	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	
45 フェノール類	0.005 mg/l以下	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	
46 有機物(全有機炭素(TOC))	3 mg/l以下	0.3未満	0.3未満	0.3未満	0.3未満	0.3未満	
47 pH 値	5.8以上8.6以下	7.1	7.5	7.2	7.4	6.9	
48 味	異常でないこと	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	
49 臭気	異常でないこと	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	
50 色度	5 度以下	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	
51 濁度	2 度以下	0.2未満	0.2未満	0.2未満	0.2未満	0.2未満	
遊離残留塩素	管理基準0.1 mg/l以上	0.38	0.43	0.44	0.29	0.28	
ランゲリア指数	-1程度以上、極力0に近づける	-3.2	-1.5	-1.1	-1.3	-1.6	
水温		16.3	17.6	16.9	19.1	16.7	

(令和6年度平均)

項目	大江町		夜久野町				今里	
	大江中央	大江由良川右岸	額田	中夜久野	上夜久野			
					副谷	上町		
採水場所	佛性寺	二箇下	額田	千原	副谷	小倉	畠	
1 一般細菌	0	0	0	0	0	0	0	
2 大腸菌	不検出							
3 カドミウム及びその化合物	0.0003未満							
4 水銀及びその化合物	0.0005未満							
5 セレン及びその化合物	0.001未満							
6 鉛及びその化合物	0.001未満							
7 ヒ素及びその化合物	0.001未満	0.001未満	0.002	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	
8 六価クロム化合物	0.002未満							
9 亜硝酸態窒素	0.004未満							
10 シアン化物及び塩化シアン	0.001未満							
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	0.19	0.31	0.14	0.23	0.10	0.14	0.13	
12 フッ素及びその化合物	0.08未満							
13 ホウ素及びその化合物	0.01未満							
14 四塩化炭素	0.0002未満							
15 1,4-ジオキサン	0.005未満							
16 シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	0.004未満							
17 ジクロロメタン	0.002未満							
18 テトラクロロエチレン	0.001未満							
19 トリクロロエチレン	0.001未満							
20 ベンゼン	0.001未満							
21 塩素酸	0.06未満							
22 クロロ酢酸	0.002未満							
23 クロロホルム	0.006未満							
24 ジクロロ酢酸	0.003未満							
25 ジブロモクロロメタン	0.01未満							
26 臭素酸	0.001未満							
27 総トリハロメタン	0.01未満	0.01未満	0.01	0.01未満	0.01	0.01未満	0.01未満	
28 トリクロロ酢酸	0.003未満							
29 ブロモジクロロメタン	0.003未満	0.003未満	0.004	0.004	0.005	0.003未満	0.003未満	
30 ブロモホルム	0.009未満							
31 ホルムアルデヒド	0.008未満							
32 亜鉛及びその化合物	0.01未満							
33 アルミニウム及びその化合物	0.02未満							
34 鉄及びその化合物	0.01未満							
35 銅及びその化合物	0.01未満							
36 ナトリウム及びその化合物	2.4	2.7	2.5	2.4	2.1	2.1	2.2	
37 マンガン及びその化合物	0.005未満							
38 塩化物イオン	8.5	8.2	7.7	8.8	6.3	7.4	7.6	
39 Ca, Mg 等(硬度)	38.5	55.5	26.5	36.3	22.3	23.3	11.5	
40 蒸発残留物	71	94	66	75	57	58	45	
41 陰イオン界面活性剤	0.02未満							
42 ジエオスマシン	0.000001未満							
43 2-メチルイソボルネオール	0.000001未満							
44 非イオン界面活性剤	0.005未満							
45 フェノール類	0.0005未満							
46 有機物(全有機炭素(TOC))	0.3未満	0.3未満	0.5	0.4	0.3未満	0.3未満	0.3未満	
47 pH 値	7.3	6.8	7.4	7.4	7.5	7.0	7.5	
48 味	異常なし							
49 臭気度	異常なし							
50 色度	0.5未満							
51 濁度	0.2未満							
遊離残留塩素	0.27	0.32	0.39	0.41	0.31	0.28	0.38	
ランゲリア指數	-1.4	-1.8	-1.7	-1.5	-1.5	-2.2	-2.2	
水温	16.8	17.6	16.8	18.0	17.4	18.5	17.2	

(令和6年度平均)

項目	三和町					
	細見				菟原	
	丸山	田ノ谷	芦渕	寺尾・草山	菟原	轟
採水場所	菟原下一	辻	芦渕	草山	友渕	菟原下一
1 一般細菌	0	0	0	0	0	0
2 大腸菌	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
3 カドミウム及びその化合物	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満
4 水銀及びその化合物	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満
5 セレン及びその化合物	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
6 鉛及びその化合物	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
7 ヒ素及びその化合物	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
8 六価クロム化合物	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満
9 亜硝酸態窒素	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満
10 シアン化物及び塩化シアン	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
11 硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	0.06	0.35	0.13	0.08	0.35	0.20
12 フッ素及びその化合物	0.08未満	0.08未満	0.08未満	0.08未満	0.08未満	0.08未満
13 ホウ素及びその化合物	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満
14 四塩化炭素	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満
15 1,4-ジオキサン	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満
16 ジメチルエチレン及びトランスクロロエチレン	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満
17 ジクロロメタン	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満
18 テトラクロロエチレン	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
19 トリクロロエチレン	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
20 ベンゼン	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
21 塩素酸	0.06未満	0.06未満	0.06未満	0.06未満	0.06未満	0.06未満
22 クロロ酢酸	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満
23 クロロホルム	0.014	0.006未満	0.006未満	0.013	0.009	0.006未満
24 ジクロロ酢酸	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003	0.003未満	0.003未満
25 ジブロモクロロメタン	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満
26 臭素酸	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
27 総トリハロメタン	0.02	0.01未満	0.02	0.02	0.02	0.01未満
28 トリクロロ酢酸	0.005	0.003未満	0.003未満	0.007	0.004	0.003未満
29 ブロモジクロロメタン	0.004	0.004	0.003未満	0.003	0.006	0.003未満
30 ブロモホルム	0.009未満	0.009未満	0.010	0.009未満	0.009未満	0.009未満
31 ホルムアルデヒド	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満
32 亜鉛及びその化合物	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満
33 アルミニウム及びその化合物	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02	0.02未満
34 鉄及びその化合物	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満
35 銅及びその化合物	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満
36 ナトリウム及びその化合物	1.9	4.2	3.0	1.9	6.5	2.9
37 マンガン及びその化合物	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満
38 塩化物イオン	7.4	5.7	16.7	4.8	9.2	5.0
39 Ca, Mg 等(硬度)	29.8	16.0	40.5	29.3	40.5	6.0
40 蒸発残留物	64	46	87	63	79	28
41 陰イオン界面活性剤	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満
42 ジエオスマシン	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満
43 2-メチルイソボルネオール	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満
44 非イオン界面活性剤	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満
45 フェノール類	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満
46 有機物(全有機炭素(TOC))	0.4	0.4	0.3未満	0.5	0.4	0.3未満
47 pH 値	7.3	7.2	7.2	7.6	7.4	6.3
48 味	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし
49 臭気	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし
50 色度	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満
51 濁度	0.2未満	0.2未満	0.2未満	0.2未満	0.2未満	0.2未満
遊離残留塩素	0.34	0.36	0.30	0.30	0.36	0.41
ランゲリア指数	-1.3	-2.4	-1.1	-1.0	-0.8	-4.4
水温	19.2	18.2	19.7	17.4	19.2	18.9

(令和6年度平均)

項目	三和町			
	川合		大身	加用
	大原	岬	大身	
採水場所	台頭	岬	大身	加用
1 一般細菌	0	0	0	0
2 大腸菌	不検出	不検出	不検出	不検出
3 カトミウム及びその化合物	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満
4 水銀及びその化合物	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満
5 セレン及びその化合物	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
6 鉛及びその化合物	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
7 ヒ素及びその化合物	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
8 六価クロム化合物	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満
9 亜硝酸態窒素	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満
10 シアン化物及び塩化シアン	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	0.07	0.12	0.35	0.23
12 フッ素及びその化合物	0.08未満	0.08未満	0.08未満	0.08未満
13 ホウ素及びその化合物	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満
14 四塩化炭素	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満
15 1,4-ジオキサン	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満
16 ジス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満
17 ジクロロメタン	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満
18 テトラクロロエチレン	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
19 トリクロロエチレン	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
20 ベンゼン	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
21 塩素酸	0.06未満	0.06未満	0.06未満	0.06未満
22 クロロ酢酸	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満
23 クロロホルム	0.006未満	0.011	0.006未満	0.017
24 ジクロロ酢酸	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003
25 ジブロモクロロメタン	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満
26 臭素酸	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
27 総トリハロメタン	0.01未満	0.02	0.01未満	0.03
28 トリクロロ酢酸	0.003未満	0.005	0.003未満	0.007
29 ブロモジクロロメタン	0.003未満	0.006	0.004	0.007
30 ブロモホルム	0.009未満	0.009未満	0.009未満	0.009未満
31 ホルムアルデヒド	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満
32 亜鉛及びその化合物	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満
33 アルミニウム及びその化合物	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満
34 鉄及びその化合物	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満
35 銅及びその化合物	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満
36 ナトリウム及びその化合物	2.1	1.6	4.2	5.1
37 マンガン及びその化合物	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満
38 塩化物イオン	6.5	6.0	5.7	6.0
39 Ca, Mg 等(硬度)	17.3	29.8	16.0	28.8
40 蒸発残留物	52	56	46	64
41 陰イオン界面活性剤	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満
42 ジエオスマシン	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満
43 2-メチルイソボルネオール	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満
44 非イオン界面活性剤	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満
45 フェノール類	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満
46 有機物(全有機炭素(TOC))	0.3未満	0.5	0.4	0.6
47 pH値	7.5	7.7	7.2	7.4
48 味	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし
49 臭気	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし
50 色度	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5
51 濁度	0.2未満	0.2未満	0.2未満	0.2未満
遊離残留塩素	0.51	0.29	0.36	0.28
ランゲリア指数	-1.6	-1.1	-2.4	-1.3
水温	17.8	16.7	18.2	17.2

## 4 業務の状況

### (1) 業務量等の比較

項目		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	対前年比
行政区域人口	(人)	76,584	76,037	75,471	74,704	74,009	99.1%
給水区域内人口 A	(人)	76,577	76,027	75,463	74,696	74,002	99.1%
給水人口 B	(人)	76,316	75,770	75,206	74,439	73,748	99.1%
給水世帯数	(世帯)	36,222	36,292	36,503	36,592	36,680	100.2%
普及率 B/A(%)		99.66	99.66	99.66	99.66	99.66	100.0%
給水戸数	(戸)	35,919	36,134	36,375	36,637	36,812	100.5%
年間総配水量 C	(m³)	11,670,947	11,223,260	11,035,766	10,823,165	10,713,206	99.0%
年間総給水量 D	(m³)	9,360,120	9,231,248	9,112,511	8,990,786	8,896,979	99.0%
有収率 D/C(%)		80.20	82.25	82.57	83.07	83.05	100.0%
1日最大配水量	(m³)	38,433	33,447	40,491	33,132	33,184	100.2%
1日平均配水量	(m³)	31,975	30,749	30,235	29,571	29,351	99.3%
導送配水管延長	(m)	1,084,246	1,085,407	1,086,722	1,088,186	1,089,623	100.1%
職員数	損益勘定所属(人)	20	21	21	18	18	100.0%
	資本勘定所属(人)	7	7	7	6	6	100.0%
	計	27	28	28	24	24	100.0%
供給単価	(円/m³)	170.32	180.17	181.19	182.65	182.94	100.2%
給水原価	(円/m³)	184.32	183.21	192.09	185.95	197.06	106.0%
1m³当たり利益	(円)	△ 14.00	△ 3.04	△ 10.90	△ 3.30	△ 14.12	427.9%
1m³当たり資本費	(円)	97.54	97.10	95.35	95.69	98.75	103.2%

\* 供給単価=給水収益 ÷ 年間総給水量

\* 給水原価=（経常費用－受託工事費－材料不用品売却原価－長期前受金戻入）÷年間総給水量

経常費用=営業費用+営業外費用

\* 1m³当たり資本費=（減価償却費－長期前受金戻入+企業債利息）÷年間総給水量

## (2) 給水戸数・給水量の状況

### ◎給水戸数

(単位：戸)

区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	対前年比
家事用	32,714	32,952	33,177	33,413	33,597	100.6%
業務用	3,205	3,182	3,198	3,224	3,215	99.7%
計	35,919	36,134	36,375	36,637	36,812	100.5%

### ◎給水量

(単位：m<sup>3</sup>)

区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	対前年比
家事用	6,940,338	6,820,838	6,711,646	6,598,263	6,546,978	99.2%
業務用	2,419,782	2,410,410	2,400,865	2,392,523	2,350,001	98.2%
計	9,360,120	9,231,248	9,112,511	8,990,786	8,896,979	99.0%

(3) 届出・受付の状況

(単位：件)

区分		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	対前年比
届出関係	開栓	4,016	4,277	4,260	4,497	4,333	96.4%
	閉栓	3,997	4,233	4,103	4,433	4,372	98.6%
	使用者変更	405	470	516	464	467	100.6%
	目的変更	0	0	0	0	0	—
	所有権移転	5	9	9	0	8	#DIV/0!
メーターアクセス	不回検	2	4	5	4	1	25.0%
	満付	6,455	6,130	4,048	3,823	5,120	133.9%
	凍結	19	28	41	53	31	58.5%
	口径変更	4	0	0	0	0	—
	その他の	57	67	68	62	52	83.9%
	撤去	113	66	27	45	40	88.9%
	新設	108	150	137	148	327	220.9%
計		15,616	15,776	13,900	14,027	15,221	108.5%

(4) 料金納付の状況

◎納付方法別の件数

区分	R4年度		R5年度		R6年度	
	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比
直送(月/件)	7,575	20.8%	7,893	21.5%	8,037	21.8%
口座振替(月/件)	28,918	79.2%	28,831	78.5%	28,873	78.2%
計	36,493	100.0%	36,724	100.0%	36,910	100.0%

\*各年度の月平均件数を計上したもの。（精算分を含む）

◎コンビニ収納利用状況

区分	R4年度		R5年度		R6年度	
	年間	月平均	年間	月平均	年間	月平均
コンビニ収納(件)	65,653	5,471	72,382	6,032	70,013	5,834

## 5 財務の状況

### (1) 損益計算書の比較

(単位:千円)

科 目		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	対前年比
事業収益	給 水 収 益	1,594,172	1,663,198	1,651,108	1,642,146	1,627,570	99.1%
	受 託 工 事 収 益	26,472	3,657	12,137	10,064	2,742	27.2%
	そ の 他 営 業 収 益	26,977	27,857	29,244	31,139	30,334	97.4%
	計	1,647,621	1,694,712	1,692,489	1,683,349	1,660,646	98.7%
事業外収益	受取利息及び配当金	450	653	1,633	2,136	2,508	117.4%
	他 会 計 補 助 金	216,577	127,971	173,212	125,544	150,182	119.6%
	補 助 金	904	—	—	—	—	—
	長 期 前 受 金 戻 入	366,590	362,961	349,272	342,265	346,076	101.1%
特 別 利 益	雜 収 益	8,882	8,657	10,857	39,422	16,934	43.0%
	計	593,403	500,242	534,974	509,367	515,700	101.2%
	特 別 利 益	—	—	6,120	—	—	—
	計	2,241,024	2,194,954	2,233,583	2,192,716	2,176,346	99.3%
事業費用	原 水 及 び 浄 水 費	386,915	380,698	436,384	408,253	464,810	113.9%
	配 水 及 び 給 水 費	275,102	264,335	291,910	243,884	241,298	98.9%
	受 託 工 事 費	34,720	5,191	21,948	11,184	2,742	24.5%
	総 係 費	138,428	143,695	143,920	151,324	148,233	98.0%
資 産 減 値 費	減 價 償 却 費	1,098,987	1,094,293	1,068,556	1,061,827	1,091,367	102.8%
	資 産 減 耗 費	4,858	2,281	1,388	4,767	12,274	257.5%
	そ の 他 営 業 費 用	—	15	—	4	—	—
	計	1,939,010	1,890,508	1,964,106	1,881,243	1,960,724	104.2%
費 営 業 用 外	支 払 利 息	180,588	165,060	149,569	140,809	133,252	94.6%
	雜 支 出	6,960	3,882	7,941	3,220	8,084	251.1%
	計	187,548	168,942	157,510	144,029	141,336	98.1%
	特 別 損 失	—	—	—	—	—	—
計		2,126,558	2,059,450	2,121,616	2,025,272	2,102,060	103.8%
純 利 益 ( 損 失 )		114,466	135,504	111,967	167,444	74,286	44.4%

## (2) 資本的収支の比較

(単位：千円)

科 目		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	対前年比
資本的 収入	企 業 債	536,300	418,200	781,800	699,600	817,300	116.8%
	負 担 金	21,465	56,939	40,398	98,996	67,869	68.6%
	加 入 金	64,436	56,885	55,684	70,442	64,779	92.0%
	出 資 金	223,757	218,403	219,311	236,683	210,469	88.9%
	補 助 金	143,803	93,158	114,581	84,768	744	0.9%
	固定資産売却益	—	—	3,046	—	—	—
計		989,761	843,585	1,214,820	1,190,489	1,161,161	97.5%
資本的 支出	建設改良費	958,498	770,686	1,456,623	1,128,913	1,045,157	92.6%
	企業償償還金	878,969	882,520	905,218	863,694	873,611	101.1%
	計	1,837,467	1,653,206	2,361,841	1,992,607	1,918,768	96.3%
収支不足額(△)		847,706	809,621	1,147,021	802,118	757,607	94.5%

補てん財源	損益勘定留保資金	745,934	722,385	956,051	617,108	558,295	90.5%
	減債積立金	40,000	40,000	100,000	110,000	120,000	109.1%
	建設改良積立金	—	—	—	—	—	—
	消費税資本的 取支調整額	61,772	47,236	90,970	75,010	79,312	105.7%

(3) 貸借対照表の比較

(資産の部)

(単位：千円)

科 目	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	対前年比
固 定 資 産	22,267,109	21,899,465	22,218,878	22,204,536	22,137,867	99.7%
(1) 有形固定資産	22,252,897	21,886,860	21,967,223	21,955,159	21,888,524	99.7%
土 地	599,780	599,780	596,735	599,569	599,569	100.0%
建 物	1,420,255	1,376,540	1,335,172	1,351,411	1,310,484	97.0%
構 築 物	16,991,380	16,668,362	16,429,250	17,177,860	16,936,446	98.6%
機 械 及 び 装 置	2,523,112	2,349,932	2,277,903	2,270,844	2,291,531	100.9%
車両運搬具	2,082	1,814	3,321	2,900	2,554	88.1%
工具器具備品	33,365	63,075	75,100	92,385	113,769	123.1%
リース資産	—	—	—	—	—	—
建設仮勘定	682,923	827,357	1,249,742	460,190	634,171	137.8%
(2) 無形固定資産	12,566	10,959	7,449	4,749	4,294	90.4%
ソ フ ト ウ エ ア	12,566	10,959	7,449	4,749	4,294	90.4%
リース資産	—	—	—	—	—	—
(3) 投資その他の資産	1,646	1,646	244,206	244,628	245,049	100.2%
投 資 有 價 証 券	—	—	242,551	242,973	243,394	100.2%
出 資 金	1,600	1,600	1,600	1,600	1,600	100.0%
そ の 他 投 資	46	46	55	55	55	100.0%
流 動 資 産	1,633,770	1,638,407	1,225,245	1,495,059	1,742,228	116.5%
(1) 現 金 預 金	1,339,713	1,303,909	878,807	1,277,691	1,512,939	118.4%
(2) 未 収 金	255,912	232,183	310,325	178,339	188,518	105.7%
(3) 貸倒引当金(△)	3,832	2,775	4,039	3,027	2,645	87.4%
(4) 貯 藏 品	38,778	38,485	39,432	42,056	41,534	98.8%
(5) 前 払 金	—	62,808	—	—	—	—
(6) その他流動資産	3,199	3,797	720	—	1,882	皆増
資 产 合 计	23,900,879	23,537,872	23,444,123	23,699,595	23,880,095	100.8%

## (負債・資本の部)

(単位：千円)

科 目	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	対前年比
固 定 負 債	10,015,287	9,528,269	9,446,374	9,272,363	9,223,137	99.5%
(1) 企 業 債	9,890,397	9,403,379	9,321,485	9,147,474	9,098,248	99.5%
(2) リ 一 ス 債 務	—	—	—	—	—	—
(3) 引 当 金	124,890	124,890	124,889	124,889	124,889	100.0%
流 動 負 債	1,348,679	1,269,265	1,038,379	1,155,278	1,242,226	107.5%
(1) 企 業 債	882,520	905,218	863,694	873,611	866,526	99.2%
(2) リ 一 ス 債 務	—	—	—	—	—	—
(3) 未 払 金	351,579	326,250	133,460	244,299	334,124	136.8%
(4) 未 払 費 用	—	—	—	—	—	—
(5) 前 受 金	422	153	237	305	280	91.8%
(6) 預 り 金	96,972	20,771	25,771	22,670	23,759	104.8%
(7) 引 当 金	13,987	13,076	14,497	14,393	15,655	108.8%
(8) 一 時 借 入 金	—	—	—	—	—	—
(9) そ の 他 流 動 負 債	3,199	3,797	720	—	1,882	皆増
繰 延 収 益	7,045,273	6,894,791	6,782,545	6,691,001	6,549,024	97.9%
(1) 長 期 前 受 金	12,763,959	12,971,950	13,206,044	13,446,764	13,639,564	101.4%
(2) 長 期 前 受 金 収益化累計額(△)	5,718,686	6,077,159	6,423,499	6,755,763	7,090,540	105.0%
資 本 金	3,670,689	3,929,091	4,188,402	4,525,086	4,845,555	107.1%
(1) 自 己 資 本 金	3,670,689	3,929,091	4,188,402	4,525,086	4,845,555	107.1%
(2) 借 入 資 本 金	—	—	—	—	—	—
企 業 債	—	—	—	—	—	—
剩 余 金	1,820,951	1,916,456	1,988,423	2,055,867	2,020,153	98.3%
(1) 資 本 剩 余 金	1,375,232	1,375,232	1,375,232	1,375,232	1,375,232	100.0%
受 贈 財 産 評 價 額	146,150	146,150	146,150	146,150	146,150	100.0%
国 府 补 助 金	218,206	218,206	218,206	218,206	218,206	100.0%
工 事 负 担 金	67,147	67,147	67,147	67,147	67,147	100.0%
そ の 他 資 本 金 剩 余 金	943,729	943,729	943,729	943,729	943,729	100.0%

(単位：千円)

科 目	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	対前年比
(2) 利 益 剰 余 金	445,719	541,224	613,191	680,635	644,921	94.8%
減 債 積 立 金	154,966	258,035	293,539	295,506	342,950	116.1%
建設改良積立金	107,685	107,685	107,685	107,685	107,685	100.0%
当年度未処分利益 剰余金又は当年度 未処理欠損金	183,068	175,504	211,967	277,444	194,286	70.0%
負 債 ・ 資 本 合 計	23,537,872	23,537,872	23,444,123	23,699,595	23,880,095	100.8%

(4) 給水 1 m<sup>3</sup>当たりの費用構成

(単位 : 円, %)

区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	構成比
1 職員給与費	12.23	12.77	12.84	12.66	13.68	5.80
2 支払利息	19.29	17.88	16.41	15.66	14.98	6.35
(1) 企業債利息	19.29	17.88	16.41	15.66	14.98	6.35
(2) リース債務支払利息	—	—	—	—	—	—
3 減価償却費	78.25	79.22	78.93	80.03	83.77	35.50
4 動力費	15.62	14.88	20.53	16.02	18.45	7.82
5 修繕費	4.12	2.87	5.66	1.81	1.61	0.68
6 材料費	0.05	0.06	0.04	0.02	0.03	0.01
7 薬品費	—	—	—	—	—	—
8 路面復旧費	0.07	0.12	0.09	0.19	0.22	0.09
9 委託料	46.60	47.95	48.78	50.61	53.85	22.82
10 その他の	8.08	7.46	8.80	8.94	10.48	4.44
費用合計	184.32	183.21	192.09	185.95	197.06	83.51

区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	対前年比
供給単価 (A)	170.32	180.17	181.19	182.65	182.94	100.2%
給水原価 (B)	184.32	183.21	192.09	185.95	197.06	106.0%
対比 (A/B)	92.4%	98.3%	94.3%	98.2%	92.8%	94.5%

## (5) 企業債の状況

◎企業債現在高

(単位：円)

内　　訳	R6度末現在高
政府資金（財政融資）	2,938,787,204
地方公共団体金融機構	6,715,942,252
銀行等金融機関引受分	310,044,639
計	9,964,774,095

◎年度別償還予定表

(単位：円)

年　　度	元　　金	利　　子	合　　計
令和7年度	866,525,856	132,369,123	998,894,979
8年度	843,320,833	117,873,236	961,194,069
9年度	750,568,971	104,468,103	855,037,074
10年度	701,276,898	92,784,200	794,061,098
11年度	646,339,260	81,982,134	728,321,394
12年度	561,879,279	72,350,122	634,229,401
13年度	489,094,637	64,374,458	553,469,095
14年度	430,813,069	57,612,793	488,425,862
15年度	419,482,595	51,792,717	471,275,312
16年度	409,703,223	46,109,002	455,812,225
17年度以降	3,845,769,474	286,508,852	4,132,278,326
計	9,964,774,095	1,108,224,740	11,072,998,835

## (6) 経営・財務の分析

年 度 項 目		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	公 式	説 明
経 営 分 析	(1) 負荷率 (%)	83.2	91.9	74.7	89.3	88.4	$\frac{\text{一日平均配水量}}{\text{一日最大配水量}} \times 100$	需要時と非需要時の差を示す。100に近いほうが良い。
	(2) 施設利用率 (%)	63.7	61.3	60.3	58.9	58.5	$\frac{\text{一日平均配水量}}{\text{一日配水能力}} \times 100$	配水能力に対する平均配水量の割合。施設が効果的に運営されているか判断する。
	(3) 最大稼動率 (%)	76.6	66.7	80.7	66.0	66.1	$\frac{\text{一日最大配水量}}{\text{一日配水能力}} \times 100$	配水能力に対する最大配水量の割合。将来の水需要に対応すべき先行投資の適正を示す。
	(4) 配水管使用効率 ( $m^3/m$ )	10.8	10.3	10.2	9.9	9.8	$\frac{\text{年間総配水量}}{\text{導送水管延長}}$	導送水管・配水管の使用効率を示す。大きいほど使用効率が良い。
	(5) 固定資産使用効率 ( $m^3/\text{万円}$ )	5.2	5.1	5.0	4.9	4.9	$\frac{\text{年間総配水量}}{\text{有形固定資産}}$	有形固定資産一万円あたりの給水量を示す。大きいほど効率が良い。
	(6) 供給単価 ( $\text{円}/m^3$ )	170.32	180.17	181.19	182.65	182.94	$\frac{\text{給水収益}}{\text{年間総有収水量}}$	有収水量1 $m^3$ 当たりの収益。
	(7) 給水原価 ( $\text{円}/m^3$ )	184.32	183.21	192.09	185.95	197.06	$\frac{\text{経常費用} - (\text{受託工事費} + \text{材料不用品売却原価} + \text{長期前受金戻入})}{\text{年間総有収水量}}$	有収水量1 $m^3$ 当たりの費用。
	(8) 職員1人当たり給水人口(人)	3,816	3,608	3,581	4,136	4,097	$\frac{\text{現在給水人口}}{\text{損益勘定所属職員数}}$	職員数が適正かどうかをみる上で、高いほど良い。
	(9) 職員1人当たり給水量( $m^3$ )	468,006	439,583	433,929	499,488	494,277	$\frac{\text{年間総有収水量}}{\text{損益勘定所属職員数}}$	労働生産性をみる上で、高いほど良い。
	(10) 職員1人当たり営業収益(千円)	82,381	80,701	80,595	93,519	92,258	$\frac{\text{営業収益}}{\text{損益勘定所属職員数}}$	職員一人当たりの売上高をみる。供給単価に大きく左右される。
財 务 分 析	(1) 自己資本構成比率 (%)	52.5	54.1	55.3	56.0	56.2	$\frac{\text{自己資本金} + \text{剰余金} + \text{繰延収益}}{\text{負債} \cdot \text{資本合計}} \times 100$	総資本の中に占める自己資本の比率。大きいほど企業経営が健全であるといえる。
	(2) 固定資産対長期資本比率 (%)	98.7	98.3	99.2	98.5	97.8	$\frac{\text{固定資産}}{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{固定負債} + \text{繰延収益}} \times 100$	100%以下であることが望ましい。
	(3) 流動比率 (%)	121.1	129.1	118.0	129.4	140.3	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	一般に200%以上であることが望ましいとされる。
	(4) 経常収支比率 (%)	105.4	106.6	105.0	108.3	103.5	$\frac{\text{経常収益}}{\text{経常費用}} \times 100$	高いほど良い。
	(5) 総収支比率 (%)	105.4	106.6	105.3	108.3	103.5	$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$	企業の全活動の能率を示す。
	(6) 営業収支比率 (%)	85.1	89.7	86.5	89.5	84.7	$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\text{営業費用} - \text{受託工事費用}} \times 100$	営業費用が営業収益で賄われているか、また、どの程度の利益率をあげているかを示す。
	(7) 企業債償還額対減価償却額比率 (%)	80.0	80.6	84.7	81.3	80.0	$\frac{\text{建設改良のための企業債償還元金}}{\text{当年度減価償却費}} \times 100$	企業債償還高が、減価償却費の何%にあたるかを示す。小さいほど良い。
	(8) 企業債償還元金	55.1	53.1	54.8	52.6	53.7	$\frac{\text{建設改良のための企業債償還元金}}{\text{料金収入}} \times 100$	企業債償還高が、給水収益の何%にあたるかを示す。小さいほど良い。
	(9) 企業債利息	11.3	9.9	9.1	8.6	8.2	$\frac{\text{企業債利息}}{\text{料金収入}} \times 100$	企業債利息が、給水収益の何%にあたるかを示す。小さいほど良い。
	(10) 企業債元利償還金	66.5	63.0	63.9	61.2	61.9	$\frac{\text{建設改良のための企業債元利償還金}}{\text{料金収入}} \times 100$	元利償還金が、給水収益の何%にあたるかを示す。小さいほど良い。
	(11) 職員給与費	7.2	7.1	7.1	6.9	7.5	$\frac{\text{職員給与費}}{\text{料金収入}} \times 100$	職員給与費が、給水収益の何%にあたるかを示す。小さいほど良い。
料金収入に対する割合 (%)								

## 6 料金等の変遷

### (1) 加入金の変遷

(単位：円)

改定年月	メータ一口径					
	13mm	20mm	25mm	40mm	50mm	75mm
昭和44年10月	5,000	15,000	27,000	80,000	100,000	150,000
昭和50年6月	15,000	45,000	81,000	240,000	400,000	750,000
昭和51年6月	20,000	60,000	110,000	320,000	550,000	1,000,000
昭和60年4月	65,000	130,000	260,000	845,000	1,300,000	3,250,000
平成5年6月	78,000	156,000	312,000	1,014,000	1,560,000	3,900,000

\* 口径変更の場合は、新旧口径の差額とする。  
 \* 口径75mmを超えるものは、別に定める。  
 \* 平成元年以降は、上記金額に消費税等を加算

### (2) 水道料金の変遷

(創設より公営企業法適用まで)

(水道料金)

改定年月	改定料金(円)	前回に対する改定率(倍)	備考
昭和8年4月	0.80	—	家事基本水量8m <sup>3</sup>
昭和19年4月	1.10	1.375	"
昭和21年4月	3.00	2.727	"
昭和22年4月	8.00	2.667	"
昭和22年11月	16.00	2.000	"
昭和23年9月	32.00	2.000	"
昭和24年4月	48.00	1.500	"
昭和25年4月	—	—	特別及び営業用超過水量遮減制廃止
昭和27年3月	60.00	1.250	家事基本水量8m <sup>3</sup>
昭和29年1月	75.00	1.250	"
昭和29年6月	85.00	1.133	"
昭和32年4月	100.00	1.176	"

## (水道料金)

適用期間	種別及び用途		基本水量	基本料金	超過料金 1 m <sup>3</sup> につき	
昭和33年法適用時 ～ 昭和36年6月30日	家事用水	専用栓	8 m <sup>3</sup> まで	100円	8 m <sup>3</sup> を超えるもの	14円
		供用栓	6 m <sup>3</sup> まで	60円	6 m <sup>3</sup> を超えるもの	10円
	営業用水		10 m <sup>3</sup> まで	150円	10 m <sup>3</sup> を超えるもの	17円
	特別用水		10 m <sup>3</sup> まで	150円	10 m <sup>3</sup> を超えるもの	16円
	湯屋営業用水		100 m <sup>3</sup> まで	910円	100 m <sup>3</sup> を超えるもの	10円
	工事その他臨時用水		10 m <sup>3</sup> まで	280円	10 m <sup>3</sup> を超えるもの	28円

適用期間	種別及び用途		基本水量	基本料金	超過料金 1 m <sup>3</sup> につき	
昭和36年7月1日 ～ 昭和38年9月30日	家事用水	専用栓	8 m <sup>3</sup> まで	120円	8 m <sup>3</sup> を超えるもの	17円
		供用栓	6 m <sup>3</sup> まで	70円	6 m <sup>3</sup> を超えるもの	12円
	営業用水		10 m <sup>3</sup> まで	180円	10 m <sup>3</sup> を超えるもの	20円
	特別用水		10 m <sup>3</sup> まで	180円	10 m <sup>3</sup> を超えるもの	19円
	湯屋営業用水		100 m <sup>3</sup> まで	1,100円	100 m <sup>3</sup> を超えるもの	12円
	工事その他臨時用水		10 m <sup>3</sup> まで	350円	10 m <sup>3</sup> を超えるもの	35円

適用期間	種別及び用途		基本水量	基本料金	超過料金 1 m <sup>3</sup> につき	
昭和38年10月1日 ～ 昭和44年9月30日	家事用水	専用栓	8 m <sup>3</sup> まで	160円	8 m <sup>3</sup> を超えるもの	23円
		供用栓	6 m <sup>3</sup> まで	70円	6 m <sup>3</sup> を超えるもの	12円
	営業用水		10 m <sup>3</sup> まで	240円	10 m <sup>3</sup> を超えるもの	27円
	特別用水		10 m <sup>3</sup> まで	240円	10 m <sup>3</sup> を超えるもの	26円
	湯屋営業用水		100 m <sup>3</sup> まで	1,460円	100 m <sup>3</sup> を超えるもの	16円
	工事その他臨時用水		10 m <sup>3</sup> まで	470円	10 m <sup>3</sup> を超えるもの	47円

適用期間	種別及び用途		基本水量	基本料金	超過料金 1 m <sup>3</sup> につき	
昭和44年10月1日 ～ 昭和50年5月31日	家事用水	専用栓	8 m <sup>3</sup> まで	240円	8 m <sup>3</sup> を超えるもの	35円
		供用栓	6 m <sup>3</sup> まで	100円	6 m <sup>3</sup> を超えるもの	15円
	営業用水		10 m <sup>3</sup> まで	350円	10 m <sup>3</sup> を超えるもの	42円
	特別用水		10 m <sup>3</sup> まで	400円	10 m <sup>3</sup> を超えるもの	42円
	湯屋営業用水		100 m <sup>3</sup> まで	2,000円	100 m <sup>3</sup> を超えるもの	20円
	工事その他臨時用水		10 m <sup>3</sup> まで	800円	10 m <sup>3</sup> を超えるもの	80円

適用期間	種別及び用途		基本水量	基本料金	超過料金 1 m <sup>3</sup> につき	
昭和50年6月1日 ～ 昭和51年5月31日	家事用水	専用栓	8 m <sup>3</sup> まで	350円	8 m <sup>3</sup> を超え20 m <sup>3</sup> まで	51円
		供用栓	6 m <sup>3</sup> まで	140円	20 m <sup>3</sup> を超えるもの	58円
	営業用水		10 m <sup>3</sup> まで	520円	6 m <sup>3</sup> を超えるもの	22円
	特別用水		20 m <sup>3</sup> まで	1,300円	10 m <sup>3</sup> を超え30 m <sup>3</sup> まで	63円
	湯屋営業用水		100 m <sup>3</sup> まで	2,500円	30 m <sup>3</sup> を超えるもの	70円
	工事その他臨時用水		10 m <sup>3</sup> まで	1,500円	20 m <sup>3</sup> を超えるもの	70円
					100 m <sup>3</sup> を超えるもの	25円
					10 m <sup>3</sup> を超えるもの	150円

## (水道料金)

適用期間	種別及び用途		基本水量	基本料金	超過料金 1 m <sup>3</sup> につき	
昭和51年6月1日 ～ 昭和63年5月31日	家事用水	専用栓	8 m <sup>3</sup> まで	450円	8 m <sup>3</sup> を超えるもの	65円
		供用栓	6 m <sup>3</sup> まで	180円	20 m <sup>3</sup> を超えるもの	75円
	営業用水		10 m <sup>3</sup> まで	670円	6 m <sup>3</sup> を超えるもの	28円
	特 別 用 水		20 m <sup>3</sup> まで	1,700円	10 m <sup>3</sup> を超えるもの	80円
	湯屋営業用水		100 m <sup>3</sup> まで	3,200円	30 m <sup>3</sup> を超えるもの	90円
	工事その他臨時用水		10 m <sup>3</sup> まで	2,000円	10 m <sup>3</sup> を超えるもの	200円

適用期間	種別及び用途		基本水量	基本料金	超過料金 1 m <sup>3</sup> につき	
昭和63年6月1日 ～ 平成元年3月31日	家事用水	専用栓	8 m <sup>3</sup> まで	500円	8 m <sup>3</sup> を超えるもの	70円
		供用栓	6 m <sup>3</sup> まで	200円	20 m <sup>3</sup> を超えるもの	80円
	営業用水		10 m <sup>3</sup> まで	750円	6 m <sup>3</sup> を超えるもの	30円
	特 別 用 水		20 m <sup>3</sup> まで	1,900円	10 m <sup>3</sup> を超えるもの	90円
	湯屋営業用水		100 m <sup>3</sup> まで	3,500円	30 m <sup>3</sup> を超えるもの	100円
	工事その他臨時用水		10 m <sup>3</sup> まで	2,250円	10 m <sup>3</sup> を超えるもの	100円

適用期間	種別及び用途		基本水量	基本料金	超過料金 1 m <sup>3</sup> につき	
平成元年4月1日 ～ 平成5年5月31日	家事用水	専用栓	8 m <sup>3</sup> まで	500円	8 m <sup>3</sup> を超えるもの	70円
		供用栓	6 m <sup>3</sup> まで	200円	20 m <sup>3</sup> を超えるもの	80円
	営業用水		10 m <sup>3</sup> まで	750円	6 m <sup>3</sup> を超えるもの	30円
	特 別 用 水		20 m <sup>3</sup> まで	1,900円	10 m <sup>3</sup> を超えるもの	90円
	湯屋営業用水		100 m <sup>3</sup> まで	3,500円	30 m <sup>3</sup> を超えるもの	100円
	工事その他臨時用水		10 m <sup>3</sup> まで	2,250円	10 m <sup>3</sup> を超えるもの	100円

\*消費税等を除く

(水道料金)

\*消費税等を除く

適用期間	種別及び用途		基本水量	基本料金	超過料金 1 m <sup>3</sup> につき	
平成5年6月1日 ～ 平成9年5月31日	家事用水	専用栓	8 m <sup>3</sup> まで	610円	8 m <sup>3</sup> を超え20 m <sup>3</sup> まで	80円
		供用栓	6 m <sup>3</sup> まで	245円	20 m <sup>3</sup> を超えるもの	95円
	営業用 水		10 m <sup>3</sup> まで	930円	6 m <sup>3</sup> を超えるもの	35円
	特別用 水		20 m <sup>3</sup> まで	2,350円	10 m <sup>3</sup> を超え30 m <sup>3</sup> まで	110円
	湯屋営業用水		100 m <sup>3</sup> まで	3,500円	30 m <sup>3</sup> を超えるもの	120円
	工事その他臨時用水		10 m <sup>3</sup> まで	2,800円	10 m <sup>3</sup> を超えるもの	280円

適用期間	種別及び用途		基本水量	基本料金	超過料金 1 m <sup>3</sup> につき	
平成9年6月1日 ～ 平成13年5月31日	家事用水	専用栓	8 m <sup>3</sup> まで	715円	8 m <sup>3</sup> を超え20 m <sup>3</sup> まで	90円
		供用栓	6 m <sup>3</sup> まで	285円	20 m <sup>3</sup> を超えるもの	110円
	営業用 水		10 m <sup>3</sup> まで	1,100円	6 m <sup>3</sup> を超えるもの	40円
	特別用 水		20 m <sup>3</sup> まで	2,800円	10 m <sup>3</sup> を超え30 m <sup>3</sup> まで	130円
	湯屋営業用水		100 m <sup>3</sup> まで	3,900円	30 m <sup>3</sup> を超えるもの	140円
	工事その他臨時用水		10 m <sup>3</sup> まで	3,350円	20 m <sup>3</sup> を超えるもの	145円

適用期間	種別及び用途		基本水量	基本料金	超過料金 1 m <sup>3</sup> につき	
平成13年6月1日 ～ 平成19年5月31日	家事用水	専用栓	8 m <sup>3</sup> まで	840円	8 m <sup>3</sup> を超え20 m <sup>3</sup> まで	104円
		供用栓	6 m <sup>3</sup> まで	340円	20 m <sup>3</sup> を超えるもの	128円
	営業用 水		10 m <sup>3</sup> まで	1,355円	6 m <sup>3</sup> を超えるもの	45円
	特別用 水		20 m <sup>3</sup> まで	3,395円	10 m <sup>3</sup> を超え30 m <sup>3</sup> まで	152円
	湯屋営業用水		100 m <sup>3</sup> まで	5,620円	30 m <sup>3</sup> を超えるもの	165円
	工事その他臨時用水		10 m <sup>3</sup> まで	4,000円	20 m <sup>3</sup> を超えるもの	171円

(水道料金)

\*消費税等を除く

適用期間	メータ一口径・用途	基本水量	基本料金	超過料金 1 m <sup>3</sup> につき	
平成19年6月1日 ～ 平成22年5月31日	13mm	5 m <sup>3</sup> まで	700円	5 m <sup>3</sup> を超え 8 m <sup>3</sup> まで	40円
	20mm		760円	8 m <sup>3</sup> を超え 20 m <sup>3</sup> まで	105円
	25mm		1,380円	20 m <sup>3</sup> を超え 30 m <sup>3</sup> まで	130円
	40mm		2,500円	30 m <sup>3</sup> を超え 50 m <sup>3</sup> まで	140円
	50mm		3,150円	50 m <sup>3</sup> を超え 500 m <sup>3</sup> まで	160円
	75mm以上		4,730円	500 m <sup>3</sup> を超えるもの	165円
	湯屋営業用水	100 m <sup>3</sup> まで	5,620円	100 m <sup>3</sup> を超えるもの	45円
	工事その他臨時用水	10 m <sup>3</sup> まで	4,000円	10 m <sup>3</sup> を超えるもの	400円

適用期間	メータ一口径・用途	基本水量	基本料金	超過料金 1 m <sup>3</sup> につき	
平成22年6月1日 ～ 平成29年6月30日	13mm	5 m <sup>3</sup> まで	930円		
	20mm		930円	5 m <sup>3</sup> を超え 20 m <sup>3</sup> まで	115円
	25mm		1,500円	20 m <sup>3</sup> を超え 50 m <sup>3</sup> まで	140円
	40mm		4,000円	50 m <sup>3</sup> を超え 500 m <sup>3</sup> まで	160円
	50mm		6,200円	500 m <sup>3</sup> を超えるもの	165円
	75mm以上		13,900円		
	湯屋営業用水	100 m <sup>3</sup> まで	5,900円	100 m <sup>3</sup> を超えるもの	45円
	工事その他臨時用水	10 m <sup>3</sup> まで	4,200円	10 m <sup>3</sup> を超えるもの	420円

適用期間	種別及び用途	基本水量	基本料金	超過料金 1 m <sup>3</sup> につき	
平成29年7月1日 ～	13mm	—	940円	5 m <sup>3</sup> まで	80円
	20mm		1,200円	5 m <sup>3</sup> を超え 20 m <sup>3</sup> まで	115円
	25mm		2,100円	20 m <sup>3</sup> を超え 50 m <sup>3</sup> まで	140円
	40mm		5,600円	50 m <sup>3</sup> を超え 500 m <sup>3</sup> まで	160円
	50mm		8,700円	500 m <sup>3</sup> を超えるもの	165円
	75mm以上		21,000円		
	湯屋営業用水	100 m <sup>3</sup> まで	5,900円	100 m <sup>3</sup> を超えるもの	45円
	工事その他臨時用水	10 m <sup>3</sup> まで	4,200円	10 m <sup>3</sup> を超えるもの	420円

## 第4章 旧簡易水道事業

### 1 拡張事業の概要

#### ◎旧市域の沿革

市街地を取り囲む集落においては、谷水で生活をせざるを得ない地域もあり、自然の中で安定した飲料水を確保できる環境でなかった。

平成18年1月1日に施行された1市3町合併以前の旧福知山市域では、昭和28年度に岩戸簡易水道事業の認可を受け着手し、その後、各地で中小地域を対象とした簡易水道の設置要望が出され、昭和35年度までに10箇所の簡易水道施設を完成させ、生活環境の改善を図ってきた。

昭和30年代は、徐々に生活水準の向上が進み、市民の水道に対するニーズが高まるなか、周辺の未給水地区からも次々簡易水道の設置要望が出され、全市水道布設をめざし 計画的に事業を進めた。

昭和49年度には、広域簡易水道として、佐賀・三岳・豊富地域を2～3年の継続事業として工事に着手し、昭和52年度までに完成させた。

引き続き、川口・北陵・上豊富の地域からも広域簡易水道の設置要望があり、地域内にあつた小規模簡易水道の統合を進めながら事業認可を受け、昭和54年度に上豊富簡易水道を最後に完成させた。

昭和55年度で地域的にはほぼ普及し、これまでに建設してきた小規模簡易水道は統合しながら、施設能力の増強を図り整備を行ってきた。

また、上水道給水区域に隣接した長田・池田岩崎・大内簡易水道を廃止し上水道に統合しながら、施設能力の増強を図り整備を行ってきた。

当初、農村地域の安定した飲料水供給という役割を担って設置されてきたが、今日の生活様式の多様化とともに、簡易水道の役割は大きく変わり、下水道の普及による水需要に対応すべく、平成3年度より水量拡張事業を開始した。

豊富簡易水道は上水道からの分水を受け水量確保するための拡張工事を行い、平成5年度に完成した。上豊富地域は上水道からの分水を水源に加え、上豊富、北山、甘栗・樽水の統合拡張工事を行い、平成8年度に完成した。佐賀簡易水道は水量拡張工事を平成10年度に完成した。上六人部簡易水道は、平成10年度から既設の緊急連絡管を利用して上水道からの分水として改良工事を行い、平成12年度に完成した。

三岳、北陵、長尾及び川口簡易水道は、平成12年度より着手した統合簡易水道事業により北部簡易水道として平成19年度に完成した。

岩戸、下小田、立原、十三丘、下川口及び金谷簡易水道については、牧川筋簡易水道として総合的な整備を図るべく、平成17年度より統合簡易水道事業に着手し、平成21年度完成した。

さらに、上豊富、豊富、佐賀、川北、田野、上六人部の6簡易水道については、上水道に統合すべく、平成19年度より上水道統合整備事業に着手し、平成20年度に完成した。

平成22年度より牧川筋簡易水道と上水道の統合計画に基づき、将来にわたって水量、水質とも安定した水道水を供給するため着手した牧川筋簡易水道上水道統合事業が平成24年度に完成した。

## ◎旧三町の沿革

旧三和町では、昭和 33 年度創設の高杉簡易水道を初めとし、昭和 60 年度までに計 9 箇所の簡易水道を創設してきた。

平成元年度には、畠、日後及び大原簡易水道に未普及地域を含めて統合を図り、川合簡易水道として事業認可を受け、平成 3 年度に完成した。

高杉、轟及び友渕簡易水道についても、施設の老朽化や水需要の増大から平成 8 年度から拡張事業に着手し、菟原簡易水道として平成 11 年度に完成した。

さらに、平成 10 年度より丸山簡易水道と寺尾草山簡易水道の統合事業に着手し、細見簡易水道として平成 14 年度に完成した。また、未普及地域であった加用地区においては、平成 2 年度に水道未普及地域解消事業により飲料水供給施設として着手し、平成 3 年度より給水開始した。

旧夜久野町については、昭和 32 年度に駅前簡易水道を創設して以降、昭和 48 年度の中夜久野簡易水道まで、計 11 箇所の簡易水道を順次創設してきた。

昭和 33 年度創設の稻垣簡易水道と昭和 34 年度創設の柿本簡易水道については、昭和 58 年度に未普及地域を加えて統合し、畠簡易水道として創設した。

昭和 41 年度には、駅前と中田とを統合し、上夜久野簡易水道を新たに創設した。その後、昭和 47 年度に副谷地区を結ぶ拡張工事、昭和 53 年度に改良工事を行い、さらに昭和 60 年度には、小倉簡易水道を統合し、未普及地域を加える統合拡張工事を行った。

昭和 36 年度に創設した額田簡易水道については、昭和 63 年度に向簡易水道と未普及地域を加えて統合拡張工事を行った。

昭和 48 年度に創設した中夜久野簡易水道については、昭和 54 年度に中千原地区を給水区域に加える拡張工事を行い、平成 3 年度には、千原、高内及び大油子簡易水道との統合工事を行った。

旧大江町では、昭和 27 年度において創設された簡易水道国庫補助制度により、本市最初の簡易水道である河守簡易水道が昭和 28 年度に給水を開始して以降、昭和 60 年度までに計 15 簡易水道を創設してきた。

平成 2 年度に大江町中央簡易水道として佛性寺、内宮、二俣、天田内、河守、公庄、金屋、三河・高津江の 8 簡易水道と未普及地域の統合事業に着手し、平成 5 年度より給水を開始した。さらに、水需要の増加予想による施設拡張と未普及地域を含める拡張事業に着手し、平成 9 年に完成した。

夏間、千原尾藤口及び南山簡易水道に未普及地域を含めて統合を図り、昭和 62 年に完成した河東簡易水道は、さらに、南有路、矢津、尾藤奥及び二箇の 4 簡易水道と未普及地域を含めた統合事業に平成 10 年に着手し、大江町由良川右岸簡易水道として平成 14 年に完成した。

平成 26 年度から、水道未普及地域である大江町橋谷地域に、安全かつ安定した水道水を供給するため、北部簡易水道の給水区域拡張事業として、水道未普及地域解消事業に着手し、平成 28 年 7 月に完成した。

簡易水道事業は、今後も安定した水道事業の経営を図るため平成 29 年 4 月 1 日に上水道に統合した。

平成 28 年度末の簡易水道等施設は、11 簡易水道、1 飲料水供給施設で給水世帯数 5,826 世帯、給水人口 12,752 人、普及率 98.30% であった。

## 2 旧簡易水道設立の沿革

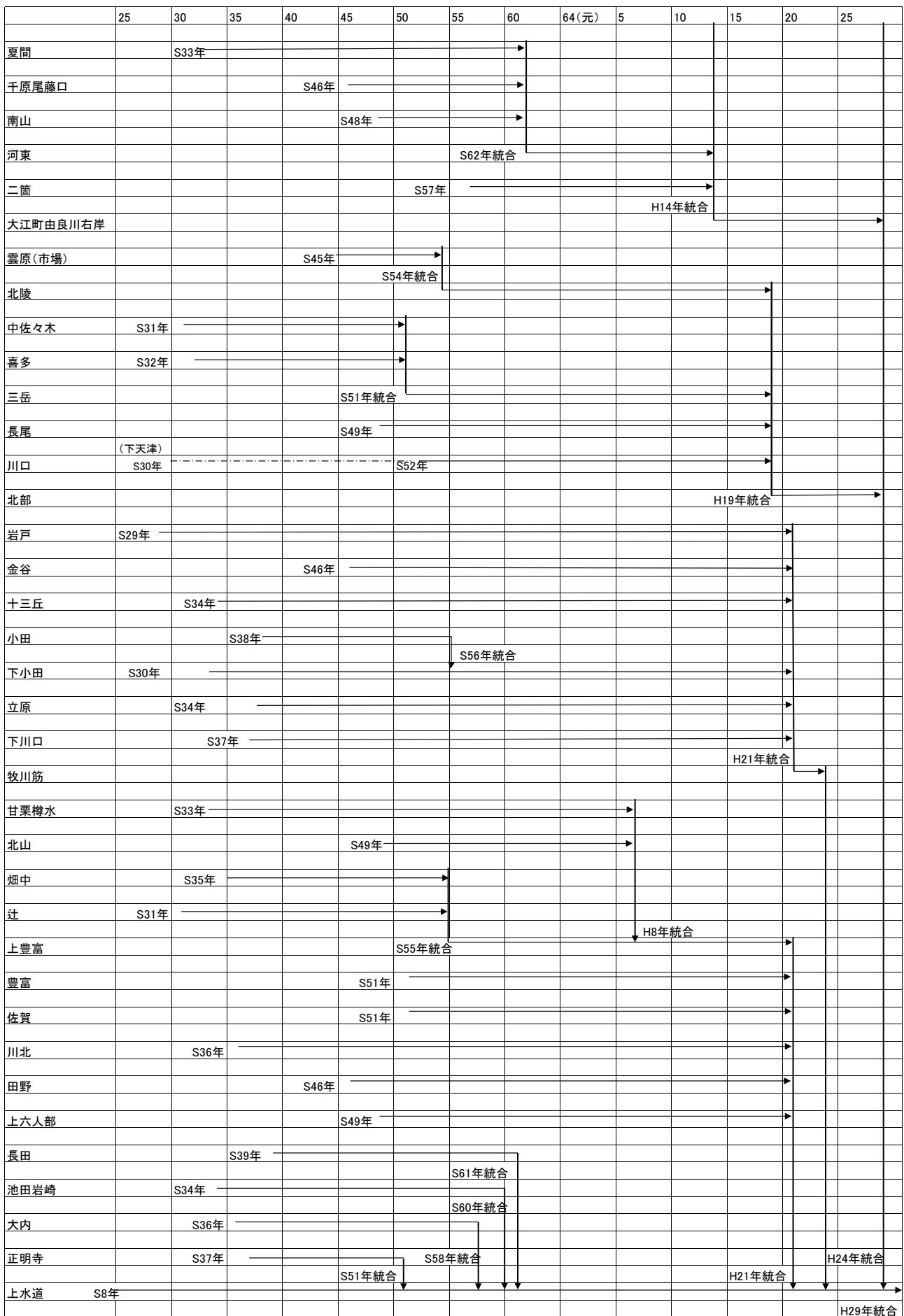
施設名		創設認可年月日	給水開始年月	計画給水人口(人)	1人1日最大給水量(ℓ)	1日最大給水量(m³)
簡 易 水 道	北部簡易水道	H12. 3. 3	H20. 4	1,682	404	839
	細見簡易水道	H10. 3. 31	H14. 5	3,032	375	2,320
	菟原簡易水道	H10. 3. 29	H11. 4	989	375	477
	大身簡易水道	S57. 8. 5	S58. 12	450	250	112.5
	川合簡易水道	H. 1. 7. 6	H 3. 4	970	300	342
	畠簡易水道	S58. 6. 13	S60. 4	530	250	133
	額田簡易水道	S63. 6. 4	H 2. 4	1,500	300	513
	中夜久野簡易水道	H 2. 7. 10	H 4. 4	1,220	300	382
	上夜久野簡易水道	S60. 6. 22	S63. 4	1,684	384.7	1,004
	大江町中央簡易水道	H 2. 7. 10	H 5. 4	4,070	375	1,902
	大江町由良川右岸簡易水道	H10. 3. 31	H14. 4	2,240	375	866
計		—	—	18,367	—	8,890.5
加用飲料水供給施設		H 2. 7. 5	H 3. 4	35	300	11

\*簡易水道：給水人口5,000人以下

\*飲料水供給施設：給水人口100人以下

### 3 給水開始統合表

	昭和 25	30	35	40	45	50	55	60	平成 64(元)	5	10	15	20	25
寺尾草山							S61年	—			→			
丸山		S37年									→			
細見										H14年統合			H29年統合	→
高杉		S34年									→			
轟		S37年									→			
友渕					S50年						→			
菟原										H11年統合				→
大身						S58年								→
日後				S46年							→			
畠				S46年							→			
大原					S48年						→			
川合									H3年統合					→
加用										H4年				→
稻垣		S34年									→			
柿本		S35年									→			
畠			(地元組合)	今里・金尾・西ノ谷・桑村・小畑										
向		S36年					(地元組合)	今西中・井田			→	H2年統合		→
額田		S37年												→
千原		S35年									→			
高内			S41年								→			
大油子				S47年							→			
中夜久野					S49年				中千原... S55年			H4年統合		→
駅前		S33年												
中田		S34年					(地元組合)							
上夜久野					S42年	統合								→
小倉							(地元組合)	山中・金谷・大畠・桑谷・西垣・宮垣・栗尾・才谷・羽白・田垣・現世・今西・田谷						
河守		S28年									→			
二俣		S30年									→			
金屋		S33年									→			
天田内		S34年									→			
公庄		S35年									→			
内宮		S36年									→			
佛性寺				S43年							→			
三河高津江					S49年						→			
大江町中央												H5年統合		→
南有路		S31年									→			
矢津		S34年									→			
尾藤奥		S34年									→			



## 4 旧簡易水道使用料の変遷

### ◎従量料金

公共施設及び鴨野町給水区域（平成9年10月以前）

\*消費税等を除く

種別及び用途	基本水量	基本料金	超過料金(1m <sup>3</sup> につき)	
家事用水	8m <sup>3</sup> まで	610円	8m <sup>3</sup> を超え20m <sup>3</sup> まで 80円	20m <sup>3</sup> を超えるもの 95円
営業用水	10m <sup>3</sup> まで	930円	10m <sup>3</sup> を超え30m <sup>3</sup> まで 110円	30m <sup>3</sup> を超えるもの 120円
特別用水	20m <sup>3</sup> まで	2,350円	20m <sup>3</sup> を超えるもの 125円	
工事その他 臨時用水	10m <sup>3</sup> まで	2,800円	10m <sup>3</sup> を超えるもの 280円	

◎定額料金（平成9年10月以前）

\*消費税等を除く

施設名	一般用水	
	基本料金 (4人まで)	超過料金 (1人増すごとに)
岩戸簡易水道、甘栗樽水簡易水道		
田野簡易水道、北山簡易水道	3,000円	510円
下小田簡易水道、立原簡易水道		
十三丘簡易水道、川北簡易水道		
下川口簡易水道、金谷簡易水道		
長尾簡易水道、上六人部簡易水道	3,900円	510円
佐賀簡易水道、豊富簡易水道		
三岳簡易水道、川口簡易水道		
北陵簡易水道、上豊富簡易水道		

(旧簡易水道使用料)

\*消費税等を除く

適用期間	種別及び用途	基本水量	基本料金	超過料金 1 m <sup>3</sup> につき	
平成9年10月1日 ～ 平成13年5月31日	家事用 水	8 m <sup>3</sup> まで	915円	8 m <sup>3</sup> を超えるもの	90円
	営業用 水	10 m <sup>3</sup> まで	1,400円	20 m <sup>3</sup> を超えるもの	110円
	特別用 水 工事その他臨時用水	20 m <sup>3</sup> まで 10 m <sup>3</sup> まで	3,580円 4,280円	10 m <sup>3</sup> を超えるもの 20 m <sup>3</sup> を超えるもの	130円 140円 145円 335円

適用期間	種別及び用途	基本水量	基本料金	超過料金 1 m <sup>3</sup> につき	
平成13年6月1日 ～ 平成17年12月31日	家事用 水	8 m <sup>3</sup> まで	1,040円	8 m <sup>3</sup> を超えるもの	104円
	営業用 水	10 m <sup>3</sup> まで	1,670円	20 m <sup>3</sup> を超えるもの	128円
	特別用 水 工事その他臨時用水	20 m <sup>3</sup> まで 10 m <sup>3</sup> まで	4,200円 4,950円	10 m <sup>3</sup> を超えるもの 20 m <sup>3</sup> を超えるもの	152円 165円 171円 400円

適用期間	種別及び用途	基本水量	基本料金	超過料金 1 m <sup>3</sup> につき	
平成18年1月1日 ～ 平成19年5月31日	家事用 水	8 m <sup>3</sup> まで	1,040円	8 m <sup>3</sup> を超えるもの	104円
	営業用 水	10 m <sup>3</sup> まで	1,670円	20 m <sup>3</sup> を超えるもの	128円
	特別用 水 工事その他臨時用水	20 m <sup>3</sup> まで 10 m <sup>3</sup> まで	4,200円 4,950円	10 m <sup>3</sup> を超えるもの 20 m <sup>3</sup> を超えるもの	152円 165円 171円 400円
	旧3町区域 (用途別なし)	8 m <sup>3</sup> まで	2,140円	60 m <sup>3</sup> を超えるもの	93円 97円 108円 143円

\*合併に伴い、旧3町区域分を追加

(旧簡易水道使用料)

\*消費税等を除く

適用期間	メーターログ・用途	基本水量	基本料金	超過料金 1 m <sup>3</sup> につき	
平成19年6月1日 ～ 平成22年5月31日	13mm	5 m <sup>3</sup> まで	1,060円	5 m <sup>3</sup> を超える 8 m <sup>3</sup> まで	46円
	20mm		1,130円	8 m <sup>3</sup> を超える 20 m <sup>3</sup> まで	121円
	25mm		2,040円	20 m <sup>3</sup> を超える 30 m <sup>3</sup> まで	150円
	40mm		3,260円	30 m <sup>3</sup> を超える 50 m <sup>3</sup> まで	160円
	50mm		4,080円	50 m <sup>3</sup> を超える 500 m <sup>3</sup> まで	160円
	75mm以上		6,120円	500 m <sup>3</sup> を超えるもの	165円
	工事その他臨時用水	10 m <sup>3</sup> まで	4,950円	10 m <sup>3</sup> を超えるもの	400円
旧3町区域 (用途別なし)	8 m <sup>3</sup> まで	2,140円	8 m <sup>3</sup> を超える 20 m <sup>3</sup> まで	93円	
			20 m <sup>3</sup> を超える 40 m <sup>3</sup> まで	97円	
			40 m <sup>3</sup> を超える 60 m <sup>3</sup> まで	108円	
			60 m <sup>3</sup> を超えるもの	143円	

適用期間	メーターログ・用途	基本水量	基本料金	超過料金 1 m <sup>3</sup> につき	
平成22年6月1日 ～	13mm	5 m <sup>3</sup> まで	1,300円	5 m <sup>3</sup> を超える 20 m <sup>3</sup> まで	115円
	20mm		1,300円	20 m <sup>3</sup> を超える 50 m <sup>3</sup> まで	140円
	25mm		2,100円	50 m <sup>3</sup> を超える 500 m <sup>3</sup> まで	160円
	40mm		5,600円	500 m <sup>3</sup> を超えるもの	165円
	50mm		8,700円		
	75mm以上		19,500円		
	工事その他臨時用水	10 m <sup>3</sup> まで	5,900円	10 m <sup>3</sup> を超えるもの	420円

平成29年4月1日～上水道へ統合

平成29年7月1日～水道料金改定

## (参考資料)

### ■京都府内市町村の1か月の水道料金 (10m<sup>3</sup>、20m<sup>3</sup>)

料金体系	市町村名	給水人口 (人)	10m <sup>3</sup> 当たり(円)	20m <sup>3</sup> 当たり(円)	現行料金 実施期日
口径別 (13mm)	福知山市	74,439	2,106	3,371	R元.10. 1
	京都 市	1,434,086	1,067	3,014	R元.10. 1
	舞鶴 市	75,637	1,166	3,069	R 2. 4. 1
	綾部 市	29,806	1,815	4,180	R元.10. 1
	亀岡 市	84,979	990	2,310	R元.10. 1
	城陽 市	73,542	1,540	2,750	R元.10. 1
	向日 市	56,428	1,622	2,854	R 2. 4. 1
	長岡京 市	82,258	1,771	2,981	R 2. 4. 1
	八幡 市	68,963	1,828	3,643	R 5. 4. 1
	京田辺 市	71,257	1,095	2,294	H23. 4. 1
	南丹 市	29,768	1,480	3,240	H26. 4. 1
	久御山 町	15,322	1,540	3,135	R元.10. 1
	井手 町	4,906	1,425	2,866	R元.10. 1
	宇治田原 町	8,391	1,287	2,673	R元.10. 1
	木津川 市	79,476	1,100	2,640	H24. 4. 1
	精華 町	36,326	786	2,106	R元.10. 1
	京丹波 町	12,577	2,800	4,450	R元.10. 1
	与謝野 町	19,616	1,681	3,463	H29. 6. 1
用途別 (家事用)	宇治 市	179,362	1,630	3,401	R 4.10. 1
	宮津 市	16,131	2,005	3,853	R 2. 8. 1
	京丹後 市	47,332	1,958	3,751	R 5. 9. 1
	大山崎 町	16,594	1,925	4,235	H27. 4. 1

### ■類似事業体等の1か月の水道料金 (10m<sup>3</sup>、20m<sup>3</sup>)

都道府県名	市町村名	給水人口 (人)	10m <sup>3</sup> 当たり(円)	20m <sup>3</sup> 当たり(円)	料金体系
京都府	福知山市	74,439	2,106	3,371	口径別
滋賀県	栗東市	70,275	1,251	2,824	口径別
大阪府	交野市	77,221	1,586	3,434	口径別
兵庫県	豊岡市	75,900	1,881	3,256	口径別
奈良県	天理市	60,858	1,463	3,443	口径別
和歌山县	田辺市	64,851	1,210	2,200	口径別
京都府平均			1,573	3,195	
類似団体平均(福知山市を除く) (給水人口5万~10万人未満)			1,478	3,031	
全国平均			1,624	3,368	

出典：「水道料金表(令和6年4月1日現在)」 社団法人日本水道協会発行

注(1) 消費税及びメータ使用料を含む。口径別の場合は13mmによる。

注(2) 基本水量が10m<sup>3</sup>を超える事業は10m<sup>3</sup>に換算



# 福知山市市民憲章

## 幸せを生きる

わたしたちは、ふるさと福知山を“幸せの舞台”にします。

水清い由良川、緑濃い山々、行き交う人々。

生き生きとして、伸び伸びとしたふるさとをつくります。

わたしたちは、ひとりひとりの中に、

人生を自由で美しいものにする力を持っています。

そのわき出る力を集め、四季を愛し、命を尊び、

共に幸せを生きます。

平成3年4月1日制定

福知山市